

学校適正規模・適正配置 に関するアンケート調査結果

岡崎市学校適正規模検討委員会

学校適正規模等に関するアンケート調査

(1) 調査概要

岡崎市学校適正規模検討委員会が岡崎市内小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針を策定するにあたり、市内小中学校長、小中学生を持つ保護者及び児童生徒の市民各層からの意見を集約し、今後の基本方針の策定に向けての参考とする。

(2) 実施期間

小中学校長	平成 25 年 11 月 7 日(木)～15 日(金)	校長会にて依頼及び配布
保護者	平成 25 年 11 月 8 日(金)～22 日(金)	校長会依頼後に配布
児童・生徒	平成 25 年 11 月 8 日(金)～22 日(金)	校長会依頼後に配布

(3) 調査対象

市内小中学校の校長 67 校（小学校 47 校、中学校 20 校）
市内大規模校及び小規模校に該当する小学 6 年生とその保護者
市内大規模校及び小規模校に該当する中学 2 年生とその保護者

小規模校、大規模校をアンケートの対象校とするが、人数の少ない学校も含めて柔軟に調査を実施する。

(4) 実施方法

学校を通じてアンケートを実施する

(5) アンケート対象校及び児童・生徒数一覧

別紙のとおり

アンケート対象校及び児童・生徒数一覧

			小中学校長			児童・生徒用			保護者用		
番号	対 象		配布数	回収枚数	回収率	配布数	回収枚数	回収率	配布数	回収枚数	回収率
1	小学校	校 長	47	47	100.0%	-	-	-	-	-	-
2	中学校	校 長	20	20	100.0%	-	-	-	-	-	-
			67	67	100.0%	-	-	-	-	-	-
1	小学校	夏 山	-	-	-	2	2	100.0%	2	2	100.0%
2	小学校	下 山	-	-	-	4	4	100.0%	4	4	100.0%
3	小学校	常磐南	-	-	-	5	5	100.0%	5	5	100.0%
4	小学校	愛 宕	-	-	-	19	18	94.7%	19	18	94.7%
5	小学校	竜 谷	-	-	-	14	14	100.0%	14	14	100.0%
6	小学校	生 平	-	-	-	13	13	100.0%	13	12	92.3%
7	小学校	秦 梨	-	-	-	11	11	100.0%	11	11	100.0%
8	小学校	常磐東	-	-	-	6	6	100.0%	6	5	83.3%
9	小学校	恵 田	-	-	-	25	25	100.0%	25	25	100.0%
10	小学校	宮 崎	-	-	-	8	8	100.0%	8	8	100.0%
11	小学校	形 埜	-	-	-	14	14	100.0%	14	13	92.9%
12	小学校	根 石	-	-	-	151	150	99.3%	151	139	92.1%
13	小学校	矢作南	-	-	-	154	151	98.1%	154	144	93.5%
14	小学校	竜美丘	-	-	-	158	142	89.9%	158	140	88.6%
15	小学校	井 田	-	-	-	193	180	93.3%	193	177	91.7%
計			-	-	-	777	743	95.6%	777	717	92.3%
1	中学校	河 合	-	-	-	23	22	95.7%	23	22	95.7%
2	中学校	常 磐	-	-	-	75	74	98.7%	75	65	86.7%
3	中学校	額 田	-	-	-	61	56	91.8%	61	34	55.7%
4	中学校	六ツ美北	-	-	-	291	266	91.4%	291	206	70.8%
5	中学校	竜 海	-	-	-	337	284	84.3%	337	254	75.4%
6	中学校	南	-	-	-	180	137	76.1%	180	154	85.6%
7	中学校	翔 南	-	-	-	171	156	91.2%	171	144	84.2%
			-	-	-	1,138	995	87.4%	1,138	879	77.2%

平成25年9月2日現在

学校適正規模・適正配置に関するアンケート調査結果

1 岡崎市内小中学校長

- (1) アンケート調査票
- (2) 小学校長 結果
- (3) 中学校長 結果
- (4) 小中学校長 結果

学校の適正規模・適正配置に関するアンケート調査 ご協力をお願い

岡崎市学校適正規模検討委員会
委員長 仲井 豊

皆様には日ごろから本市教育行政に格別のご理解・ご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、本市では将来を担う子どもたちに、よりよい教育環境を確保し、児童生徒の教育環境の維持向上を図ることを目的として、岡崎市学校適正規模検討委員会において小中学校の適正規模について検討をすすめております。

この調査は、小中学校の適正規模・適正配置についての基礎資料とするため、皆様のご協力をお願いするものであります。お忙しいところ大変恐縮ではございますが、各学校の状況を反映いただき、この調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

<記入上の注意>

- 1 氏名を記入していただく必要はございません。
- 2 回答は、特に指定がなければ、1問につき一つだけ○をご記入、又は文字をご記入ください。
- 3 回答は全て統計的に処理し、上記目的以外に使用することはありません。
- 4 ご記入いただいた調査票は、11月15日（金）までに、巡回郵便で教育委員会事務局総務課まで送付してください。
- 5 連絡先 岡崎市教育委員会事務局 総務課 総務企画班 ☎23-6419

【基本項目について】

問1 現在勤務されている学校

- 1) 小学校 2) 中学校

問2 現在勤務されている学校の規模（特別支援学級を除く）

- 1) 1～5 学級 2) 6～11 学級 3) 12～24 学級 4) 25～30 学級
5) 31 学級以上

【学校規模について】

問3 現在勤務されている学校の規模についてどう感じていますか。

- 1) 小さいと感じる 2) 適正だと感じる 3) 大きいと感じる

問4 問3に対してどのような時にそう感じますか。あれば具体的にご記入ください。

(例 学校行事や部活動等において、児童・生徒一人ひとりに個別の活動の機会が設定しやすい)

【大規模校・過大規模校のメリット・デメリットは】

問5 大規模校・過大規模校のメリットについて、当てはまるものをお選びください。

(3つ以内)

- 1) 切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい環境である
- 2) 競争意識が生まれやすい環境である
- 3) 人間関係の幅が広がる
- 4) 多様な学習形態で授業を展開できる
- 5) 多くの行事により、子どもを育てることができる
- 6) 大勢で様々な活動ができる
- 7) 個々の活動の場が増え、責任感が育てやすい
- 8) 学校全体にエネルギーがある
- 9) 特にない
- 10) その他具体的にあればご記入ください

問6 大規模校・過大規模校のデメリットについて、当てはまるものをお選びください。

(3つ以内)

- 1) 問題が生じた場合、教師が気づかないことも生じてしまう
- 2) 競争意識が薄くなりやすい
- 3) 人間関係が希薄になりやすい
- 4) 校庭や体育館での活動に制限が生じる
- 5) 友達関係がいつも同じで、友人間に序列ができる
- 6) 一人ひとりの活躍の場が少ない
- 7) 児童・生徒への細かい指導が行き届きにくい
- 8) 集団活動・行事に支障が出やすい
- 9) コミュニケーション能力が育ちにくい
- 10) 施設・設備の利用時間等の調整が行いにくい

- 11) 地域や保護者との関係が弱くなりやすい
- 12) 特にない
- 13) その他具体的にあればご記入ください

.....

.....

.....

【小規模校・過小規模校のメリット・デメリットは】

問7 小規模校・過小規模校のメリットについて、当てはまるものをお選びください。

(3つ以内)

- 1) 切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい環境である
- 2) 競争意識が生まれやすい環境である
- 3) 多様な学習形態で授業を展開できる
- 4) 多くの行事により、子どもを育てることができる
- 5) 先生が目が届きやすく、きめ細かな指導（個別指導）がしやすい
- 6) 全員で団結や協力がしやすい
- 7) 個々の活動の場が増え、責任感が育つ
- 8) ゆとりや安心感など、家庭的な雰囲気の中で勉強ができる
- 9) 特にない
- 10) その他具体的にあればご記入ください

.....

.....

.....

問8 小規模校・過小規模校のデメリットについて、当てはまるものをお選びください。

(3つ以内)

- 1) 競争意識が薄くなりやすい
- 2) 友達関係がいつも同じで、友人間に序列ができる
- 3) 集団活動・行事に支障がある
- 4) 多様な考えに触れる機会が少ない
- 5) コミュニケーション能力が育ちにくい
- 6) P T A活動等において、保護者への負担が多い
- 7) 特にない
- 8) その他具体的にあればご記入ください

.....

.....

- 4) 学校行事等が運営しやすい
 - 5) クラス替えなどにより社会性が身につけやすい
 - 6) 教員相互の連携がしやすい
 - 7) その他
-
-

問 15 中学校の望ましいと感じる最大通学時間についてお選びください。

- 1) 15 分以内 2) 30 分以内 3) 45 分以内 4) 60 分以内
- 5) 75 分以内 6) その他 ()

その理由をお聞かせください。

.....

.....

.....

問 16 中学校の望ましいと思う通学方法をお選びください。(3つ以内)

- 1) 徒歩 2) 自転車 3) 公共交通機関 4) スクールバス
- 5) その他 ()

問 17 過大規模校に対する対応として望ましいと思うものをお選びください。

(複数選択可)

- 1) 分離新設校を建設し、適正な児童生徒数・学級数の確保を図る
- 2) 既設の学校を増改築する
- 3) 通学区域の見直し及び弾力化を行うことで、適正な児童生徒数・学級数の確保を図る
- 4) その他お考えがあればお書きください。

.....

.....

.....

問 18 過小規模校に対する対応として望ましいと思うものをお選びください。

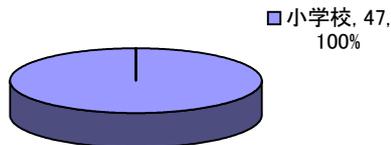
(複数選択可)

- 1) 隣接する学校と統合する
- 2) 通学区域の見直しを行うことで適正な児童生徒数・学級数の確保を図る
- 3) 学校選択制度を導入する

学校の適正規模・適正配置に関するアンケート調査結果 (小学校長)

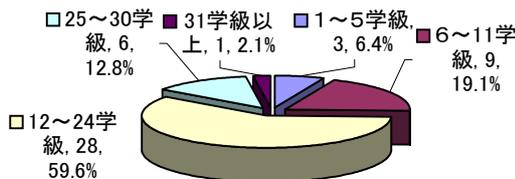
問1 現在勤務している学校

小学校	47	100.0%
無回答	0	0.0%



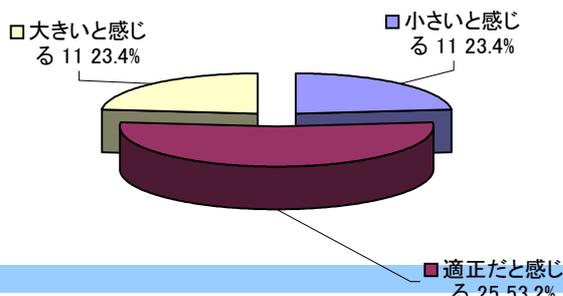
問2 現在勤務している学校の規模(特別支援学級を除く)

1～5学級	3	6.4%
6～11学級	9	19.1%
12～24学級	28	59.6%
25～30学級	6	12.8%
31学級以上	1	2.1%



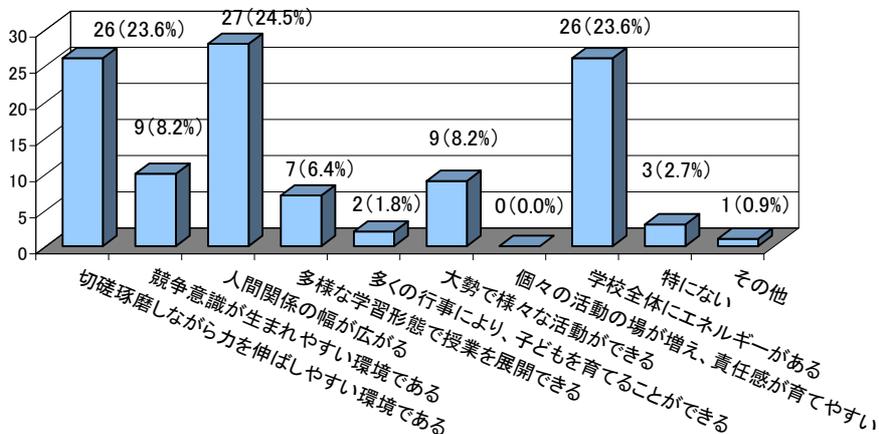
問3 現在勤務している学校の規模について

小さいと感じる	11	23.4%
適正だと感じる	25	53.2%
大きいと感じる	11	23.4%



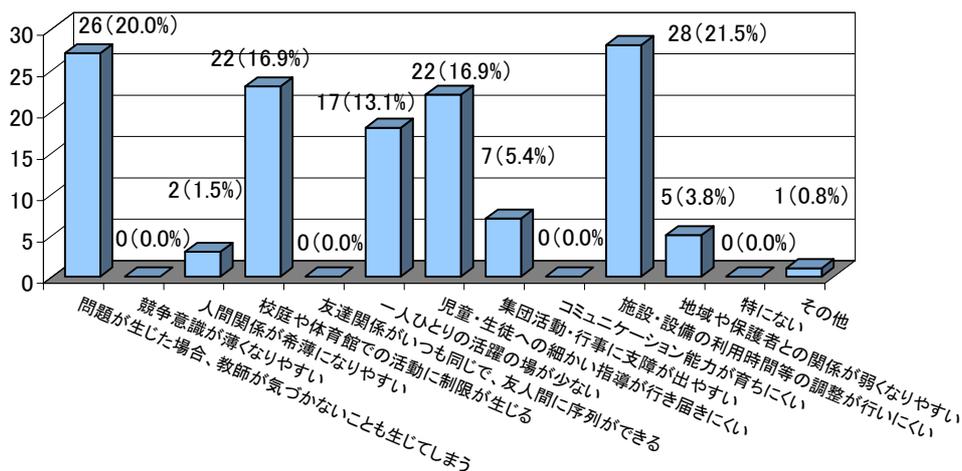
問5 大規模校・過大規模校のメリットについて

切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい環境である	26	23.2%
競争意識が生まれやすい環境である	10	8.9%
人間関係の幅が広がる	28	25.0%
多様な学習形態で授業を展開できる	7	6.3%
多くの行事により、子どもを育てることができる	2	1.8%
大勢で様々な活動ができる	9	8.0%
個々の活動の場が増え、責任感が育てやすい	0	0.0%
学校全体にエネルギーがある	26	23.2%
特にない	3	2.7%
その他	1	0.9%



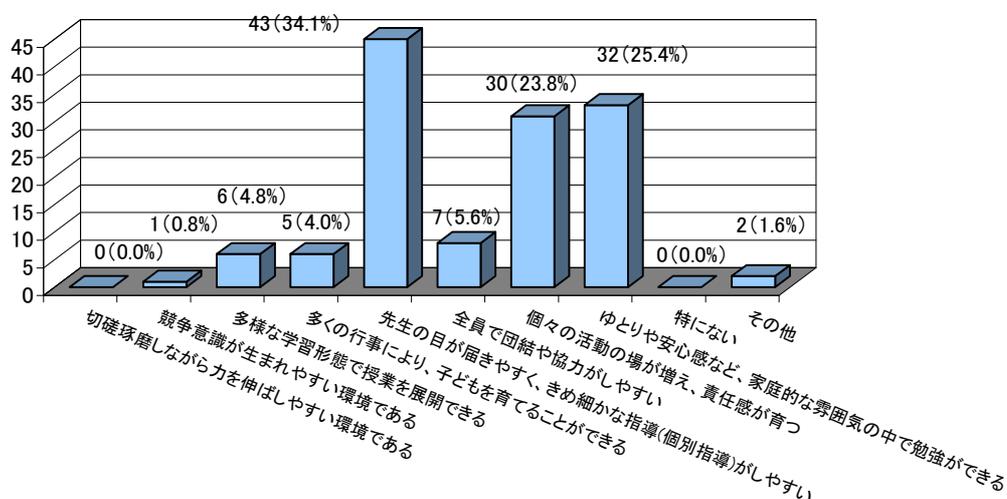
問6 大規模校・過大規模校のデメリットについて

問題が生じた場合、教師が気づかないことも生じてしまう	27	20.1%
競争意識が薄くなりやすい	0	0.0%
人間関係が希薄になりやすい	3	2.2%
校庭や体育館での活動に制限が生じる	23	17.2%
友達関係がいつも同じで、友人間に序列ができる	0	0.0%
一人ひとりの活躍の場が少ない	18	13.4%
児童・生徒への細かい指導が行き届きにくい	22	16.4%
集団活動・行事に支障が出やすい	7	5.2%
コミュニケーション能力が育ちにくい	0	0.0%
施設・設備の利用時間等の調整が行いにくい	28	20.9%
地域や保護者との関係が弱くなりやすい	5	3.7%
特にない	0	0.0%
その他	1	0.7%



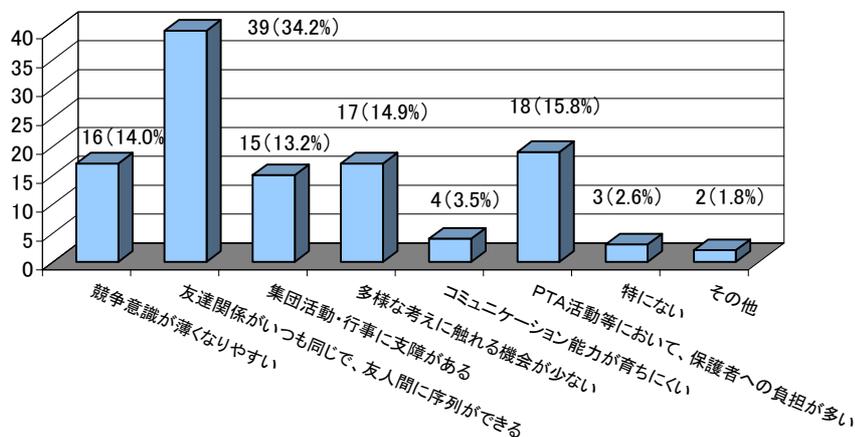
問7 小規模校・過小規模校のメリットについて

切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい環境である	0	0.0%
競争意識が生まれやすい環境である	1	0.8%
多様な学習形態で授業を展開できる	6	4.5%
多くの行事により、子どもを育てることができる	6	4.5%
先生の目が届きやすく、きめ細かな指導(個別指導)がしやすい	43	34.1%
全員で団結や協力がしやすい	8	6.1%
個々の活動の場が増え、責任感が育つ	31	23.5%
ゆとりや安心感など、家庭的な雰囲気の中で勉強ができる	33	25.0%
特にない	0	0.0%
その他	2	1.5%



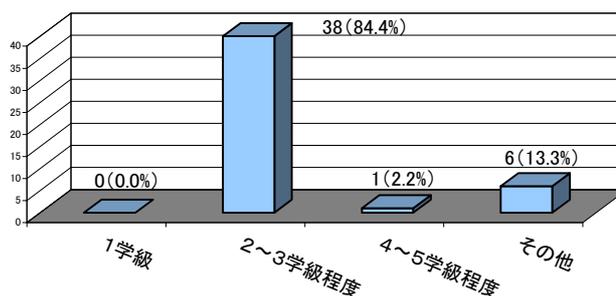
問8 小規模校・過小規模校のデメリットについて

競争意識が薄くなりやすい	17	14.5%
友達関係がいつも同じで、友人間に序列ができる	40	34.2%
集団活動・行事に支障がある	15	12.8%
多様な考えに触れる機会が少ない	17	14.5%
コミュニケーション能力が育ちにくい	4	3.4%
PTA活動等において、保護者への負担が多い	19	16.2%
特になし	3	2.6%
その他	2	1.7%



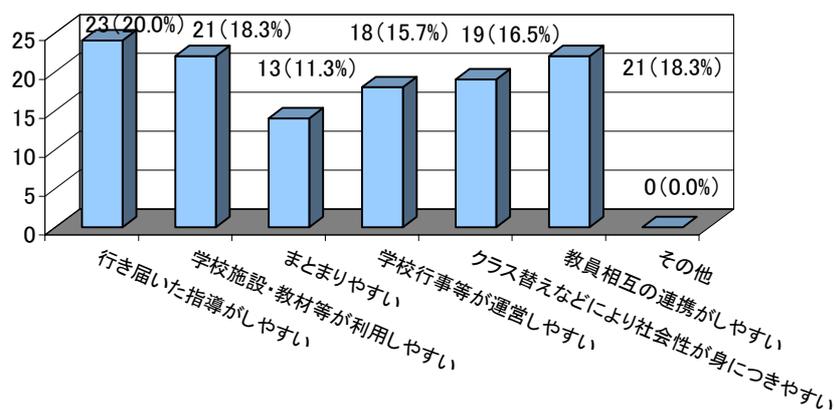
問9 小学校を運営するために適切だと感じる学級数(1学年あたり)

1学級	0	0.0%
2～3学級程度	40	85.1%
4～5学級程度	1	2.1%
その他	6	12.8%



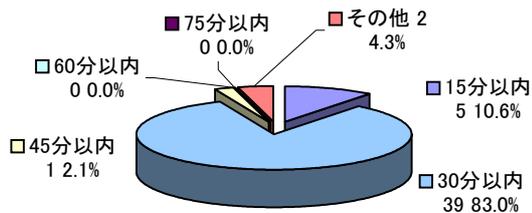
問10 問9の理由

行き届いた指導がしやすい	24	20.2%
学校施設・教材等が利用しやすい	22	18.5%
まとまりやすい	14	11.8%
学校行事等が運営しやすい	18	15.1%
クラス替えなどにより社会性が身につけやすい	19	16.0%
教員相互の連携がしやすい	22	18.5%
その他	0	0.0%



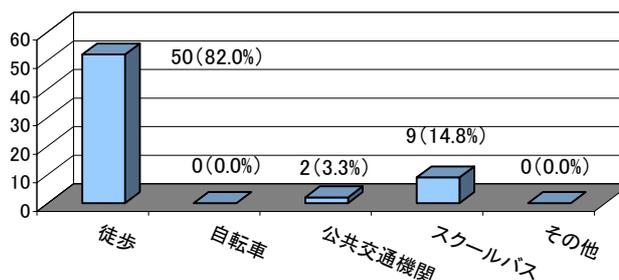
問11 小学校の望ましいと感じる通学時間

15分以内	5	10.6%
30分以内	39	83.0%
45分以内	1	2.1%
60分以内	0	0.0%
75分以内	0	0.0%
その他	2	4.3%



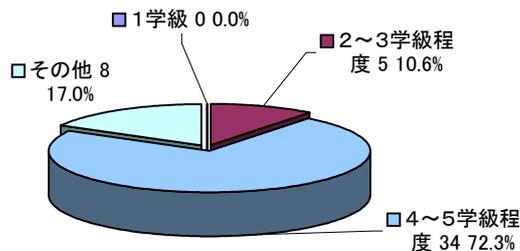
問12 小学校の望ましいと思う通学方法

徒歩	52	82.5%
自転車	0	0.0%
公共交通機関	2	3.2%
スクールバス	9	14.3%
その他	0	0.0%



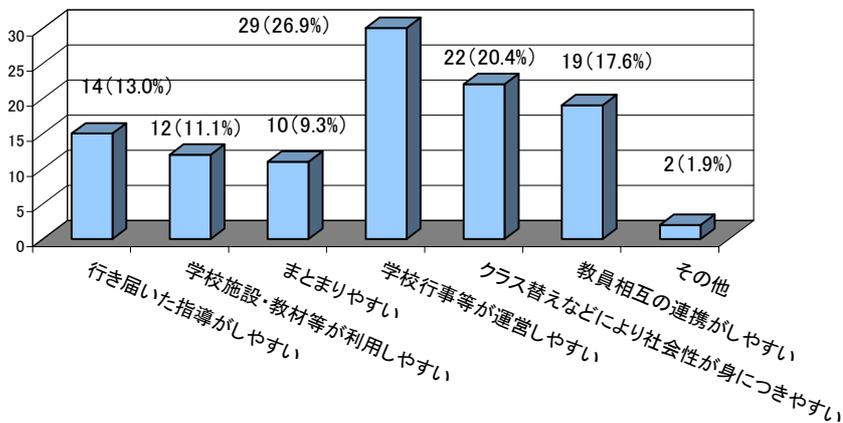
問13 中学校を運営するために適切だと感じる学級数(1学年あたり)

1学級	0	0.0%
2~3学級程度	5	10.6%
4~5学級程度	34	72.3%
その他	8	17.0%



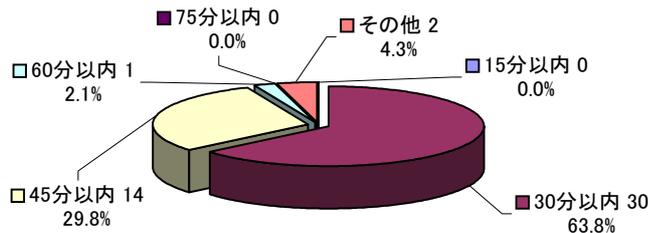
問14 問13の理由

行き届いた指導がしやすい	15	13.5%
学校施設・教材等が利用しやすい	12	10.8%
まとまりやすい	11	9.9%
学校行事等が運営しやすい	30	27.0%
クラス替えなどにより社会性が身につけやすい	22	19.8%
教員相互の連携がしやすい	19	17.1%
その他	2	1.8%



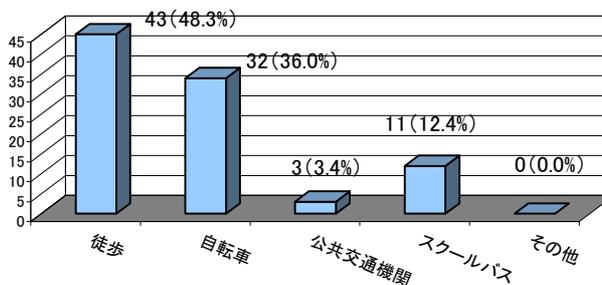
問15 中学校の望ましいと感じる最大通学時間

15分以内	0	0.0%
30分以内	30	63.8%
45分以内	14	29.8%
60分以内	1	2.1%
75分以内	0	0.0%
その他	2	4.3%



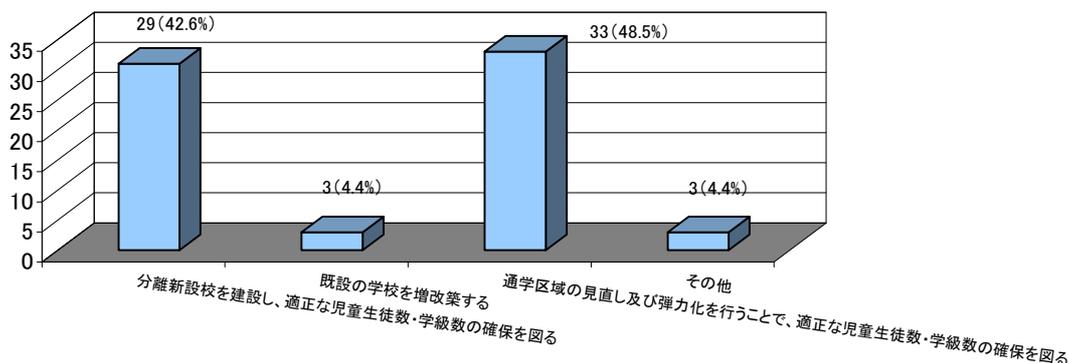
問16 中学校の望ましいと思う通学方法

徒歩	45	47.9%
自転車	34	36.2%
公共交通機関	3	3.2%
スクールバス	12	12.8%
その他	0	0.0%



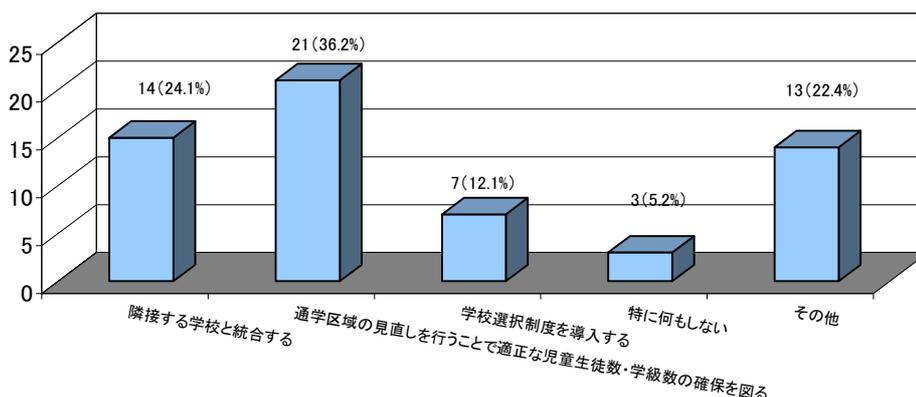
問17 過大規模校に対する対応として望ましいと思うもの

分離新設校を建設し、適正な児童生徒数・学級数の確保を図る	31	44.3%
既設の学校を増改築する	3	4.3%
通学区域の見直し及び弾力化を行うことで、適正な児童生徒数・学級数の確保を図る	33	47.1%
その他	3	4.3%



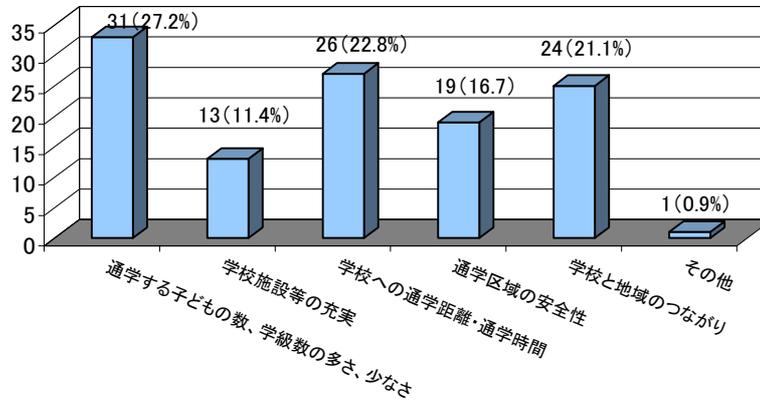
問18 過小規模校に対する対応として望ましいと思うもの

隣接する学校と統合する	15	25.0%
通学区域の見直しを行うことで適正な児童生徒数・学級数の確保を図る	21	35.0%
学校選択制度を導入する	7	11.7%
特に何もしない	3	5.0%
その他	14	23.3%



問19 適正規模・学校配置で重視すべき点は何かとお考えですか

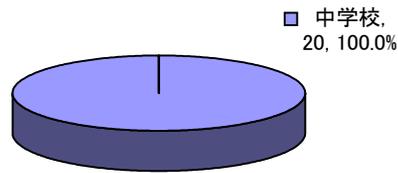
通学する子どもの数、学級数の多さ、少なさ	33	28.0%
学校施設等の充実	13	11.0%
学校への通学距離・通学時間	27	22.9%
通学区域の安全性	19	16.1%
学校と地域のつながり	25	21.2%
その他	1	0.8%



学校の適正規模・適正配置に関するアンケート調査結果 (中学校長)

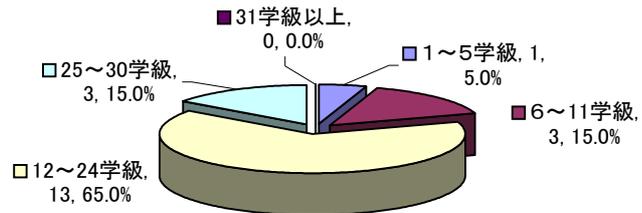
問1 現在勤務している学校

中学校	20	100.0%
無回答	0	0.0%



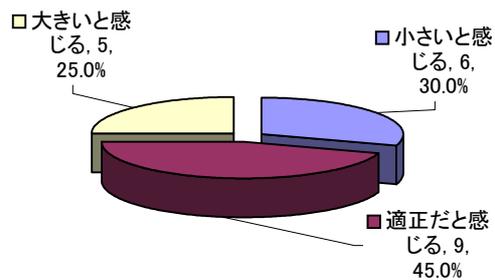
問2 現在勤務している学校の規模(特別支援学級を除く)

1～5学級	1	5.0%
6～11学級	3	15.0%
12～24学級	13	65.0%
25～30学級	3	15.0%
31学級以上	0	0.0%



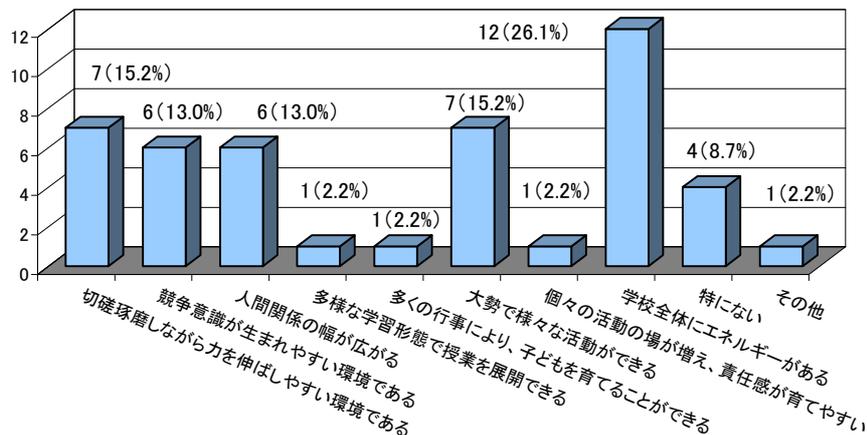
問3 現在勤務している学校の規模について

小さいと感じる	6	30.0%
適正だと感じる	9	45.0%
大きいと感じる	5	25.0%



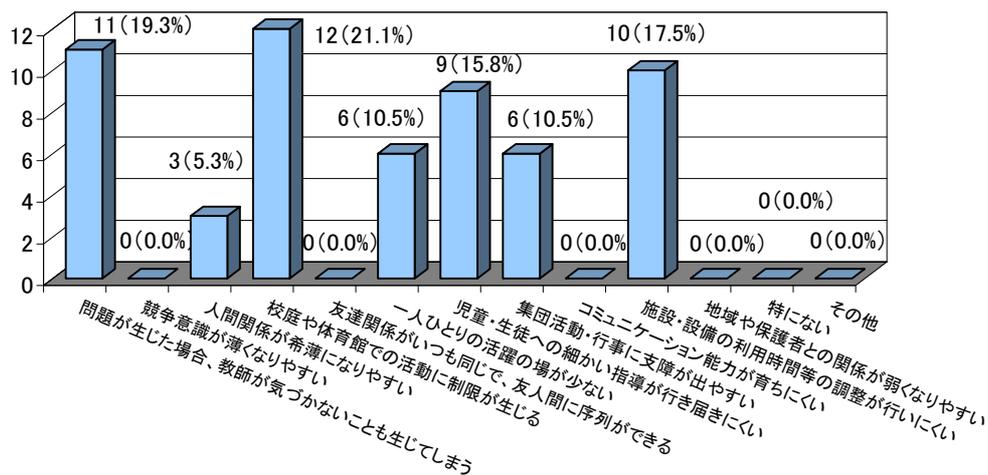
問5 大規模校・過大規模校のメリットについて

切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい環境である	7	15.2%
競争意識が生まれやすい環境である	6	13.0%
人間関係の幅が広がる	6	13.0%
多様な学習形態で授業を展開できる	1	2.2%
多くの行事により、子どもを育てることができる	1	2.2%
大勢で様々な活動ができる	7	15.2%
個々の活動の場が増え、責任感が育てやすい	1	2.2%
学校全体にエネルギーがある	12	26.1%
特にない	4	8.7%
その他	1	2.2%



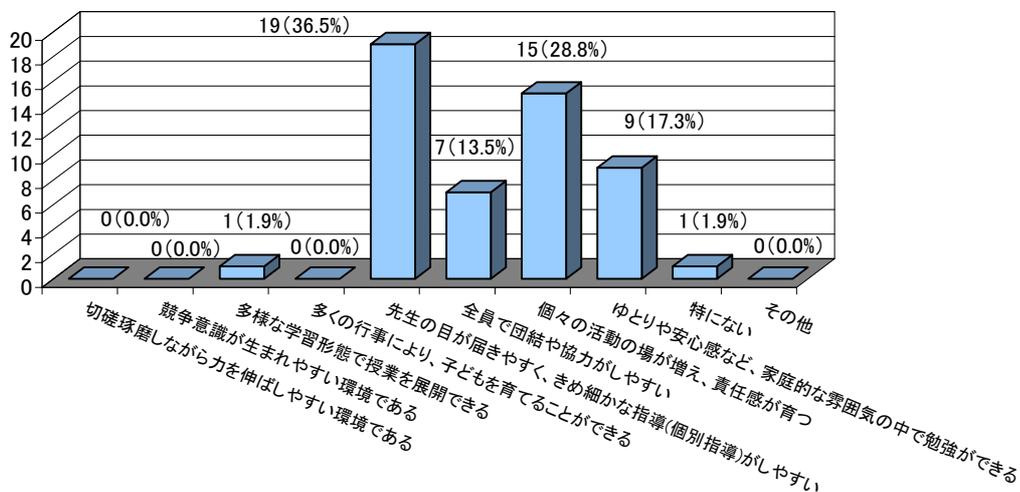
問6 大規模校・過大規模校のデメリットについて

問題が生じた場合、教師が気づかないことも生じてしまう	11	19.3%
競争意識が薄くなりやすい	0	0.0%
人間関係が希薄になりやすい	3	5.3%
校庭や体育館での活動に制限が生じる	12	21.1%
友達関係がいつも同じで、友人間に序列ができる	0	0.0%
一人ひとりの活躍の場が少ない	6	10.5%
児童・生徒への細かい指導が行き届きにくい	9	15.8%
集団活動・行事に支障が出やすい	6	10.5%
コミュニケーション能力が育ちにくい	0	0.0%
施設・設備の利用時間等の調整が行いにくい	10	17.5%
地域や保護者との関係が弱くなりやすい	0	0.0%
特にない	0	0.0%
その他	0	0.0%



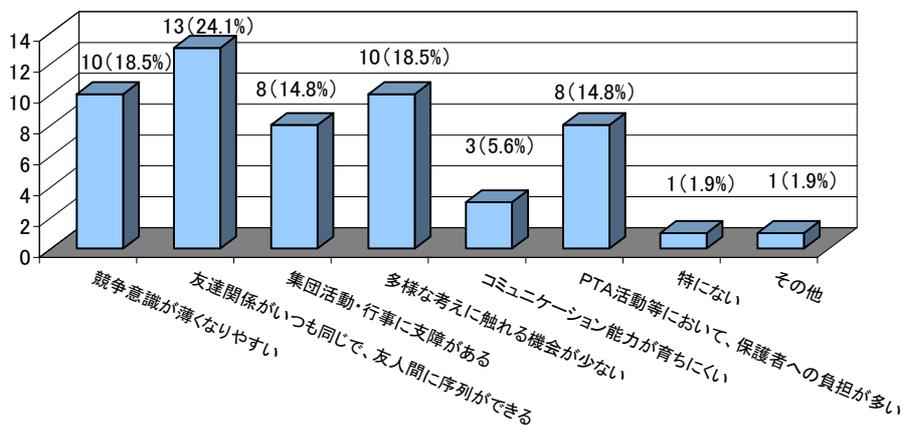
問7 小規模校・過小規模校のメリットについて

切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい環境である	0	0.0%
競争意識が生まれやすい環境である	0	0.0%
多様な学習形態で授業を展開できる	1	1.9%
多くの行事により、子どもを育てることができる	0	0.0%
先生の目が届きやすく、きめ細かな指導(個別指導)がしやすい	19	36.5%
全員で団結や協力がしやすい	7	13.5%
個々の活動の場が増え、責任感が育つ	15	28.8%
ゆとりや安心感など、家庭的な雰囲気の中で勉強ができる	9	17.3%
特にない	1	1.9%
その他	0	0.0%



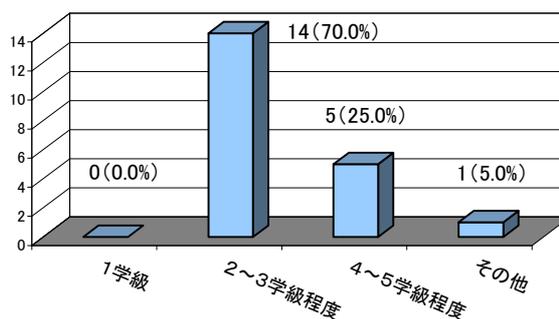
問8 小規模校・過小規模校のデメリットについて

競争意識が薄くなりやすい	10	18.5%
友達関係がいつも同じで、友人間に序列ができる	13	24.1%
集団活動・行事に支障がある	8	14.8%
多様な考えに触れる機会が少ない	10	18.5%
コミュニケーション能力が育ちにくい	3	5.6%
PTA活動等において、保護者への負担が多い	8	14.8%
特にない	1	1.9%
その他	1	1.9%



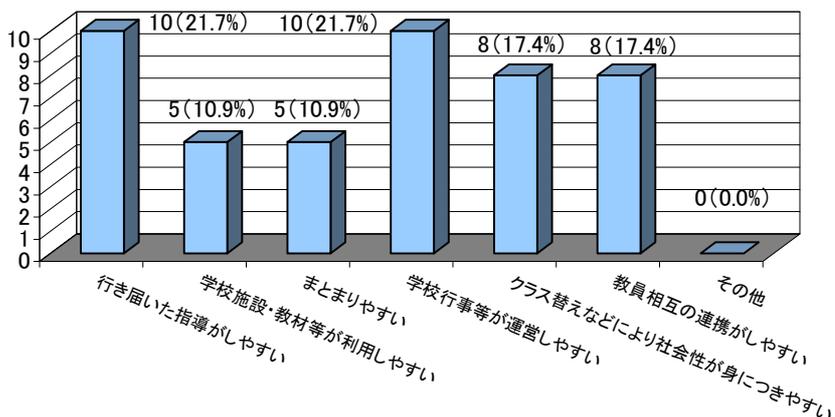
問9 小学校を運営するために適切だと感じる学級数(1学年あたり)

1学級	0	0.0%
2~3学級程度	14	70.0%
4~5学級程度	5	25.0%
その他	1	5.0%



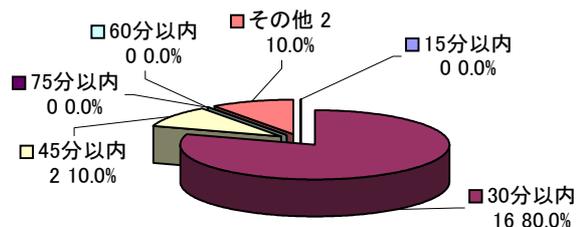
問10 問9の理由(複数選択可)

行き届いた指導がしやすい	10	21.7%
学校施設・教材等が利用しやすい	5	10.9%
まとまりやすい	5	10.9%
学校行事等が運営しやすい	10	21.7%
クラス替えなどにより社会性が身につけやすい	8	17.4%
教員相互の連携がしやすい	8	17.4%
その他	0	0.0%



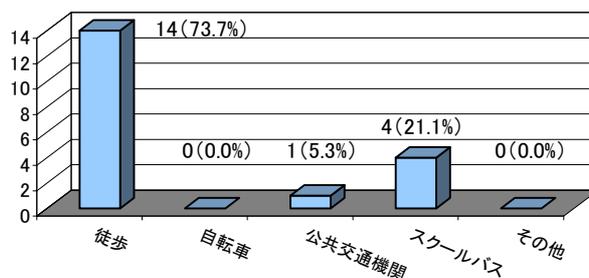
問11 小学校の望ましいと感じる通学時間

15分以内	0	0.0%
30分以内	16	80.0%
45分以内	2	10.0%
60分以内	0	0.0%
75分以内	0	0.0%
その他	2	10.0%



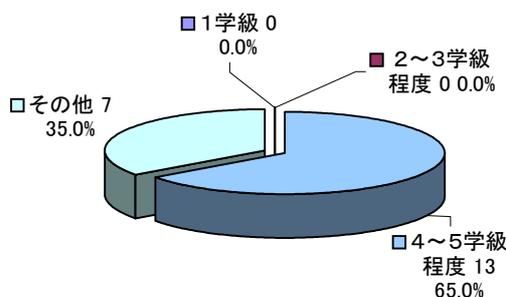
問12 小学校の望ましいと思う通学方法

徒歩	14	73.7%
自転車	0	0.0%
公共交通機関	1	5.3%
スクールバス	4	21.1%
その他	0	0.0%



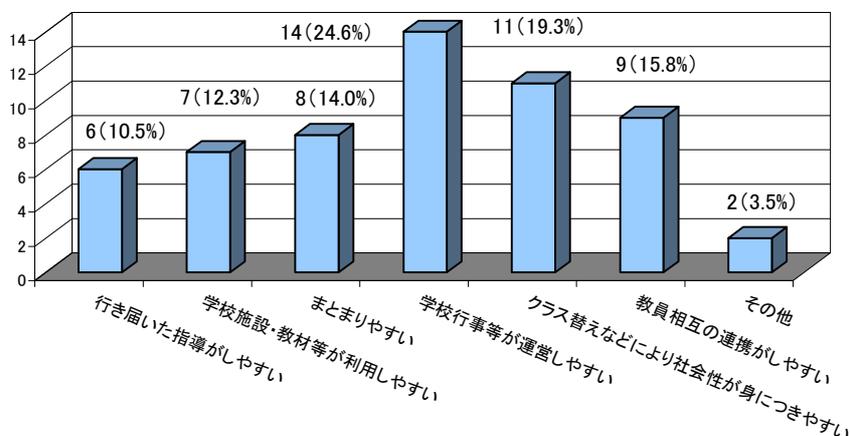
問13 中学校を運営するために適切だと感じる学級数(1学年あたり)

1学級	0	0.0%
2~3学級程度	0	0.0%
4~5学級程度	13	65.0%
その他	7	35.0%



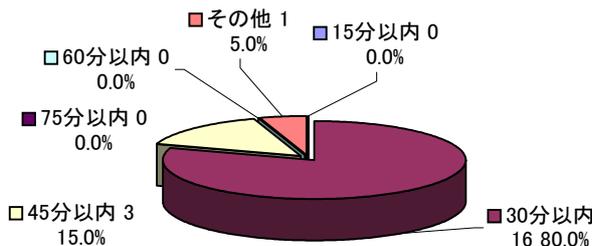
問14 問13の理由

行き届いた指導がしやすい	6	10.5%
学校施設・教材等が利用しやすい	7	12.3%
まとまりやすい	8	14.0%
学校行事等が運営しやすい	14	24.6%
クラス替えなどにより社会性が身につけやすい	11	19.3%
教員相互の連携がしやすい	9	15.8%
その他	2	3.5%



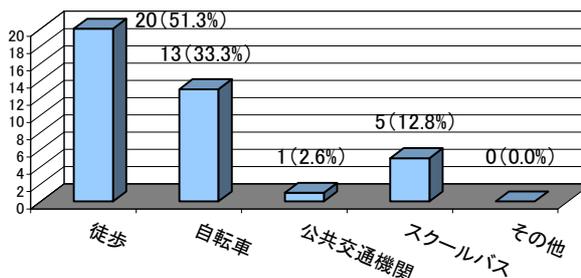
問15 中学校の望ましいと感じる最大通学時間

15分以内	0	0.0%
30分以内	16	80.0%
45分以内	3	15.0%
60分以内	0	0.0%
75分以内	0	0.0%
その他	1	5.0%



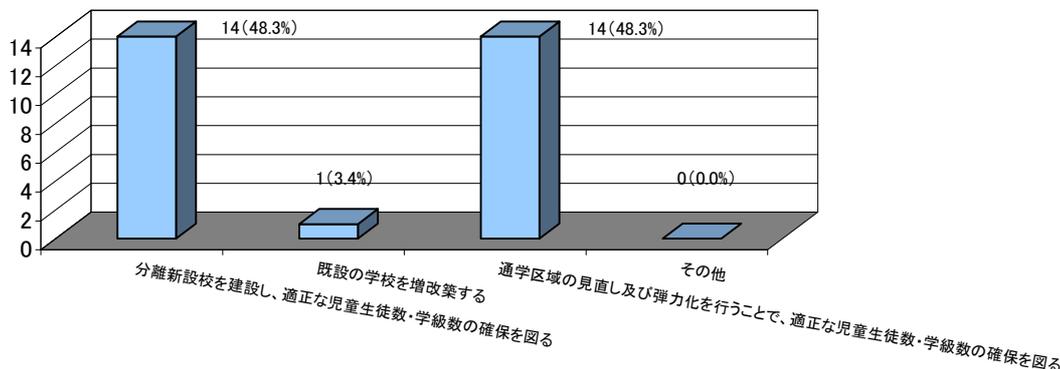
問16 中学校の望ましいと思う通学方法

徒歩	20	51.3%
自転車	13	33.3%
公共交通機関	1	2.6%
スクールバス	5	12.8%
その他	0	0.0%



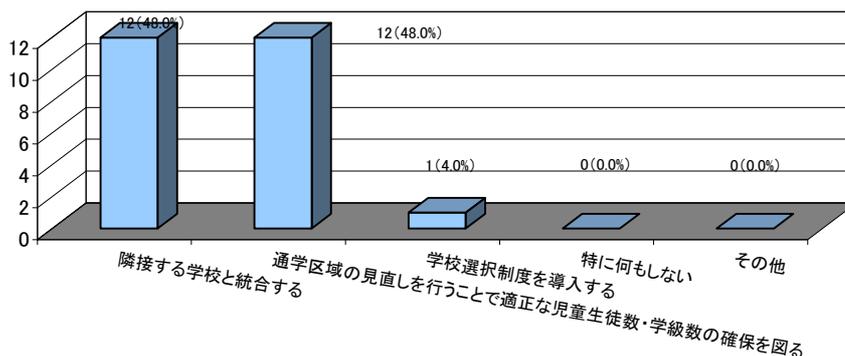
問17 過大規模校に対する対応として望ましいと思うもの

分離新設校を建設し、適正な児童生徒数・学級数の確保を図る	14	48.3%
既設の学校を増改築する	1	3.4%
通学区域の見直し及び弾力化を行うことで、適正な児童生徒数・学級数の確保を図る	14	48.3%
その他	0	0.0%



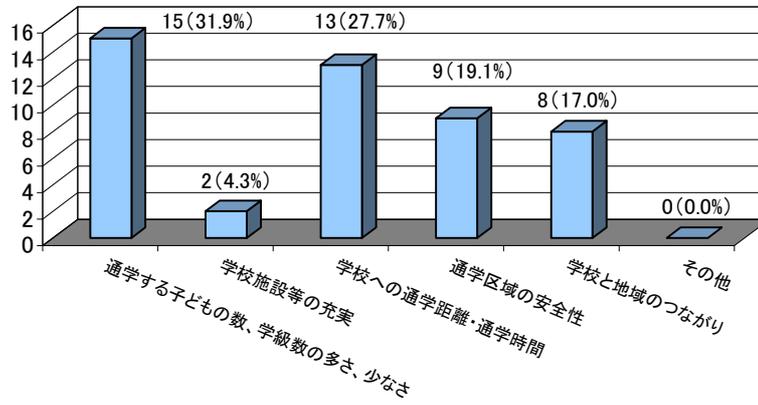
問18 過小規模校に対する対応として望ましいと思うもの

隣接する学校と統合する	12	48.0%
通学区域の見直しを行うことで適正な児童生徒数・学級数の確保を図る	12	48.0%
学校選択制度を導入する	1	4.0%
特に何もしない	0	0.0%
その他	0	0.0%



問19 適正規模・学校配置で重視すべき点は何かとお考えですか

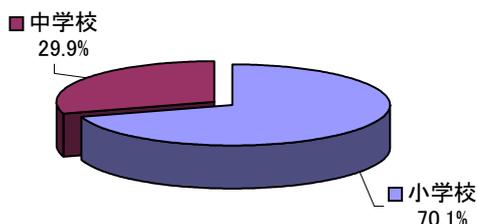
通学する子どもの数、学級数の多さ、少なさ	15	31.9%
学校施設等の充実	2	4.3%
学校への通学距離・通学時間	13	27.7%
通学区域の安全性	9	19.1%
学校と地域のつながり	8	17.0%
その他	0	0.0%



学校の適正規模・適正配置に関するアンケート調査結果（小中学校長）

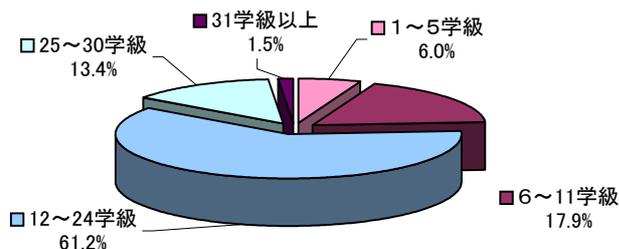
問1 現在勤務している学校

小学校	47	70.1%
中学校	20	29.9%
無回答	0	0.0%



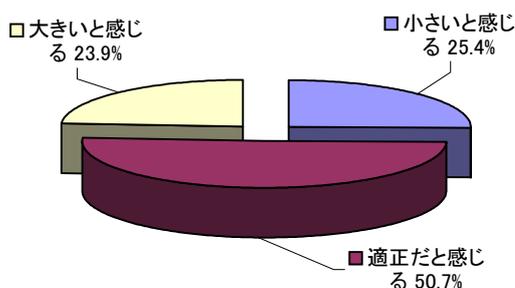
問2 現在勤務している学校の規模（特別支援学級を除く）

1～5学級	4	6.0%
6～11学級	12	17.9%
12～24学級	41	61.2%
25～30学級	9	13.4%
31学級以上	1	1.5%



問3 現在勤務している学校の規模について

小さいと感じる	17	25.4%
適正だと感じる	34	50.7%
大きいと感じる	16	23.9%



問4 学校規模についてどのような時に大きい・小さいと感じますか

<勤務している学校が小さいと感じるとき>

1	小さい学校では全ての教育活動においてそう感じます。
2	学年、学校行事を開催した時や部活動を行っている時など。
3	クラス替えがないため、同じメンバーになり話し合いが活発になりにくいときに少ないと感じるが、指導はゆきとどき、生活は安定している。
4	PTA会員数が少なく、会員の活動回数が多い。
5	各学年2クラスでは学級対抗などが盛り上がらない。

<勤務している学校が適正と感じるとき>

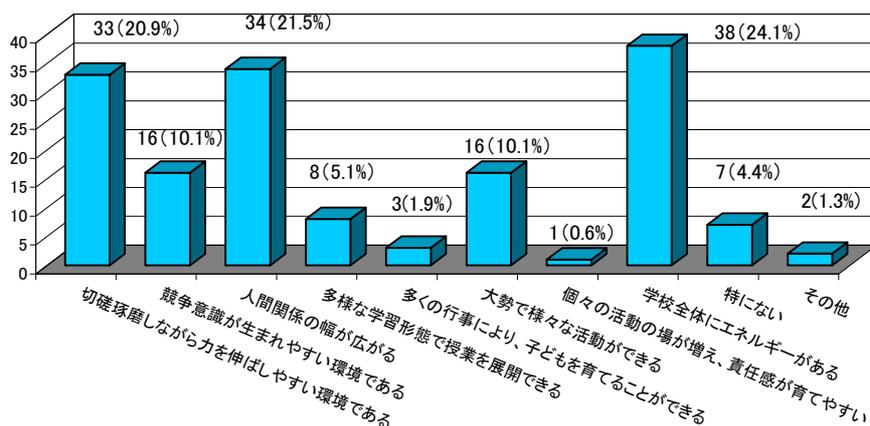
1	学校行事や部活動等で、学校のエネルギーを感じる事ができる。学級対抗意識も生まれて面白い。
2	各学年100名弱で生徒の名前も全員分かる。
3	学校行事等で同学年内で高め合ったり、競い合ったりできる。それでいて個別の活動も把握できる範囲内の規模と考えるとき。
4	職員間(学年、研究部、教科部)の話し合いが充実していて、学校行事等子供たちの取り組み姿勢に活気がある。
5	一斉授業を進める中で、個への対応もできる。
6	子供の顔、保護者の顔、地域の方々の顔がある程度掌握できる時。学校行事等でもまとまってエネルギーを出している時。
7	部活動の部員や顧問の人数がほぼ適正、行事のスタッフがほぼ確保できる。子供に目が届き、行事が盛り上がる。
8	学校行事をはじめ、学校全体として、児童の活動がやりやすい規模である。
9	学校行事も運営しやすく、学校全体も活気である。子供たちも顔見知りが多く、一人一人の活躍の場も多い。
10	学校での諸活動に互いが影響しあえる学級数、人数である。切磋琢磨しながら生活し、学校に活力がでる。
11	学級としても学年としても活動しやすいとき。
12	子どもの学習活動に関して、支援が十分できるとき。
13	各学年5～6クラスで学級対抗などで頑張りがいがあると感じた時。
14	子どもたちの活動が制限なく行うことができる。(施設の活用など)子ども職員も把握できる規模である。

<勤務している学校が大きいと感じるとき>

1	多くの行事において時間がかかりすぎる。
2	学校行事の運営、個別の指導の不十分さを感じた時。
3	放課に遊んでいる様子を見ると過密である。
4	少人数授業の教室が足りない。理科の授業のすべてを理科室で行えない。生徒会委員会活動に全員を参加させることが難しい。全校生徒を体育館にいれる場合、入退場のかなりの時間がかかる。
5	子供の顔と名前がなかなか一致しない。
6	運動会・学芸会等の行事、全校集会、修学旅行など全校又は学年で行動をするとき。
7	現在23学級、700人を超えている。ひとつの部活動に多くの子供が入部したり、学校全体で行う諸活動における準備・運営についても、時間的なロスや効果が下がると感じている。
8	各学年100名前後で、校外に出る学区探検や学芸会ステージなど、児童の安全面、きめ細やかな指導を必要とするとき。

問5 大規模校・過大規模校のメリットについて

切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい環境である	33	20.9%
競争意識が生まれやすい環境である	16	10.1%
人間関係の幅が広がる	34	21.5%
多様な学習形態で授業を展開できる	8	5.1%
多くの行事により、子どもを育てることができる	3	1.9%
大勢で様々な活動ができる	16	10.1%
個々の活動の場が増え、責任感が育てやすい	1	0.6%
学校全体にエネルギーがある	38	24.1%
特にない	7	4.4%
その他	2	1.3%

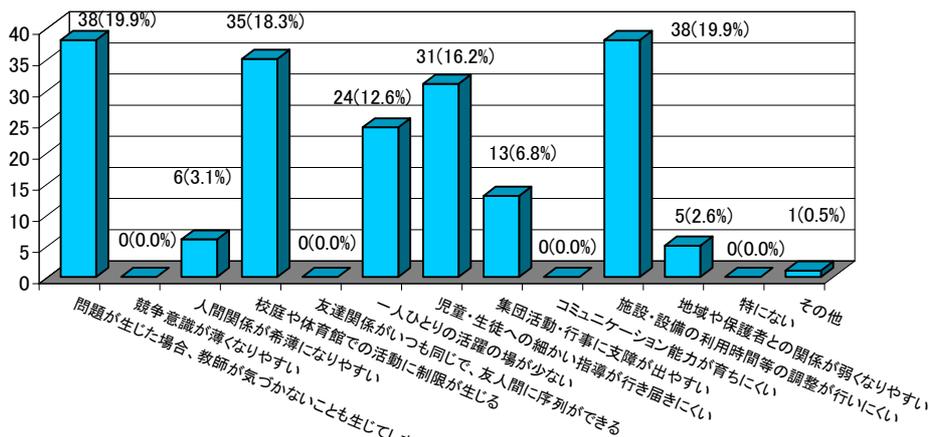


その他自由意見

1	教職員数が多いので公務が分担できる。
2	様々な個々の子ども、教師と触れ合うことができる。

問6 大規模校・過大規模校のデメリットについて

問題が生じた場合、教師が気づかないことも生じてしまう	38	19.9%
競争意識が薄くなりやすい	0	0.0%
人間関係が希薄になりやすい	6	3.1%
校庭や体育館での活動に制限が生じる	35	18.3%
友達関係がいつも同じで、友人間に序列ができる	0	0.0%
一人ひとりの活躍の場が少ない	24	12.6%
児童・生徒への細かい指導が行き届きにくい	31	16.2%
集団活動・行事に支障が出やすい	13	6.8%
コミュニケーション能力が育ちにくい	0	0.0%
施設・設備の利用時間等の調整が行いにくい	38	19.9%
地域や保護者との関係が弱くなりやすい	5	2.6%
特にない	0	0.0%
その他	1	0.5%

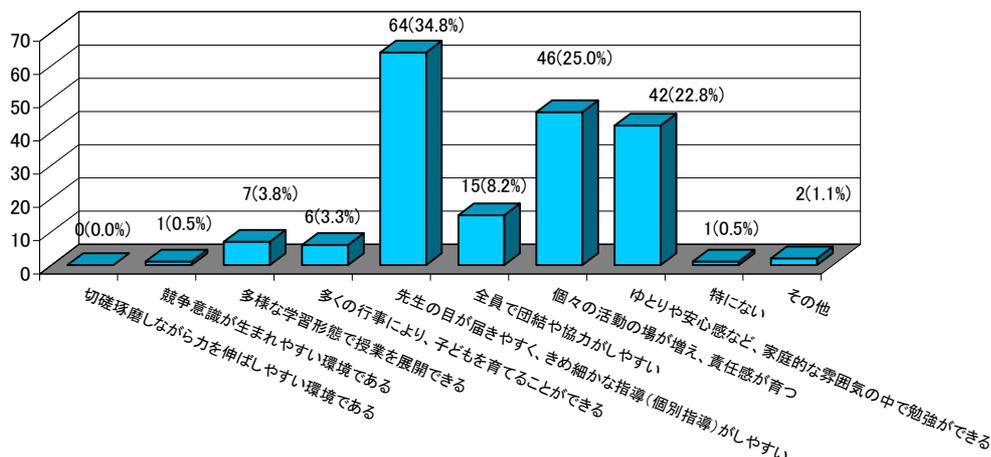


その他自由意見

1	管理職が生徒指導、不登校、親からのクレーム対応等の問題を掌握し適切に対応しきれない。
2	職員の意思統一等を図ることが困難。
3	1,000人超えると全校生徒の名前すら十分に把握することが校長として困難となる。
4	問題が起こりやすくなる。(問題が起こる確率×生徒数(学級数)で問題が起きる)
5	個によりそった指導がしにくい。

問7 小規模校・過小規模校のメリットについて

切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい環境である	0	0.0%
競争意識が生まれやすい環境である	1	0.5%
多様な学習形態で授業を展開できる	7	3.8%
多くの行事により、子どもを育てることができる	6	3.3%
先生の目が届きやすく、きめ細かな指導(個別指導)がしやすい	64	34.8%
全員で団結や協力がしやすい	15	8.2%
個々の活動の場が増え、責任感が育つ	46	25.0%
ゆとりや安心感など、家庭的な雰囲気の中で勉強ができる	42	22.8%
特にない	1	0.5%
その他	2	1.1%

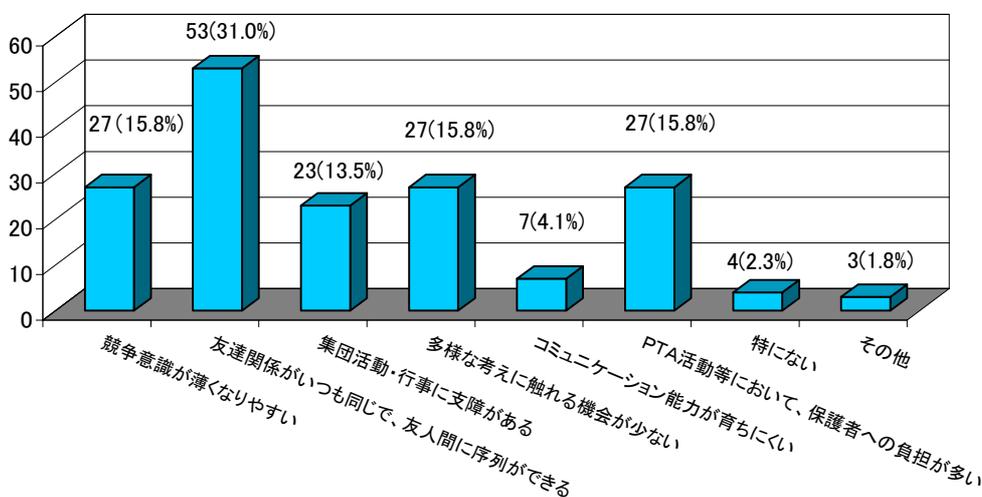


その他自由意見

1	地域とつながり、豊かな自然環境を生かした特色ある教育活動を展開することで、子供の命が輝く理想的な教育を実現できる条件がある。
2	小学校においては、教員自身が多岐にわたり仕事にあたる必要があるが、そのことが教員自身の力を向上させることにつながる。
3	授業、学校行事をはじめ全般にわたり、一人一人に目が行き届く。運営上、子ども、教職員共に小まわりがきき、機動的である。

問8 小規模校・過小規模校のデメリットについて

競争意識が薄くなりやすい	27	15.8%
友達関係がいつも同じで、友人間に序列ができる	53	31.0%
集団活動・行事に支障がある	23	13.5%
多様な考えに触れる機会が少ない	27	15.8%
コミュニケーション能力が育ちにくい	7	4.1%
PTA活動等において、保護者への負担が多い	27	15.8%
特にない	4	2.3%
その他	3	1.8%

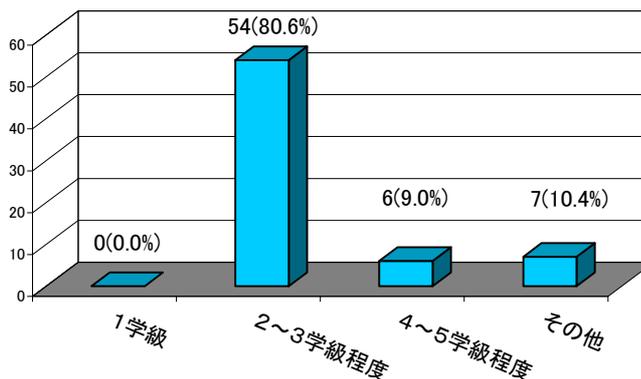


その他自由意見

1	一人の教員が多くの校務分掌をもたなくてはいけなくなるので一人あたりの負担が大きい。
2	中学校で教科担任をすべて配置できず学力の保障が困難。
3	少人数になり、学校統廃合の危機にさらされること。
4	1学年の人数が少なすぎると、全く気の合う子がいないケースも生じ、それが原因で不登校になる子も見られる。
5	教員の配当が十分ではない。
6	小学校では人数が多い中で育ててきていないため、中学に入るとどのようにふるまうべきか戸惑い、適応できないことがある。
7	生徒へのきめ細かい指導ができて良いが、友人関係が狭く、多様な考えに触れることができない。教員数も少なく、学校行事や部活動指導も大変である。対外試合でも成果を得にくく、盛り上がりにくい。
8	問題行動の多い学年だった場合、2クラスは関係が濃くなってしまう。
9	広大な学区に極めて少ない人口。児童数のため、人間関係が固定化されるおそれがある。少しは競争したり、挫折感から立ち直る経験をしてほしいと思う。
10	1学年2学級編成になる場合、2人の担任の人間関係で教師が悩む場合がある。学級編成で、友人関係を考慮して分ける場合、2学級では分けにくい学年が生じる。3学級ある学年の方がうまく分けることができる。

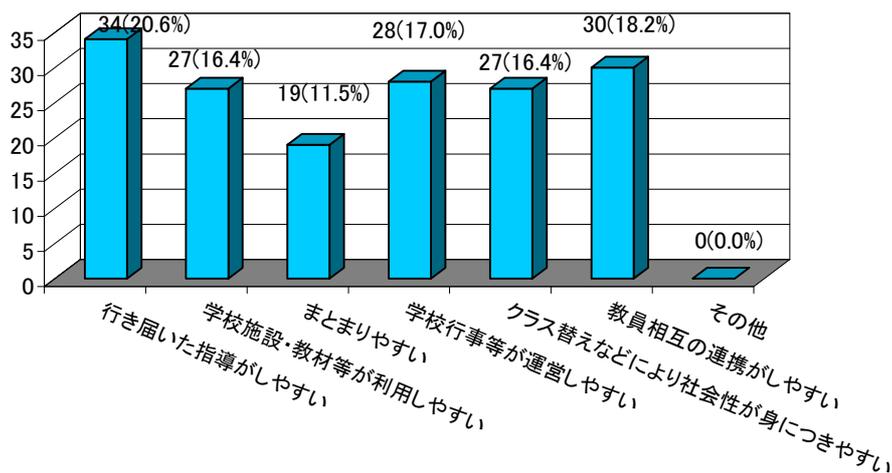
問9 小学校を運営するために適切だと感じる学級数(1学年あたり)

1学級	0	0.0%
2~3学級程度	54	80.6%
4~5学級程度	6	9.0%
その他	7	10.4%



問10 問9の理由

行き届いた指導がしやすい	34	20.6%
学校施設・教材等が利用しやすい	27	16.4%
まとまりやすい	19	11.5%
学校行事等が運営しやすい	28	17.0%
クラス替えなどにより社会性が身につけやすい	27	16.4%
教員相互の連携がしやすい	30	18.2%
その他	0	0.0%

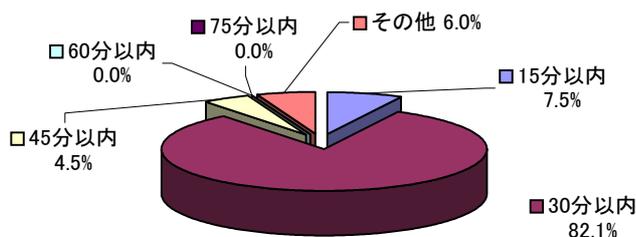


その他自由意見

- | | |
|---|------------------------|
| 1 | 3クラスあるとクラス対抗種目に意義が生じる。 |
|---|------------------------|

問11 小学校の望ましいと感じる通学時間

15分以内	5	7.5%
30分以内	55	82.1%
45分以内	3	4.5%
60分以内	0	0.0%
75分以内	0	0.0%
その他	4	6.0%



<15分以内>

- | | |
|---|---------------------------------------|
| 1 | 長時間になればなるほど交通事故や不審者等の事故・事件の危険性も増えてくる。 |
| 2 | 低学年の子どものことを考えると徒歩15分以内でありたい。 |
| 3 | 子供の体力、安全性を考えたい。 |

<30分以内>

1	遠距離になると危険もそれに伴って大きくなる。交通安全・不審者等の面から30分以内が妥当である。
2	30分くらい徒歩で登下校できることにより、小集団でのかかわりや社会を見て考える力・体力なども育まれる。
3	日の出と始業時刻、日没と下校時刻を考慮すると30分以内が望ましいと感じる。
4	体力面及び集中力の点でこれくらいが適切と考える。
5	通学団で登校するのに高学年への負担が大きい。
6	部活動の最終下校時刻を設定するのに、30分以内の通学時間が適当である。
7	1年生児童にとって、30分以上カバンを背負っての徒歩は体力的に不安がある。
8	通学に時間がかかり過ぎると、それだけで疲れてしまい授業に集中できない。
9	低学年の体力、安全面を考慮した場合、30分以内が望ましいと考える。
10	冬期の日没時刻等による安全面を考慮してほしい。
11	歩いて子供が通える範囲に学校があるのが望ましい。
12	登下校の時間設定を考慮すると妥当で、低学年への配慮が必要である。
13	緊張感が保てる限度で、安全が確保できる規模の適性が図れる。
14	天候の急変、不審者の出没等、登下校の安全確保が課題である。通学時間は短ければ短いほど良い。
15	毎日の歩きが1km～1.5kmくらいが体にも心にもよい。
16	徒歩での通学を考えると30分以内が適当だと思う。

<45分以内>

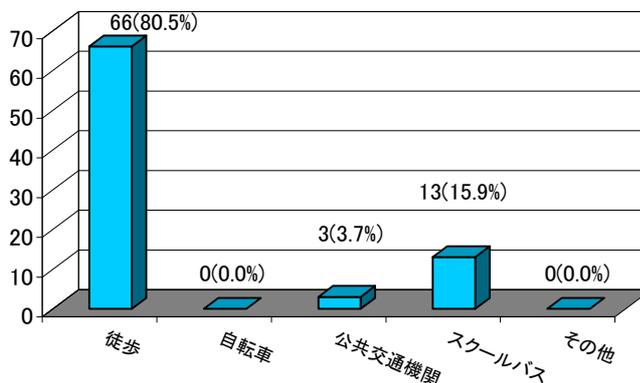
1	集団登校時に学校着8時とすると逆算して7時15分集合が限度と思われる。できれば40分以内が良い。
2	学習用具や水筒などを持って徒歩での登校を考えると30分～45分以内がよいと考える。
3	歩くことは必要であるから。

<その他自由意見>

1	(20分程度)小学生の体力(特に1年生)を考えると20分程度が適当だと思う。
2	市街地と額田地区を区別して考えるべき。市街地なら安全を考え30分以内。スクールバス利用なら60分以内。
3	すでに距離10kmほどのところもあり、これ以上分割できない学校もあり、一律に言えない。
4	通学の安全確保を考えた場合と子供の体力を含めて考える必要がある。

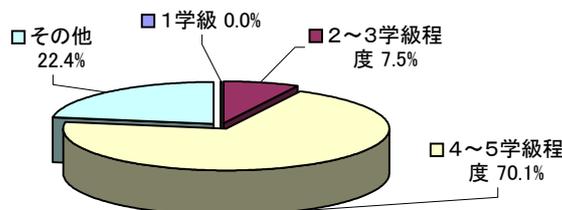
問12 小学校の望ましいと思う通学方法

徒歩	66	80.5%
自転車	0	0.0%
公共交通機関	3	3.7%
スクールバス	13	15.9%
その他	0	0.0%



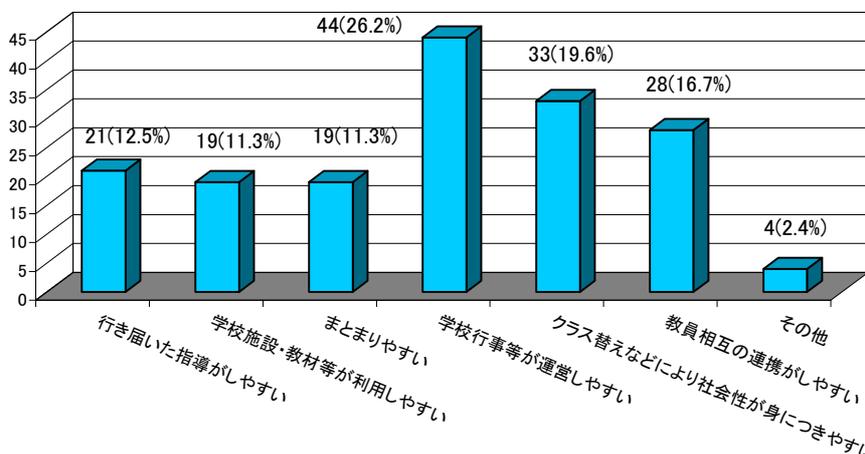
問13 中学校を運営するために適切だと感じる学級数(1学年あたり)

1学級	0	0.0%
2～3学級程度	5	7.5%
4～5学級程度	47	70.1%
その他	15	22.4%



問14 問13の理由

行き届いた指導がしやすい	21	12.5%
学校施設・教材等が利用しやすい	19	11.3%
まとまりやすい	19	11.3%
学校行事等が運営しやすい	44	26.2%
クラス替えなどにより社会性が身につけやすい	33	19.6%
教員相互の連携がしやすい	28	16.7%
その他	4	2.4%

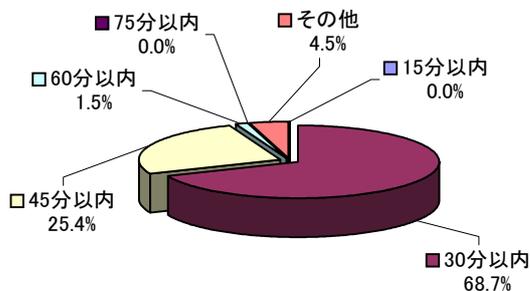


その他自由意見

1	対外試合等でも力を発揮できる。
2	6学級規模ならばどの教科も複数の教員が配置でき、経験の浅い教員の相談ができる。
3	6学級規模ならば教員の授業時間が1人で1学年を持つことができる。
4	一人の強化担当が該当学年を責任をもって指導にあたることができる。
5	社会に出ていく前段階としても、中規模程度の社会で学ぶことが有効と考える。

問15 中学校の望ましいと感じる最大通学時間

15分以内	0	0.0%
30分以内	46	68.7%
45分以内	17	25.4%
60分以内	1	1.5%
75分以内	0	0.0%
その他	3	4.5%



<30分以内>

1	小学生に比べて体力はあるものの、通学に時間がかかり過ぎると部活後の帰宅時間も遅くなり心配。
2	自転車で30分を超えると距離もそうとうになる。限界は30分。
3	部活動を行って帰ることが多いので30分以上時間がかかると暗くなっていまい危険である。
4	交通安全上出来るだけ自転車通学を減らしたい。
5	中学生の体力を考えると3km以内で通学できるとよいと考えるから。
6	遠距離であっても自転車を使えば30分であれば通学できると思うし、それ以上時間がかかるのは交通安全や防犯上よくないと思う。
7	日の出と朝部活開始時刻、日没と夕方部活終了時刻(下校時刻)を考慮すると30分以内が望ましいと感じる。
8	毎日の登下校の時間で、学校から家庭、家庭から学校へのスイッチを入れる準備の時間になるから。
9	これ以上かかると親に車で送迎させる生徒が多いから。
10	雨の日も自分の力で通学するにはこの程度まで。
11	部活動や行事のあとでも、ゆとりをもって帰宅できる。
12	部活の練習を考えると(朝練・夕練)30分以内が望ましいと考える。自転車通学は安全面からも避けたい。
13	朝練習を7時くらいに始めている学校がほとんどであるので、逆算して6時30分に家をでるのが限度と思われる。
14	朝夕の部活や交通安全・不審者対策として考えると30分以内の通学時間が適当だと思う。

<45分以内>

1	登校・下校の時刻と1日の学校の日課を考えた場合、45分以内が望ましい。
2	長ければそれだけトラブルのもとになりやすい。
3	複数の小学校からなる場合、60分では少し遠い気がする。
4	近年、不審者出没が多いため、これ以上は心配だと思う。
5	中学生の体力面と精神面(集中力)を考えるとこの程度が適切と考える。
6	学区が小学校より広がるため、45分以内が妥当。
7	部活動などで帰りが遅くなる生徒が多いから。

<60分以内>

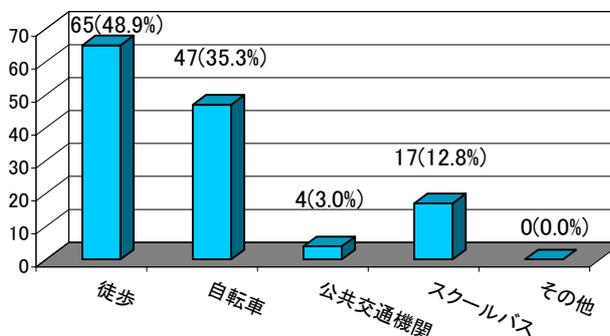
1	中学生の体力であれば、1時間の徒歩も可能と思われるが、それ以上には安全面で不安が生じる。
---	--

<その他意見>

1	市街地と額田地区を区別して考えるべき。市街地なら30分以内。スクールバスなら60分以内。
2	学区域が広い中学校もあり、時間では一律に言うことはできない。

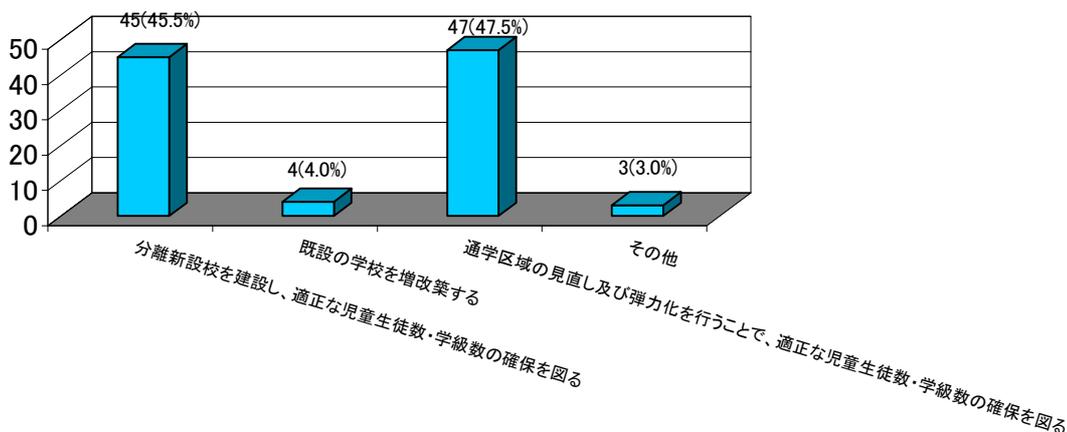
問16 中学校の望ましいと思う通学方法

徒歩	65	48.9%
自転車	47	35.3%
公共交通機関	4	3.0%
スクールバス	17	12.8%
その他	0	0.0%



問17 過大規模校に対する対応として望ましいと思うもの

分離新設校を建設し、適正な児童生徒数・学級数の確保を図る	45	45.5%
既設の学校を増改築する	4	4.0%
通学区域の見直し及び弾力化を行うことで、適正な児童生徒数・学級数の確保を図る	47	47.5%
その他	3	3.0%

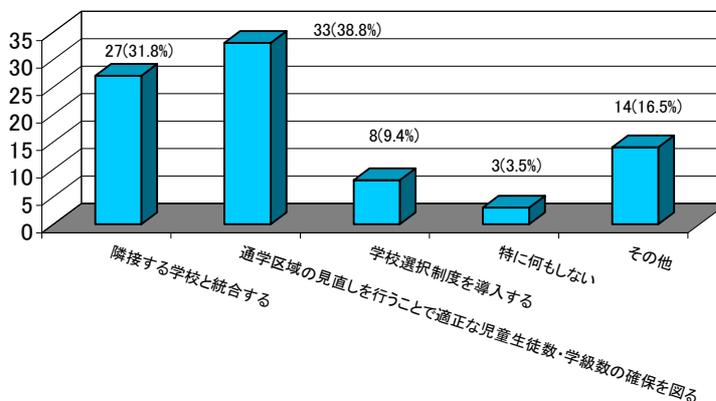


その他自由意見

1	日本の風土、岡崎の風土を考慮すれば地域の意見を生かして対応することが好ましい。人数だけで決められない。
2	学区(校)と地域の人々との古くからのかわりがあり、難しい面もある。
3	その学校ごとに事情があり、一概に答えることはできない。

問18 過小規模校に対する対応として望ましいと思うもの

隣接する学校と統合する	27	31.8%
通学区域の見直しを行うことで適正な児童生徒数・学級数の確保を図る	33	38.8%
学校選択制度を導入する	8	9.4%
特に何もしない	3	3.5%
その他	14	16.5%

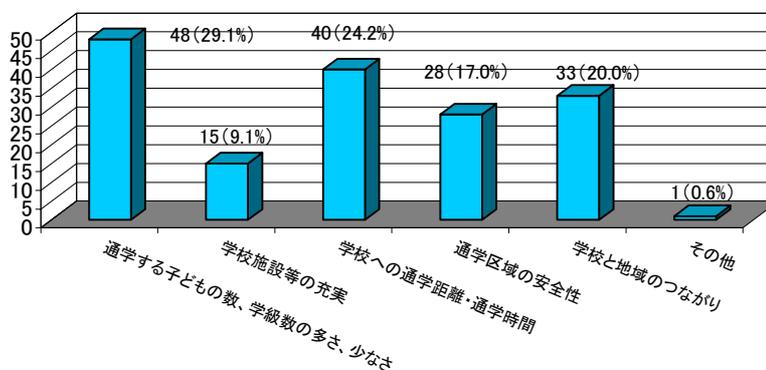


その他意見

1	日本の風土、岡崎の風土を考慮すれば地域の意見を生かして対応することが好ましい。人数だけで決められない。
3	その学校ごとに事情があり、一概に答えることはできない。
4	いつでも農地等を住宅地に転用できるようなシステムづくりを希望する。
5	地域としての考えを最優先すべきで、教育委員会が主導で行うべきではない。
6	地域(保護者)からの強い要望がない限り、学校の統廃合を極力しないための努力をしてほしい。特認校制度なども利用して、地域と密着した学校のもつ意味と価値を発揮し続けられるように学校存続の道をさぐってほしい。安易に学校統廃合の道をとらないでほしい。
7	まちづくりともかかわらせながら、地域住民の意向を尊重して進めてほしい。行政の効率化ということよりも住民のための施策をしてほしい。
8	本市ではすでに統合による適正化を行った。他県では「留学」という形で子供を集めている。
9	通学区見直しや統合を行うと地域との関係がずれてしまう。また、一過性の増減であるなら再び対応が必要となる。
10	小規模校のよさがたくさんあるので現状のままでもよいのではと思う。
11	一般的にとか費用対効果などで考えるべきではなく、個々の学校をどうすることが岡崎市としてベストであるかという観点から考えたい。
12	通学方法については、教育委員会レベルでなく、市レベルでのバス路線等を検討・設置し、善処していただきたい。
13	学校と地域は深いつながりがあるので、個々のケースで検討することが大事だと思う。

問19 適正規模・学校配置で重視すべき点は何かとお考えですか

通学する子どもの数、学級数の多さ、少なさ	48	29.1%
学校施設等の充実	15	9.1%
学校への通学距離・通学時間	40	24.2%
通学区域の安全性	28	17.0%
学校と地域のつながり	33	20.0%
その他	1	0.6%



その他意見

1	歴史的な地域どうしのつながり
2	日々学校に通うことから、通学距離・時間が特に大きな問題となる。
3	遠くなる子供への支援が必要である。
4	各学校の事情をよく把握すること。
5	小規模校同士を統合すると1学区の面積が広くなり、通学時間、距離が心配になる。

適正規模・学校配置についての意見

1	各小学校で中学校入学時に分割されてしまう学校があるが、小学校の学区を再編して分割されないようにできないだろうか。小中の連携、学区との連携が図りにくくて苦慮している。隣接する学校で過大校と小規模校がある場合もあるので適正規模の為に学区の再編をしてもよいのではと考える。
2	本学区では過疎化が進行し、空き家なども増えている。そうした空き家をリフォームし、安く入居できるように整備して転入できる態勢を行政の方でつくってほしい。
3	過大規模校に勤務する教職員の生の声を聞いてほしい。
4	P2問4で記入した通り1,064人の生徒が約410人まで減少し、学校施設の6割以上が空き教室となる南中は学校の伝統文化を維持することが困難な状況。さらに小豆坂小は南中、翔南中、美川中に、城南小は南中、六北中に、羽根小は翔南中、南中に分かれて進学することで、PTA組織をまとめることにも困難な状況。学校施設では南中よりやや小さい竜海中が六名小、竜美小、三島小をすべて丸抱えて明らかに南中に通うのが近くて安全である地域まで抱え込んで過大規模校となって問題を多く抱えているのは不合理である。早急に中学校区の再編が必要である。
5	住宅地の計画的な造成等、岡崎市全体の活性化を残したい歴史等を考慮することを含んだ検討の場を設ける。また、交通アクセス等も考える。その際、開発による利益を受ける団体、個人への同等の土地提供を条件にすることも重要だと考える。
6	適正規模は校地面積に対する適正規模も考慮すべき。矢南小、六南小、矢北小の一人当たりの校地面積と旧額田や竜谷小と比べれば10倍以上の違いがある。一票の重みという言葉がある、一人あたりの活動面積の重みという観点でも物事を見てほしい。
7	適正規模は一概に線引きできるものではなく、学校を支える地域の理解を得ながら進めていかなくてはならないものだと思う。特に過小規模については地域振興の面もあり難しい判断が必要ではないかと思われる。中学校の過大規模解消は積極的に取り組んでもらいたい。大きいだけで、負担がなくてもよい問題が起きる可能性が高く、生徒に過度に負担をかけることになる。また、職員への精神的・身体的負担が大きい。
8	教育的な効果を考えることが何よりも重要であると考え。また、学校は地域社会の核となり心の寄り所にもなっているため、統廃合・分離は極力避ける必要があると思われる。予算の問題は当然大きいものであるが、施設の充実と、何よりも人的な支援で規模の問題を補うことがよいのではないかと。特に今後は小規模校が増加すると考えられるので配慮すべきだと考える。
9	子供の数が少ないから学校を統合するというように、単純に割り切れないと考える。通学区域が広がれば、その通学のための保障が必要になる。
10	小・中学校ともに1,000人を越えた規模の学校は教師の目が届かないことが多く心配であると思う。
11	生活指導に費やす時間、また、よりきめ細かな指導の必要性を考えると、規模の大きな学校に追加教員をより多く配置していくことが望まれる。
12	教育活動を進めていく上で、適正規模はあると思うが、本市は小中学校と地域の連携が密であるので、適正配置については、地域の声を最優先に大切にしていってほしいと考える。
13	学校運営(行事や部活など)を行っていくのに、小学校は3学級、中学校は5～6学級程度が適正で成果をあげやすいと経験から感じています。
14	自分は、額田地区の小中学校にずっと勤務してきた関係で、小規模のもっている意味や価値について述べたいと思う。自分の経験上、学級の規模としては、複数人の児童がいれば、充分学級の話合い授業もできるし、学校全体としても、10人程度の児童が存在するならば元気で活力ある学校づくり、学校活動が展開できるという実感をもっている。むしろ、子供一人一人と心が通じ合い、地域に根ざした豊かな教育実践が展開できる。額田地区の3小学校の統合や他都市にしても学校統廃合が進む状況の中ではありますが、安易に統廃合の道をとるべきではないと考える。岡崎の教育にとっても、こうした少人数規模の学校のもっている価値を再認識して、学校存続の方途を探っていただきたい。「適正規模」とは、子供の学習と成長にとってどのような環境が適性であるかの基準であるべきである。経済的事情や財政効率といった観点で決められることのないようにご配慮願いたい。小規模校に勤務し、子供の教育に従事している教員の生の声を聞き取って適正規模の論議を進めていただきたい。(へき地小規模校に勤める教員からのヒアリング等の実施)
15	隣接する学校と統合をはかるなどの措置が講じられる場合、既存の学校への統合ではなく、新設校として建設することを望みます。予算的にむずかしい問題だと思いますが、地域のつながり、新たなスタートには重要なことと考えます。
16	地域の意向も大切にしたいが、子供の幸せを第一に考えて、検討してください。
17	各学年1クラスの小規模校から、各学年3クラスの中規模校へ転動した。児童数は4倍になったが、不登校や登校しぶりの子の数は変わらなかった。小規模校では、友人関係が固定化し、その関係がこじれると仲間に入れない子が出てくる。また学級もずっと同じなので、気持ちもリフレッシュできない。部活動や陸上大会でも大きな学校とでは差が歴然としており、ある程度の規模がないと選手も出せない。地域とのつながりも大切であるが、より適正な規模や配置にするためには、学区の見直しをすることが重要だと考える。
18	地元住民は単に感情的に反対しているケースが多いと感じます。額田地区の集合学習の様子と、適正な学校の様子、日頃の過少地区の様子などを直接参観する機会をつくり、ご理解いただければよいと思います。
19	小規模校に勤務したことがあるが、子どもには他と同じ様な教育を保障したいと切に願う。しかしながら、子どもの数が減る中、統合や合併など、やむを得ないことと思う。
20	過大、過少により学習の機会に大きな不利益が生じることは避けたい。しかし、一時的な増加や減少に対応して学区を変更したり、統合したりすると後になって大きな混乱が生じる。特に小学校は地域との関係が深く、学区と行政区のずれは不都合が生じやすい。
21	本校(山中小)に関して言うと、1学年40人学級と、1学年21～23人の2学級の差がありすぎて、児童一人一人に平等に学びの機会が与えられない。柔軟に学級数の配置ができないものかと考える。また、児童数が減少してきて外国人籍の児童は増えつつある。難しいと思うが人数だけで学級数が決まるのも心配である。(来年度1年生は35人1学級、そのうち外国人籍4人、うち3人は全く日本語が分からない)
22	大規模校にも小規模校にも勤務しました。それぞれにメリット、デメリットがあります。また、適正規模と言ってもどれくらいなのか人によっても違います。大変難しい問題で、社会全体で考えていかないといけないと思います。

23	学校の新設は過大校解消以外にあり得ないと思う。逆に過小校を閉校することは簡単(?)である。しかし、この一こまは使いによっては岡崎市の大きな財産になる。「小規模」を生かして岡崎の教育を全国に発信する学校を作るプロジェクトなど考えられる。たとえばその中で不登校、登校しぶりの子どものステップアップのための受け皿のひとつとしての役割を受け持つなどのことも可能である。過少校の問題は学区のコミュニティ存続の問題でもある。この問題への対応は発展性のある前向きな方向で検討されたい。
24	額田中学校の寮の運営について、寮生区域、教員への勤務条件等の問題を含め再考し、適正規模、適正配置を進めていくことが必要。
25	小学校は地域性があるので、統廃合は難しいと思っています。中学校はそれぞれの小学校から集まってくるので、小学校ほど地域性は薄れてきますが、中学校も様々な行事で学区に協力を呼びかけたり、生徒が出かけていくことが多々あります。この時は一地域が分かれていると、とても大変な面があります。小学校卒業して進む中学が分かれているというのはやはり大変です。人数のことももちろん大変ですが、地域性という点も大切にしたい学区割が必要であると考えます。
26	大きければ大きい良さがあり、小さければ小さい良さがある。現在は中規模であり、これまで様々な規模に勤めたが、それぞれ良いと感じている。
27	3学級あると学年内での競い合う意識が高まる。学級編成がしやすい。
28	額田中学校の寮の存続問題を話し合っていたきたい。年々少子高齢化と過疎化が進む中、生徒数の減少も加速している。それに伴い、教員定数も減っている。年間140泊を市職員、市嘱託職員のほかに教員が1泊につき2名宿泊する。教員数が減れば宿泊ローテーションは早まる。宿泊の日は朝から通常勤務をし、部活終了と共に寮勤務に入る。生徒指導、学習指導、寮の見回り、施設確認、寮日誌の記入などがあり、授業準備はできない。就寝は日が変わり、起床は5時30分頃で寮勤務が終わるのは8時過ぎになる。引き続き通常勤務+部活指導となりようやく帰宅できる。肉体的にも精神的にもくたくたである。このような状態で通常勤務をしていくことは過酷と言え、生徒に悪影響を与えかねない。寮創設当時とは社会が変わり、保護者、生徒の意識も大きく変わり、手のかかることがますます増えている。このままの状態では職員士の士気は上がらないままである。仮に、寮が閉鎖の方向に進むのであれば、下山、形埜地区の学区再編成問題が浮上する。寮にかわりバス通学になるなら、予算も考えていく必要もある。
29	新興住宅地であれば、これまでの学区を修正して適正規模にしていく見通しをもった行政指導が必要だと思えます。
30	「学校」の存在は単に子どもの教育だけの問題ではないことを、今年度本校(恵田小)に赴任して痛感した。国レベルでは市町のあり方を多方面から検討して人々の住み方、施設のあり様を具体的に見直していることをあるTV番組で見たが、解決すべき課題が多く難しいことを知った。しかし、人口の一極集中は避けたいし、人々が今住んでいる地域を離れずにできるようにするべきと私は考える。学校は、地域の中で多種多様な役割をになっている。危機管理の面からも、ぜひ小さい学校も存続させたい。学校がなくなるとその地域は崩壊すると地域の方は思い悩んでいる。ぜひ前向きに考えていただきたい。
31	子どもの数や学級の数ではなく、学習や活動をする上で子どもたちが安心して集中して学べる環境(学級づくり、施設設備)であることが何よりである。
32	南中は1学年10学級から5学級減少し、3年後には学年4クラス、特支1クラス、全校13学級となり1,064人いた生徒が約410人になる。40年続く南中劇をはじめ学校行事の継続が困難な状況で、部活動は分離で7部活廃部したばかりなのに3年後までに6部活廃部しないと指導体制が組めない状況である。さらに校内の60%の教室が空き教室となる。
33	大規模すぎれば目が行き届かない部分や効率よくできないこと、一斉の指導が多くなりすぎる事があります。小規模すぎれば競い合う力や向上心が高まりにくい。同じ人間関係が長く続く等の事があります。そういった意味でオール3クラス程度が適正と考えます。
34	各学年60名程度の人数で2クラス編成にすると30人クラスで個別指導ができ、行事も運営しやすい。
35	学年3学級くらいあると、学級編成がしやすいし、対抗意識が高まる。
36	過大校の解消を第一に考えたい。竜海中については隣接する南中との学区の変更を行い、適正規模になるよう早期解決を図りたい。額田中については教員の負担を軽減するために寮を廃止し、併せて学区の再編を行う。加えて、スクールバスの運行を行い通学の安全確保をする。
37	1年6学級、2年5学級、3年5学級、できればすべて6学級であると様々な行事に対応できると考えます。縦割での活動も可能になります。ただ、人数的には競い合うこともでき、把握できる規模であると考えます。

学校適正規模・適正配置に関するアンケート調査結果

2 保護者

- (1) アンケート調査票
- (2) 小学校保護者 結果
- (3) 中学校保護者 結果
- (4) 小中学校保護者 結果

学校の規模・配置に関するアンケート調査 ご協力をお願い

岡崎市学校適正規模検討委員会

委員長 仲井 豊

皆様には日ごろから本市教育行政に格別のご理解・ご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、本市では将来を担う子どもたちに、よりよい教育環境を確保し、児童生徒の教育環境の維持向上を図ることを目的として、岡崎市学校適正規模検討委員会において小中学校の適正規模について検討をすすめております。

この調査は、小中学校の適正規模・適正配置の基礎資料とするため、皆様のご協力をお願いするものであります。回答は全て統計的に処理し、上記目的以外に使用することはありません。この調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

<記入上の注意>

- 1 氏名を記入していただく必要はございません。
- 2 回答は、特に指定がなければ、1問につき一つだけ○をご記入、又は文字をご記入ください。
- 3 お子さんが二人以上おみえになるご家庭は、小学生を対象にお答えください。
- 4 記入いただいた調査票は、11月20日（水）までに、学校に提出をお願いします。
- 5 連絡先 岡崎市教育委員会事務局 総務課 総務企画班 ☎23-6419

<用語の説明>

注1) 適正規模：学校の運営がしやすいクラス数や児童・生徒数

適正配置：通学時間、通学距離など児童・生徒にとって好ましい学校配置

注2) 学校選択制度：学区以外の学校を選択し、通学することができる制度

注3) 過大規模校：学級数が31クラス以上の小中学校

(旧文部省助成課資料「これからの学校施設づくり」より)

問1 性別

- 1) 男 2) 女

問2 年齢（平成25年10月1日現在の満年齢でお答えください。）

- 1) 20歳代 2) 30歳代 3) 40歳代 4) 50歳代 5) 60歳以上

問3 あなたは、岡崎市（合併前の額田町含む）に暮らして何年ですか。

- 1) 5年未満 2) 5～10年未満 3) 10～20年未満 4) 20年以上

問4 よろしければ現在お子さんが通っている学校名をご記入ください。

岡崎市立（ ）学校

問5 通学にかかるおおよその時間をお選びください。

- 1) 15分以内 2) 30分以内 3) 45分以内 4) 60分以内 5) 75分以内
6) その他 ()

**問6 大規模（人数の多い）学校の「よい」と感じるものをお選びください。
（3つ以内）**

- 1) 切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい環境である
2) 競争意識が生まれやすい環境である
3) 人間関係の幅が広がる
4) 多様な学習形態で授業を展開できる
5) 多くの行事により、子どもを育てることができる
6) 大勢で様々な活動ができる
7) 個々の活動の場が増え、責任感が育てやすい
8) 学校全体にエネルギーがある
9) 特にない
10) その他具体的にあればご記入ください

.....
.....
.....

**問7 大規模（人数の多い）学校の「よくない」と感じるものをお選びください。
（3つ以内）**

- 1) 問題が生じた場合、教師が気づかないことも生じてしまう
2) 競争意識が薄くなりやすい
3) 人間関係が希薄になりやすい
4) 校庭や体育館での活動に制限が生じる
5) 友達関係がいつも同じで、友人間に序列ができる
6) 一人ひとりの活躍の場が少ない
7) 児童・生徒への細かい指導が行き届きにくい
8) 集団活動・行事に支障が出やすい
9) コミュニケーション能力が育ちにくい
10) 施設・設備の利用時間等の調整が行いにくい
11) 地域や保護者との関係が弱くなりやすい
12) 特にない
13) その他具体的にあればご記入ください

.....
.....
.....

**問8 小規模（人数の少ない）学校の「よい」と感じるものをお選びください。
（3つ以内）**

- 1) 切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい環境である
- 2) 競争意識が生まれやすい環境である
- 3) 多様な学習形態で授業を展開できる
- 4) 多くの行事により、子どもを育てることができる
- 5) 先生の目が届きやすく、きめ細かな指導（個別指導）がしやすい
- 6) 全員で団結や協力がしやすい
- 7) 個々の活動の場が増え、責任感が育つ
- 8) ゆとりや安心感など、家庭的な中で勉強ができる
- 9) 特にない
- 10) その他具体的にあればご記入ください

.....

.....

.....

.....

**問9 小規模（人数の少ない）学校の「よくない」と感じるものをお選びください。
（3つ以内）**

- 1) 競争意識が薄くなりやすい
- 2) 友達関係がいつも同じで、友人間に序列ができる
- 3) 集団活動・行事に支障がある
- 4) 多様な考えに触れる機会が少ない
- 5) コミュニケーション能力が育ちにくい
- 6) PTA活動等において、保護者への負担が多い
- 7) 特にない
- 8) その他具体的にあればご記入ください

.....

.....

.....

問10 学校の規模を適正な大きさにするため、考慮すべき基準についてどう思われますか。（複数選択可）

- 1) 教育に望ましいクラス数や学校規模
- 2) 児童生徒の通学距離や通学手段
- 3) 地域間の交流状況
- 4) 地域住民の意向
- 5) その他あればお書きください

.....

.....

問 11 学校の規模を適正な大きさにするための方法として、通学区域の見直しが必要になってくる場合があります。その場合配慮すべきことは何だと思えますか。

(複数選択可)

- 1) 危険箇所を確認する
- 2) 遠距離通学にならないよう配慮する
- 3) 町内会の区域を考慮する
- 4) わからない
- 5) その他あればお書きください

.....

.....

.....

岡崎市ではお住まいになられる住所（町名及び地番）で、就学する学校がまっています。しかし過大規模校（注3）である井田小学校のみ緊急的・臨時的措置である学校選択制度が導入されています。この学校選択制度について皆さんのご意見をお聞きします。

問 12 学校選択制度についてどう思えますか。

- 1) とても良い 2) 良い 3) どちらとも言えない
- 4) よくない 5) わからない

問 13 これからの学校選択制度についてお書きください。（複数選択可）

- 1) 利用できるエリアを拡大するなど、選択制を更に発展させていく
- 2) 通学区域の見直しをおこない、選択制を廃止する
- 3) わからない
- 4) その他あればお書きください

.....

.....

.....

【岡崎市では将来を担う子どもたちに、より望ましい教育環境を整えるため、学校の適正規模・適正配置に関して検討をしています。皆様のご意見があればお聞かせください】

.....

.....

.....

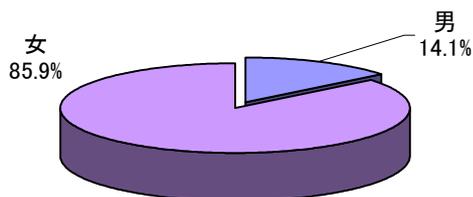
.....

.....

学校の適正規模・適正配置に関するアンケート調査結果（小学校保護者）

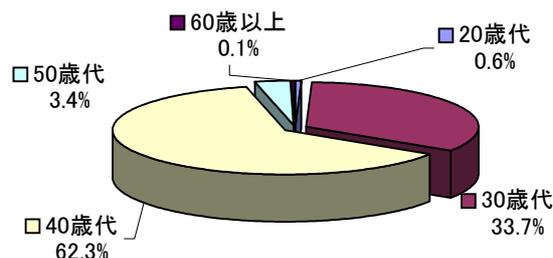
問1 性別

男	101	14.1%
女	615	85.9%



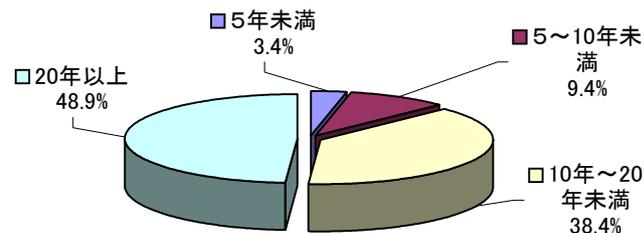
問2 年齢(平成25年10月1日現在の満年齢)

20歳代	4	0.6%
30歳代	241	33.7%
40歳代	446	62.3%
50歳代	24	3.4%
60歳以上	1	0.1%



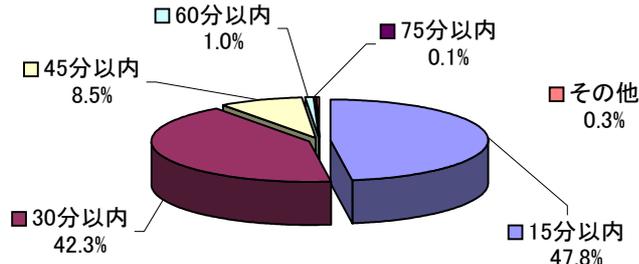
問3 岡崎市(合併前の額田町含む)に暮らして何年ですか

5年未満	24	3.4%
5～10年未満	67	9.4%
10年～20年未満	274	38.4%
20年以上	349	48.9%



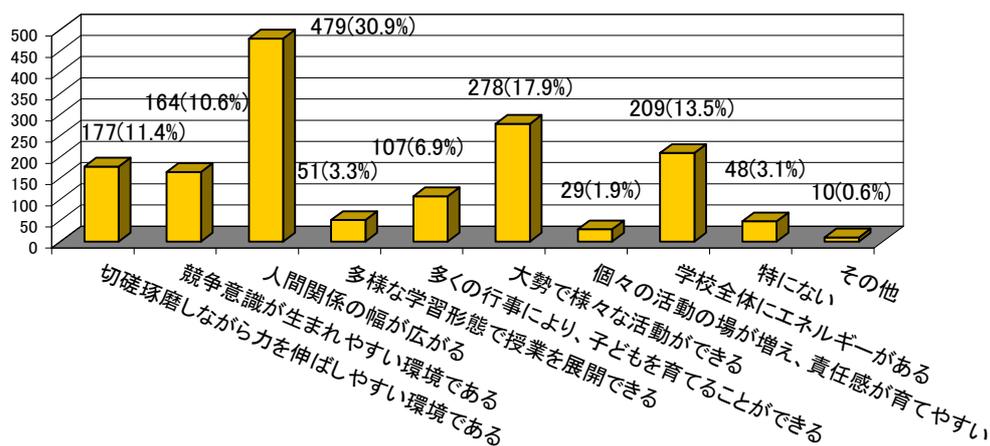
問5 小学校まで通学にかかるおおよその時間

15分以内	338	47.8%
30分以内	299	42.3%
45分以内	60	8.5%
60分以内	7	1.0%
75分以内	1	0.1%
その他	2	0.3%



問6 大規模(人数の多い)学校の「よい」と感じるもの

切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい環境である	177	11.4%
競争意識が生まれやすい環境である	164	10.6%
人間関係の幅が広がる	479	30.9%
多様な学習形態で授業を展開できる	51	3.3%
多くの行事により、子どもを育てることができる	107	6.9%
大勢で様々な活動ができる	278	17.9%
個々の活動の場が増え、責任感が育てやすい	29	1.9%
学校全体にエネルギーがある	209	13.5%
特になし	48	3.1%
その他	10	0.6%

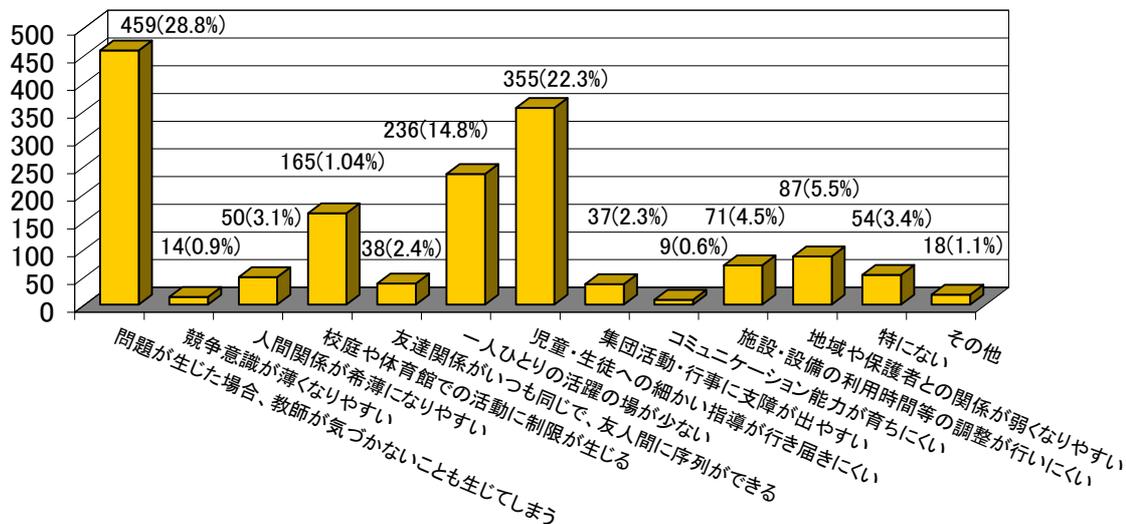


その他自由意見

1	部活動やクラブの数が多く、選択の幅が広い。やりたいスポーツができる。
2	性格や興味が合う友達が見つかりやすい。
3	多様な教師と接することが出来る。
4	子供も多い分、教師も多く、大胆で多様なプログラムが用意されていると感じる。
5	中学・高校など大規模なので対応しやすい。
6	集団行動が身につく。
7	マンモス校(井田小)ですが、学区の方の協力もあり(ボランティア)数多く協力を頂き、先生方も元気な方が多く良いですね。何を言っても子供が楽しく学校に行けているということが一番です。
8	小さな人間関係の中にとどまらず、少々の人との違いを気にせず、1人の子の影響が強く出すぎる事もなく、色々な子がいるを肌で実感していく事ができる。

問7 大規模(人数の多い)学校の「よくない」と感じるもの

問題が生じた場合、教師が気づかないことも生じてしまう	459	28.8%
競争意識が薄くなりやすい	14	0.9%
人間関係が希薄になりやすい	50	3.1%
校庭や体育館での活動に制限が生じる	165	10.4%
友達関係がいつも同じで、友人間に序列ができる	38	2.4%
一人ひとりの活躍の場が少ない	236	14.8%
児童・生徒への細かい指導が行き届きにくい	355	22.3%
集団活動・行事に支障が出やすい	37	2.3%
コミュニケーション能力が育ちにくい	9	0.6%
施設・設備の利用時間等の調整が行いにくい	71	4.5%
地域や保護者との関係が弱くなりやすい	87	5.5%
特にない	54	3.4%
その他	18	1.1%

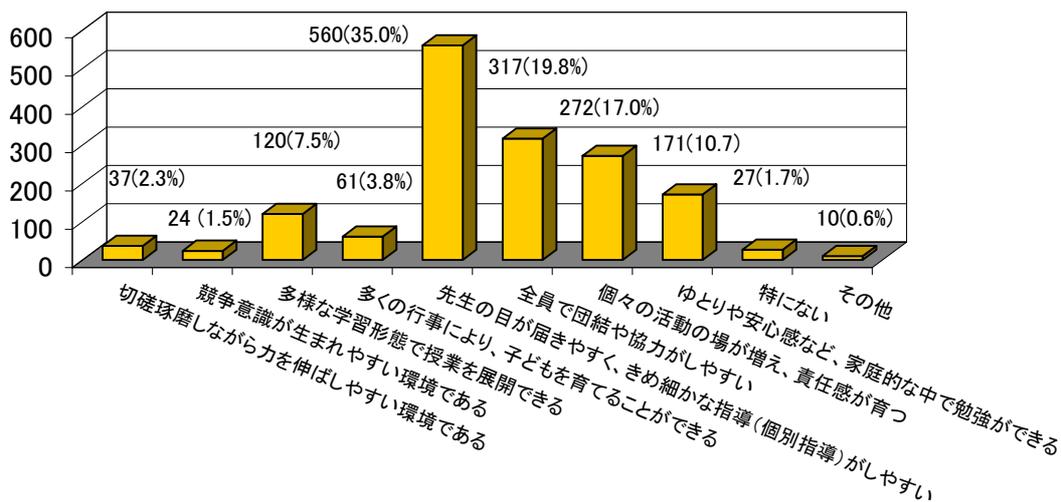


その他自由意見

1	マンモス校だと、学芸会がなく学年全員で音読でした。いじめられて毎日泣いていた子供に先生は一度も気づいてくれませんでした。
2	狭い学校にあふれるほどの児童数であれば好ましくないと思う。(井田小の敷地に今の人数なら調度いいと思う。)
3	人数が多いため、1度もPTAや学級委員などしたことない親がいたり、行事に参加していないような方がいると聞いている。
4	いつも同じ子供たち(成績の良い子)が代表になっており、他の子供の積極性ややる気、自信などの芽をつぶしている様に見える。先生方の指導のしやすさからと思うが、人数が多いと偏りが出してしまう所もあるのではないだろうか。
5	子供の変化(いじめ)などに気づきにくく、手遅れになりやすい。
6	先生が生徒をひききしている話を聞いた。先生に頼んだことの返事回答を忘れられて催促したことがある。先生の発言に問題がある。(苦情でなくはっきりしてほしい)
7	先生と生徒の結びつきが薄くなりがち。
8	子供同士のトラブルが多くなりやすい。
9	目立つ児童だけに目が行きやすく、おとなしい児童は教師の理解を得られにくい。
10	気づいてほしい時にも気づいてくれない。知らなかったりする。
11	学童(児童育成センター)には入れないため、入学後は働きにくい。
12	1クラス人数が40人弱に対して先生は1人、勉強がついていけない子、ついていけなくわからないままの子、先生も人間なのでそこまで見渡せないと思います。勉強がわからない子供にとっては本当に地獄です。
13	人数に対して部活動が少なく、部活でユニホームをもらえない子供も多にいる。
14	校内の役員をやる人、やらない人の差、地域でも同様。不平等になり保護者同士の関係が良くないという話を聞いたことがある。
15	運動会など児童数が多くて競技が限られてしまうのに、地区の運動会も同時に行うので、時間がかかるわりに児童の出番が一瞬で終わってしまう。
16	同じ学区内でも、子供の多い地区、少ない地区があり、それぞれ町内会のルールも違い、交通当番や役員の回数等、格差があり過ぎる。1年だけならまだしも、子供が数人いれば十数年位耐えなければならず、少ない地区は少数意見の為、聞き入れてもらえない。

問8 小規模(人数の少ない)学校の「よい」と感じるもの

切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい環境である	37	2.3%
競争意識が生まれやすい環境である	24	1.5%
多様な学習形態で授業を展開できる	120	7.5%
多くの行事により、子どもを育てることができる	61	3.8%
先生が目が届きやすく、きめ細かな指導(個別指導)がしやすい	560	35.0%
全員で団結や協力がしやすい	317	19.8%
個々の活動の場が増え、責任感が育つ	272	17.0%
ゆとりや安心感など、家庭的な中で勉強ができる	171	10.7%
特になし	27	1.7%
その他	10	0.6%



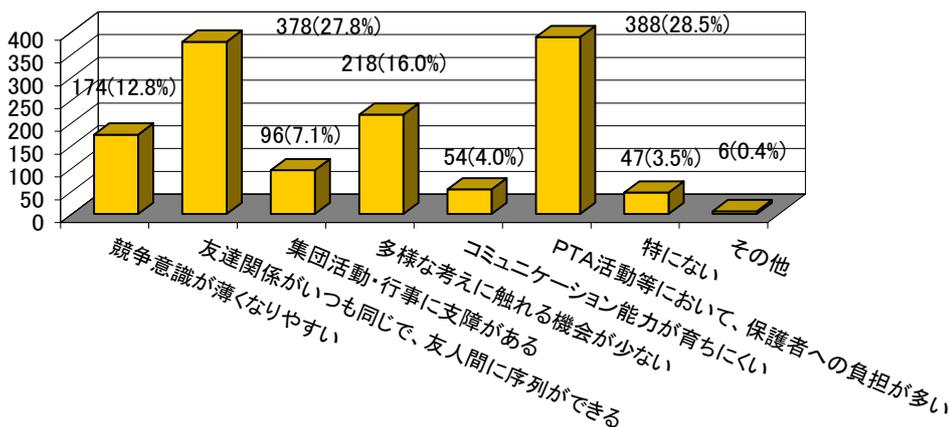
その他自由意見

1	PTA(保護者)同志の連携がうまくいったり、協力して活動できる。子ども達も1年生~6年生までとても仲良く全員が友達。ご近所さんも付き合いが良く、地域で子どもを育てている。
2	小規模の学校に転校してからは楽しく登校するようになりました。
3	団体行動に束縛されず、縦の関係も重視される。
4	先生、児童、保護者との結びつきが増え、問題が生じた時に気づきやすい。
5	先生とコミュニケーションが取りやすい。先生と個別にお話できる時間を沢山持つことができる。
6	落ちついてその子に合わせることができる。

7	子供の人数より、先生方の質・教育力・子供達への真剣な愛の有無の方が、子供の成長に大きく関わると思います。
8	親同士が皆顔見知りのため、連絡や協力がしやすい。

問9 小規模(人数の少ない)学校の「よくない」と感じるもの

競争意識が薄くなりやすい	174	12.8%
友達関係がいつも同じで、友人間に序列ができる	378	27.8%
集団活動・行事に支障がある	96	7.1%
多様な考えに触れる機会が少ない	218	16.0%
コミュニケーション能力が育ちにくい	54	4.0%
PTA活動等において、保護者への負担が多い	388	28.5%
特になし	47	3.5%
その他	6	0.4%

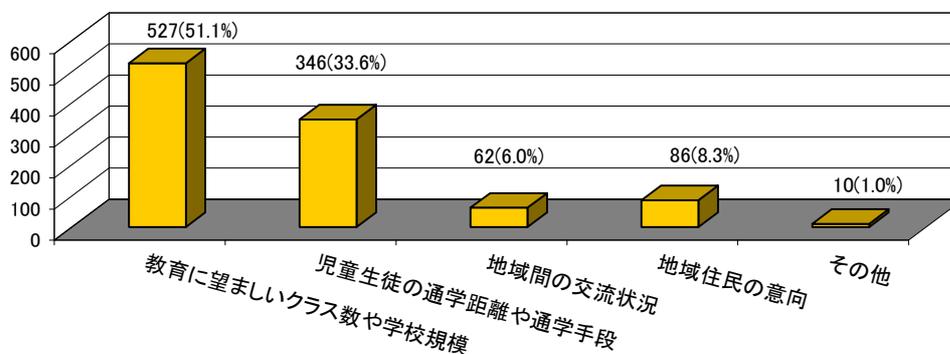


その他自由意見

1	学年に1人しか担任がいいため、力不足の先生だと1年が充実しないまま終わってしまう。2年続けて担任だとクラス替えも無く全くかわりばえのしない1年になってしまう。
2	部活を選べない。自分のやりたい部活がない場合が出てくる。
3	上記選択は、小規模校では多かれ少なかれ当てはまりますが、それ以上に6年間で子供だけでなく親も得られるものが多いと思います。
4	子供同士のトラブル(いじめなど)あった場合、子供の逃げる場所がない(クラス替えなどの対策がとれない)。精神的なストレスが生じやすい。
5	少人数で地域や保護者全体で子どもを育ててくれるところはいいと思うが、学校としては少なすぎて、親としては物足りなさを感じる。

問10 学校の規模を適正な大きさにするため、考慮すべき基準についてどう思いますか

教育に望ましいクラス数や学校規模	527	51.1%
児童生徒の通学距離や通学手段	346	33.6%
地域間の交流状況	62	6.0%
地域住民の意向	86	8.3%
その他	10	1.0%

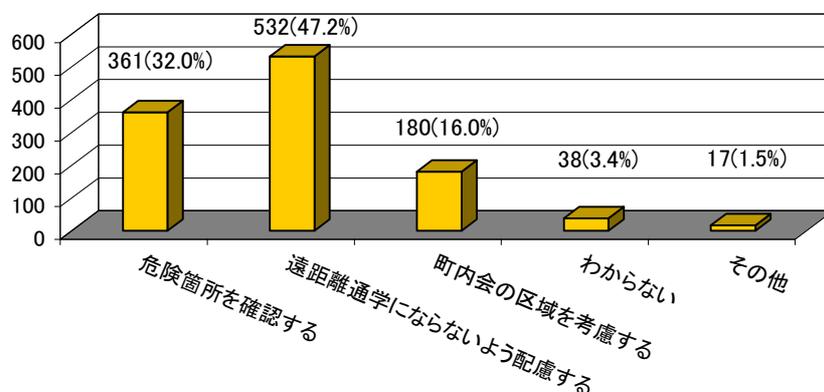


その他自由意見

1	一律横並びにするのは間違いで、地域の特性を知るべき。
2	学校を選ぶことができるといい。(隣の中学の方が近くて便利な場合もあるため)
3	サポートを充実させれば先生の負担が減り、子供達のコミュニケーションがもっと取れるのでは？
4	先生への負担増。
5	部活動の数。(生徒数に応じた数にしないと活躍することができない子が多い)
6	その時々で児童数の変動があるので、状況に応じて対応するしかないと思います。井田小もあと10年もすれば児童数も減少するのではないのでしょうか。
7	敷地の広さと人数の余裕。緑の多さと外からの視界。どれだけ少人数でも狭く、道路からよく見え、緑が少ないとゆとりを感じられない。
8	通学時間が朝早かったり、夕方遅いとトラブルに巻き込まれやすくなるため、学校が遠すぎないこと。

問11 学校の規模を適正な大きさにするための方法として、通学区域の見直しが必要になる場合配慮すべきこと

危険箇所を確認する	361	32.0%
遠距離通学にならないよう配慮する	532	47.2%
町内会の区域を考慮する	180	16.0%
わからない	38	3.4%
その他	17	1.5%

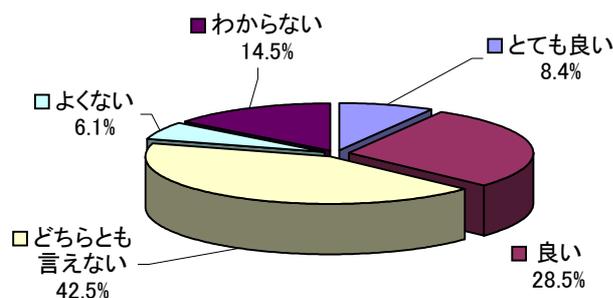


その他自由意見

1	とにかく地域の特性。通学距離のみで決めるのではなく、街頭もない山道などは人間よりも動物のほうが危険。
2	町内会の総代や役員の意見だけでなく、保護者の意見も聞き入れてほしいです。
3	大人の都合で決めるのではなく、子供にとって何が必要な事なのかを考えること。
4	なるべく遠距離にならないほうが良いと思うが、学校規模を適正にする為に必要であれば、スクールバスを運行する。小学校1つつくるよりは安い。バスの運転手などに教育費をかけるべきだと思います。
5	現在同一町内で通学区域が梅園小と根石小と別れています。子供会において非常に運営しづらいので同じ学校にしてほしいと思います。
6	小学校から中学入学の時、1つの小学校を2分、3分することはできるだけ避けたほうがよいと思う。
7	兄弟は同じ学校に通えるようにしてほしい。
8	既存の地下道などの設備を使用できる様、巡回など地元の協力体制の有無の確認。
9	スクールバス・自転車など遠距離でも通えるように通学方法を考えるべきである。

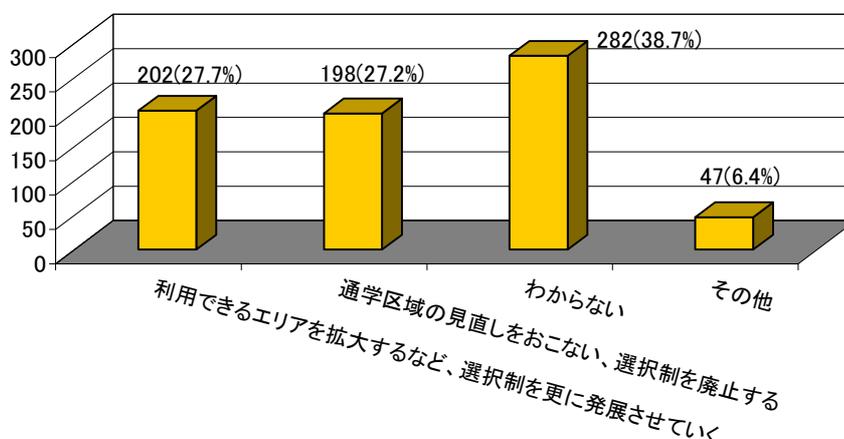
問12 学校選択制度についてどう思いますか。

とても良い	60	8.4%
良い	204	28.5%
どちらとも言えない	305	42.5%
よくない	44	6.1%
わからない	104	14.5%



問13 これからの学校選択制度についてどう思いますか

利用できるエリアを拡大するなど、選択制を更に発展させていく	202	27.7%
通学区の見直しをおこない、選択制を廃止する	198	27.2%
わからない	282	38.7%
その他	47	6.4%



その他意見

1	学校選択制度については更に発展すべきであり、地域活動、学校活動に魅力のある小規模学校にも多くの生徒が入学して生徒数の平準化が進めれば良いです。
2	選択性になってしまうと、偏りがでたり、同一学区内でも学校がわかれてしまい、PTA活動や地域の交流、子供会など、影響がでてしまう。町内の行事も計画もたてにくくなるのではないかと子供にとってストレスを感じることはないか。
3	エリアを拡大するか通学区の見直しを行い、選択制をもう一度考えて(どちらの学校が近いなど)子供達との意見を取り入れて、良い方向で発展していけばいいと思います。
4	人数が沢山だから選択制度ではなく、部活や人間関係の見直しの為にも選択制を取り入れればよいと思います。大きな学校から小さな学校へ来てくれることにならないかしら？
5	必ずしも選択ではなく、希望可能という(条件・理由考慮)形でエリア限定ではない形の利用状況になれば助かる方もあるのではないのでしょうか。ただ安易な許可は良くないと思います。
6	住みなれている場所に通学することは当たり前だと思っていた。
7	子供が安全に通学できることを第一に考えた上で、必要に応じてエリアを拡大していく。
8	選択制度を今回初めて知った。人の噂等で選択に偏りがでなければいいのではないかと思うが現状を知らないのでは何とも言えない。
9	町内会の区域での区別が望ましい。選択制の場合は1町内で指定校は2校までとする。
10	必要であれば進めれば良い。選択できる理由が正当なら良いと思います。が、不当な理由ならやめさせるべきです。
11	全市で選択制にすれば良い、又は全市で廃止すべき。過大規模と言うが、学年によっては井田小より多い学校もあるのでは？学校全体の規模よりも通う子供、親にとっては在籍する学年の人数の方が大切。
12	現状のままで良い。取り入れたときは迷いながら従ったのに、次は廃止するのではあまりにもひどいです。
13	登下校中の子供の安全を第一に考えるべき。一人通学にならないように。個々の家庭で自分の子供の安全を確保するなら選択制もありだと思うが、他人へ丸投げするようなら子供の安全確保は難しいと思う。小学生が下校時に1人きりで帰る姿を見るとよその子でも心配になります。
14	エリアを拡大した時に学校までの通学時間が長くなると部活終了後の帰宅が心配になると思うので難しいと思います。同じ町内で違う学校に行くというのも何だか変な感じがします。
15	いじめ、その他のことにはよいかも。
16	選択制度により、学校の優劣が生じるような気がします。偏りがでてしまう。人気校へ通えればよいが、そうでない場合もあり得るので、正直住んでいる地域で行われることは好ましいと思わない。
17	特別な理由がある場合のみ許可する。一部の地域のみ学校選択制度が適用されることに不公平感を覚えます。
18	通学区及び生徒数を考慮に入れ、小規模小学校の増設をしてはどうでしょうか？
19	園から就職まで全て選択できる事になったら、親としては良いことと思えるが、子供にとってはいい事なのか分からない。
20	子供の負担にならない通学エリアを決めるのが大切だが、長年の慣習や住宅メーカーの売り方「〇〇小学区」などに問題がある。
21	勉強、部活において優秀な指導者のいる所を選択して行きたいと思うが、学校のバランスがくずれ、私立の様になってしまったり受験が必要になってくるのは少し怖い。
22	選択制を経験されている井田小のお子さんや保護者の方々の感想をお聞きしたい。広報等で知らせてほしい。井田小で選択制が導入されていることも知らなかった。
23	選択制はあってもよいが、通学区の見直しは行う方がよい。学区境の子供たちに優先させるべき。
24	現状の臨時的措置で良いと思う。ただし通学区の見直しは必要。選択制を広げてしまうと、私立的要素が強くなりそう。余裕のある家庭が好きな学校を選ぶ形になりかねない。地域活動や中学の事を考えると基本は近隣の子供達は同じ学校が好ましいと思う。
25	きちんと子供と向き合ってくれる先生が多い学校を選択できるように入学前から選択可能な学校の授業公開などをたくさんやってもらえるといいと思います。
26	選択をする気にもならず、そこまでの考えに達しないのが現状です。危機感もなければ、この地区だからこの学校という考えが執着しています。
27	選択制はあまり賛成ではありません。現状の井田小の状態は仕方ないと思います。学区内、近所のお友達と関わる事は大切だと思います。(子供会行事等も大変だと思うので)

28	井田小は昔から大規模校で学区の見直しが必要だと思うが、学区内でも町内会が片寄り過ぎているところがある。
29	(井田学区ですが)学校まで遠い子は登下校に時間がかかる為、心配も多いと思います。中学になると部活など帰宅時間が遅くなるので選択制を続けるなら自転車通学にするなど考えてもいいと思います。
30	公立小において選択する必要があるのか疑問。選択するほど各学校に個性の違いがあるのでしょうか？むしろそれは私学に求める部分かと。
31	学校の規模については、宅地開発等の影響から一時的に増大していることもあります。学区の見直しは住民の方にも関係する内容なので別の方法で教育環境を整える必要があると思います。先生の人数を増やし、細かな指導ができるようにする方が現実的と思われます。
32	選択制を廃止したほうがよいとは言いませんが、通学区域の見直しは必要だと思います。
33	選択制度で他校を希望をする家庭はとて少ないと聞いたことがあります。なので、もっと別のやり方があるのではないかと考える時があります。
34	現状と将来の予測を検討材料とし、改めて選択制度等について岡崎市全体で考えていく必要があると思われる。
35	近くに学校があるのに、遠くの学校まで通うのは大変ですが、どちらに通っても遠距離通学だったら指定校限定の方が登下校時の心配が少なく良いと思います。
36	今まで通り、人数の多い学校のみ選択ができる。
37	竜美丘など地域ブランドのある地区では配慮が必要だが、通学区域の見直しはしなければならないと思う。「一人で通学」など選択制では目の届かない事もある。
38	どうしても必要なら制度を導入すればいいし、通学エリアも見直しが必要などころもあるので柔軟な対応を期待します。
39	危険、事故がなければ子供はたいいの環境を受け入れ順応していける。柔軟性を持っていると思うので問題ないと思う。学校毎で先生方や関係する方々に負担や業務の質・量が変ってしまうのであれば選択制を進めていくほうがよい。
40	大規模校から小規模校へ通学できるようにスクールバスなどを考えていくと良い。小規模校の廃校も防ぐこともできる。通学区域を岡崎市全体にする。

【その他自由意見】

1	各学校の「特別な活動」や「独自の良さ」をなくさないように考えていただきたい。
2	学校の規模を平均化するとことが「教育環境を整える」ことにはならないと思います。様々な規模の学校が個性を生かし、弱みを補いながら子供達がたくさんの体験をし、豊かな人間形成をすることを望んでいます。
3	小学校の過大規模校についてはよくないと感じます。学校を岡崎市の一部に集中して増やすのではなく今ある小規模小学校をどう活用し、生徒数の平準化を進めるかを検討すべきだと考えます。→「学校選択制度」。学校の先生や保護者だけで教育環境を整えるには限度があると考えます。いかにして地域住民の皆様と協力しあいながら学区づくりの中で適正規模・適正配置があるのではないのでしょうか。小規模な夏山小学校ですが、地域住民との関わりもあり是非今後も学校を継続させていきたいです。
4	額田中の寮制度をなくす。子供は家庭で育てるのが基本。通学にも配慮が必要だと思う。
5	(形埜小)スクールバスを廃止しないでほしい。バスが無ければ学童の設置。山間部の状況を実際に見て、体験して考えてほしい。過疎地域において、子供世帯が更に減ると思います。学校までの送迎が大変なので。
6	小規模学校に子どもたちは通っています。先生方にはきめ細かな指導をしていただき、とても満足しています。学年が違っても交流があり、上の子が年下の子の面倒をみるということが自然とできています。その半面、みんな仲が良いので競争心は育たないかなと思います。もう少し人数が多いと色々な面でいいかなと思います。
7	「人数が多くなったから学校をつくる」のではなく、「いわゆる小さな学校」の学区内に永住できるような環境をつくるべきでは。
8	小学校、中学校で比べた場合、学力の高い学校、スポーツで良い成績を残せた学校が固定化されているように思います。学力の低い学校より高い学校に通学させたいと思うのは自然なことであり、通学できる学校を選択できれば良いと思います。
9	小・大規模校を一概に良い、悪いを決めるのは良いと思わないが、ある程度の人数がいて子供達一人一人が考えて行動できる子になってほしい。その為に大人がしっかり考えて、学力や思いやりを育てられる環境をつくってあげてほしい。
10	大規模校、小規模校の差がどんどん広がっている。それぞれの良さはあると思うが、選択できて良いと思う。小規模校ではクラス活動も限定したものとなり、習い事でのフォローとなる。学習についても、小規模だから目が行き届くとは感じていない。ただ、先生、子供、父兄のつながりは、小規模の最大のメリットだと考えている。各学年20人×2クラス位が子供の成長にも一番よいのではと思っている。
11	今の旧額田地区は年配の方が多く、ベテランの方も多い。自然豊かな所だと思いますが、土地・地区等、他の新しい若い人の住みやすい土地じゃないのが・・・。不動産もからんでくる話になってしまうので大変だとは思いますが、新しい息吹がほしいです。
12	親、先生の都合でなく、子供の事を一番に考える事が大切だと思います。
13	あまりにも学校が遠すぎる場合、近い学校を選ぶのは良いと思いますが、不便でないご家庭にも選択権はあるのですか？だとしたら、ただの好き嫌い「あの子が行くならうちの子はこっち」など必ずあると思います。それで選択できるならどの学校にも同じ権利をください。
14	近く通える場所に就学する学校が決まっているというのは、私たち親にとっては助かります。が、子供の教育に関して考えてみると、ひとつの学校にしばられるのはどうかなと思います。もう少し選択できると子供の学力ものびるかなと思います。
15	過大規模校の解消をしてほしい。額田中学校の寮はなくし、通学区域の見直しをして、家庭教育ができるようすべきだと思います。
16	町名・番地による学区割りではなく、学校から自宅までの距離で割り振れば各学校の生徒数の違いがなくなるのでは？または、地域の狭い学区を増やし、多い学区から範囲を徐々に減らしていくのも格差をなくすのに良いのでは？
17	今の学区割で決められた学校へ行かず、近い学校へ行けるように申請をしている方がいます。また、同じ町内なのに番地が1つとびで学区が違うのもおかしい。昔の線引きなので、早急に見直しが必要だと思います。
18	規模に関しては1学年3クラスまで、1クラス30人以下が適正だと思います。教師の負担を減らし、教師のストレスをなくす事が結果として児童、生徒間のいじめをなくすことにつながると思います。配置に関しては、各家庭それぞれの思いで選択できた方が良いと思います。

19	愛宕と井田などのように近隣の小学校でこれだけ規模に差があるのはどうかと思う。中学校も葵中はまるで井田のようだ。学区を見直す必要があると思う。子供たちがいい環境で学校に通えるよう検討していただきたい。
20	人間関係が希薄になりつつあるなか、心豊かな子供を育てる為にも、学校、保護者、地域が協力していける教育環境を整えて頂きたいです。適正規模、適正配置は必要かも知れませんが、今あるいい環境を大切に頂きたいです。
21	学校の規模を平均化することが「教育環境を整える」ことにはならないと思います。様々な規模の学校が個性を生かし、弱みを補いながら子供達がたくさんの体験をし、豊かな人間形成をすることを望んでいます。
22	1クラスの人数は高学年になっても30人前後、多くても35人までにして欲しい。1クラス39人は多すぎる。親子学級も通路も狭くなり、やりにくかった。先生の日も行き届かなくなると思いますが、指導する先生も大変だと思います。
23	適正規模→1クラス24人、1学年3～4クラスが望ましい。適正配置→通学時間は30分以内。
24	市内で教育に望ましいクラス数や規模を統一して、子供たちが安全に通学できる環境を整えるのが良いと思います。
25	無理なく歩いて通える事が大切だと思います。子供への負担が大きくなる。選択制度は緊急の場合だけでいいと思います。
26	井田小学校は人が多すぎてかわいそうだと思います。スクールバスなどを使うなどして他の学校へ通うべきだと思います。例えば、真伝地域の子供は全員、別の学校へ行くとか。中学はその子達は同じ学校へ行けるように配慮する。少人数クラスだと学力が高くなるのは明らかなのだから早く考えるべきだと思います。子供はすぐに大きくなってしまいます。
27	学校の規模によって選択ができたりできなかったりするのをおかしいと思う。規模が大きいからといって、「人数を減らしたいので違う学校を選択して良いですよ」というのは学校のプライドはないのか？と感じてしまう。どんな規模であっても、様々な工夫と努力をすれば、目が届かないことはないし、学力レベルだって保てると思う。
28	真伝地区(住宅密集地)に新しい学校をつくるべきだと思う。井田小は学区の変更をしたら良いと思います。
29	そろそろ市制100年を迎えるので、今後の人口変化もふまえて、学区再編成をされたらいかがでしょうか？
30	学校によって、行事がバラバラで、親の間では学校の評判を聞いたりします。学校の色をバラバラにされると、人気校、不人気校が出てきて、少子化によりますますバランスが崩れると思うので、学校のカラーをある程度同じものにしてほしいです。
31	教育に望ましいクラス数を希望します。現在の1クラスの人数は多すぎます。学力の差もありすぎるのに同じ授業内容というのは無理があるのでは。
32	近くに小学校があるのに学区が違うことで、遠い小学校へ通っている子を知っています。遠いと事故にも遭いやすいので配慮があればと思います。
33	子供の数で小学校がなくなったりするのは仕方ないことだと思いますが、小学校は地域の場でもあるので、出来るだけ残したほうが良いと思います。
34	公立校の選択制度は望ましくないと思う。学校からの距離を考えつつ、地域ごとで学区の変更を考えてもいいと思う。実際、学校設備が良いとか住民意識が高いと思われる学校に集まるということが出来るようで、そのようになるのは望ましくない。
35	適正規模、適正配置を行うにあたり、先生への負担増における問題点も考えるべきと思う。
36	梅園小が優遇されているとよく耳にする。選択制にすれば人気校へ生徒が集中してしまい、結局は大規模校になり、生徒への気配りができなくなると思う。規模は地域にそって分ければよい。先生を均等に配置してほしい。地元の学校に魅力的な教育環境があればあえて隣の学校へ行く必要などない。
37	子供の友達が、井田小と梅園小の選択制度で梅園小を選択したが、帰りは迎えに行っていて結局梅園小の学区へ引越した。親の負担が大きくなってしまふものどうかな？って思います。
38	親が大きな学校で育ったので、子供を小さい学校への抵抗感があり、そこへ通わせるのは嫌です。世界が小さすぎて。
39	30人学級(30～35人)が良いです。他県にいた時は、部活がなく、塾に通うことができていました。部活も必要ですが、学習の部活や部活に興味のない子まで無理矢理時間を使わせるのは無意味だと思います。英語の部活をつくるとか。習い事、部活、塾、人それぞれに合わせた方法がいいです。あと、式しか着ない制服を買わされるのは困ります。
40	教育を丁寧に充実させる事も大切ですが、環境にもっと力を入れて欲しいです。遊ぶ場所が少なすぎる。スポーツする公園がかなり少ないと感じる。
41	その年によって子供たちの質もタイプも変わるので難しいと思いますが、考えて動いていただけるのはありがたいと思います。落ちついて、何事にも取り組める環境をつくっていただけたらと思います。
42	住宅が密集している場所は学校の規模が大きくなってもしかたがないと思いますが、小さな学校に子供を無理矢理詰め込むのは、子供がのびのび生活ができないと思います。
43	クラス数が多いことについてはそれほど問題とは思わない。1クラスの人数が多いことが問題だと思う。1クラスの人数が少なくなれば弊害は緩和されるのではないか。
44	学校選択制度は家庭の事情などによる場合はありだと思うが、好き嫌いで選べば偏りが出てきそうで反対。この町に住んでいれば、この学校へ通うという思いはあるし、選択となって子供が決めるより、親の意見で決める事になってしまうと思う。(子供の人間関係より親の人間関係で決めよう)
45	学校選択制度に関しては、今の井田小の例を参考にしつつ、よく検討してから決定してほしいと思います。
46	小学校から学校選択制で通学してしまうと、地域の関係が薄くなってしまふのでは。
47	児童数に合わせた運動場、体育館の確保。それに伴い、先生の数、部活動の種類が必要と考える。
48	マンモス校ではクラブ活動や体育などで雨天時に活動できない場合が生じます。生徒数による活動の制限が生じないよう、小規模学校を増設し、区分けをして調整してはどうでしょうか？生徒数が減少した場合はサテライトデイサービス等への移行も視野に入れております。
49	人間関係によって、いじめや自殺が生じるのなら学校が選択できるのも良いことだと思う。場所や地域により区切った時の事は通って見ないと安全か適正なのか分からないし、大・小どちらかのメリット・デメリットも生かすかどうかは一人一人の考え方だと思う。
50	他人と競争する気持ちから人間関係の序列が出来、いじめや登校拒否がおこりやすくなる為、競争意識が低くなり、他人と比較でなく自分自身へ意識が向けられるような生徒数の学校であることが望ましい。
51	遠距離通学になる場合は、スクールバスを出す(市の責任として)。通学距離を重視してほしい。全中学校での自転車通学の許可。
52	生平小は小規模すぎると思うが、小規模で良くなかった事は思いつかない。今後、他校との統合になるのではという思いがある。もし統合になる場合には、田舎でもある為、距離に応じてスクールバスを用意してもらいたい。
53	選択制にすれば子供たちにプラスもあると思うが、地域の関係性も薄くなってしまふと思う。小規模校で人数が減れば廃校にもなりえないし、かと言って大規模校あるいは通える範囲に選べる学校があるからと選択できる場所に住まれている家との差も出てしまふ。見直しは行うべきと思うが、不公平のないようにしてほしい。

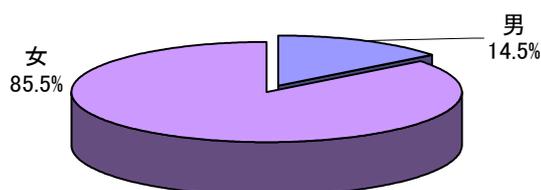
54	低学年は1クラスの人数を少なくし、先生が全員を見廻ることのできる人数が好ましい。中・高学年においても、担任プラス副担任もいるようにして全員を見ることが出来るようにしてほしい。
55	該当する保護者の意見をもっと聞き入れて欲しい。翔南中が設立された時、竜海中からの転出があると知りました。竜海中から南中への転出の話も出ていましたが、保護者のアンケートや相談なく該当からはずされ、残念でなりませんでした。
56	このご時勢、来春中学生になる子供がおりますが、(中学校まで40分)遠くまで女の子を歩いて通わせることにとても不安です。一人で歩くのが長すぎるのも心配です。
57	子供は大規模校に通っているが周りからうらやましがられることが多い。子供が多い分、教師も多く、大胆で多様なプログラムが用意されているからと感じる。
58	学校規模の問題よりも1クラス当たりの人数のほう保護者は興味があるのではないか。大規模校でも1クラスの人数が多くなりすぎなければ、弊害は緩和されると考える。
59	地域ごとの生活環境が違ったりするので、エリアを拡大することは教師の負担を増やすことになるかなと思いますが、特に部活動において、ある程度、生徒数を揃えたり、部活動数を揃えたりしないと選択する余地がなかったり競争にならなかったりするので、平均化してほしいと思います。
60	きめ細やかな教育環境を望みます。
61	学校の適正規模・適正配置確立の為の選択制度ならば、見直しを検討し、他の学校にも発展させていく方が将来的にも良いと思う。
62	全ての人が平等にというのは難しいので多少の遠距離は仕方ないと思いますが、学校によってかなり人数の差がある場合はやはり近隣の町内で調整が必要なのでは。
63	これから学校選択制度が拡大発展した場合、地域との関係が弱くなってしまうことが心配。
64	部活動で強化校への選択制が出来れば良いと思う。
65	教師の技量・質など不公平にならないようにしてほしい。
66	国語と算数の授業を理解度で学年全体で分けて勉強できる環境を整えていただきたい。
67	大きい(人数が多い)＝人気がある、という感じを受ける。地域の住みやすさも影響していると思いますが、人気がある学校をつくることも大切では。岡崎でも学校の数は決して少ないわけではないと思います。偏らない適正規模、適正配置にしていきたいです。
68	現在の1クラス人数が38、39人と多すぎる様に感じます。高学年でも30人位が望ましいと思います。教師の目が行き届きやすくしてほしい。
69	通学区域の見直しが必要だと思う。
70	東京ですすでに自宅から近い小学校・中学校を2校のうちどちらか希望する方に通学できるようになっています。親としては子供の性格や人間関係、教育方針によって選べるのでとてもすばらしいと思います。岡崎でも取り入れていってもらえるとよいと思います。
71	規模によって学べる内容、活動の場が全然違ってくるので、距離、人数どちらも考慮して学区を決めてもらえるとう差がなくなってくると思います。真伝学区などは常磐に行った方が近いのでは？と思えるぐらいですが色々な事情で井田小なので難しい部分もあると思います。
72	学校選択制度にする場合、通学に安全なら、それも良いのかと思う。学校選択制度にも良い点、問題点もあると考えられるので、どちらが良いのかわからない。
73	小学校で6クラス学年200名は多すぎる。新しく住宅を建て、住み始める世帯を前もって制限してほしい。子供が増える→児童数が増える→マンモス校になる→学校を増設。仕方ないことだとは思いますが、3～4クラス学年120名程度が子供も親も共に調度いいと思う。
74	今、子供の数が多い地域でも、何十年後を考えれば、いずれは子供の数も少なくなる場合もあります。なるべく現状を維持し、井田小のように臨時的選択制や後に壊し易いプレハブ校舎の様な措置も良いと思います。ただ、あまりにも、区域割りに差があるような場合は見直してもいいかと思えます。
75	井田小学校は児童数が多く、いじめなどの問題で不安がありました。でも、とても良い雰囲気だと思います。でも、やはり人数が多すぎるなと感じます。
76	人数のバランスは大切だと思います。(小学校)
77	大規模校で良いと感じている事が多いですが、できれば先生の目が行き届くクラス人数で授業が受けれるように調整していただきたいです。小規模校では部活で団体スポーツなどが無いところもあると思いますが、サッカーなどでは人数が決まらなくても全員試合に出れるよう、また6年生の最後の試合でもみんな参加できるように配慮されることを望みます。
78	人数、規模だけに関することならば、学区の見直しが最初では。井田学区→梅園学区に通う方は、むしろ井田小に通うより通学に時間が現実かかっており、通学路も危険。それならば、滝町の小学校の枠を広げる方が安全では。
79	伊賀町の辺りの学区のライン引きなど不自然です。皆が納得できる境界線であれば、一時的に人数が増えてもプレハブや教員増員で対応していただいた方が良くないかと思えます。子供会活動をしていて町内会の区域と学区のズレを知ったのですが、ズレの箇所に住む子供達は子供会に参加しにくくなるのではと感じました。規模にしても配置にしても子供第一に考えた上でのごとであれば、他の誰も納得すると思えます。
80	岡崎市は昔から子供会が町内ごとにあります。地域との関係が深いのですが、一つの町内であちこちの学校にいてると、それぞれの学区での地域交流となり、自分が住んでいる子供会で活動できない。きちんと見直していただきたい。
81	学区の見直しは必要だと思います。過大規模校の児童数が減るからという事ではないのですが、隣同士なのに、間にある道が境界線になっている為に一方の子は遠い学校へ行くという状況のところがあります。児童があちらこちらに交差して登下校しているのを見ると何だか不思議でなりません。
82	(井田小に通っている)マンモス校であるメリットもあるかと思いますが、正直人数が多すぎて困る面もあります。行事ごとで子供を探すのに一苦労だったり、部活動でもレギュラーと応援組のやる気の温度差が激しくなります。大人数で競い合うことでより力を出せる子とそうでない子といます。1学年4クラス程度が色々な面で子供たちにいい影響があるような気がします。他の学校に比べて先生の目が行き届かないことがあるのでは。。。と思うこともあります。
83	住宅戸数の増加が見込まれる場合、事前に学校用地の確保や学区の見直しの計画を立てるべきだと思います。また学校選択エリアの世帯には同じ地区の方がどのくらいの割合でどちらの学校を選択しているかなどの情報が就学前、又は転入前にわかれば、学校に入った後に地区で子供が孤立するなど、選択制による不利な点も解消されると思います。
84	学校の規模よりも、もっと教育の中身を見直したほうが良いと思います。
85	選択制にするのはいいが、近くの通学班まで送っていくのは嫌だ。
86	今のままでよいと思います。

87	1クラスの人数が多いと先生と生徒、保護者との関係がうすい様な気がする。目が届かないこともあると思う。もう少し先生の人数を適正に配置すると良いと思う。悪目立ちする子もしくは良くできる子ばかりに先生の目がいきがち。怪我などしてきても子供から言わなければ知らないこともある。担任の先生から話がないことも。補助、副担任など、教科ではなく全体として見てもらえるといいと思う。
88	選択制といっても、近所の子と同じ学校がいいということで皆利用していないようなので、ある程度指定する必要があると思う。クラスが増えると教室がないと言われ、どうすることもできない(保護者)ので早めの整備をお願いします。
89	学校により教員の質や部活動に違いがあり過ぎる。自分の子を預けるのだから「いい学校」に行かせたいのは当たり前。大規模校、小規模校それぞれの良さを生かしつつ、勉強に差が出ないように配慮して欲しい。古くから住んでいて、出身校の愛着のある人もたくさんいる。そういう人がいるのも忘れてほしい。
90	児童数に応じて規模が変動してしまうのでそれを無くすには新しく建てられる住宅が片寄らないようにするしかないと思います。同じ地域に転居される方が多ければ児童数が増えるのは当たり前のことです。それより大規模校には先生も十分な人数を配属されることを望みます。
91	井田小では児童数が多い為に行事などでとてもスケールの大きい事に挑戦できる。ただ多い為に他校よりも行事が少なかったり、経験できる機会が少なかったりしているのでは・・・と思う。今の児童数では多いのではと思う事が多い。学校が「出来る子」「やれる子」のペースで進んでしまい、クラス全体が見えていないと感じた事もあった。いずれ子供の人数の増加も少なくなってきたりすることを見越して井田学区はそのままの状態となっているが、土地改良など終わる様子もないので、学区の検討も必要だと思う。
92	いじめ、人間関係で問題が生じた時に、学校を移動しやすくしてほしい。1クラスに同性の子が15~20人、学年で70人くらいいと多様性が出て、問題が大きくなりにくいと思います。2つの学校を経験しましたが、各学年、3クラスでも敷地が狭く、とても子供を詰め込んでいる感じを受けました。しかし井田小にはそれがなく、人数は多いけれども先生にも生徒にもゆとりを感じます。
93	通学距離及び時間を重視し、義務教育中は自宅最寄の学校へ行くべき。学校による生徒数のバラつきを極力なくすべき。
94	小学校を選択して、近所の子と違う学校へ行く場合、町内会活動、子供会活動にも影響してくる。肩身の狭い思いをしている場合もあるようなので、全体的に考えてほしい。
95	(六ツ美西部学区)登校時、城南小の子達とすれ違って学校へ行きます。おかしいと思います。学区の分け方が間違っているため、安全性が確保されていないように感じます。
96	学年のクラス数となるべく3クラスあった方がいいと思います。
97	低学年の頃は少人数でも良いと思うが、高学年になってからも同じクラスメート(クラス替えがない)中学に進学した時、新しい友達をつくるのに苦労するように思う。色々な性格の子とふれあうことも大切。人数が減ってから考えるのではなく、先を見越して学校の存続を考えてほしい。
98	あまりにも少人数の小規模学校が点在するならば、統合になり、通学区域を見直してほしい。それに伴い、遠距離通学になるようであれば、スクールバスなど導入してほしい。
99	規模により一長一短はあると思う。(親)大規模中学校だったので、恵田小のような小規模校への不安は大きかったが全く問題はなく、小規模校でよかったと思うことの方が多い。大きな集団生活は中学校でも経験できるし、小規模でしか出来ない体験は大変貴重で人生の糧となることでしょう。学校運営の面でどうなのでしょう？隣の小学校に統合されるとなると、メリットを出したり、問題を解決したり、親子の不安を取り除くような対応が必要だと思います。
100	地域に根ざしているコミュニティーを大切にしてもらいたい。小学校に地域の文化・コミュニティーがあるので、特に統廃合は地域の意見を大切にしてもらいたい、又、慎重に行ってもらいたい。都市開発と学区の成り行きについて、各行政部門の横のつながりを密にもらいたい。
101	適正規模、配置の考えはとても良いと思いますが、子供はどんな環境においても順応していきます。教育環境を良くすると共に教育者(教師)の意識向上を切に願います。

学校の適正規模・適正配置に関するアンケート調査結果（中学校保護者）

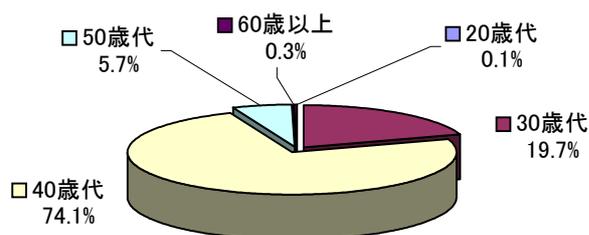
問1 性別

男	127	14.5%
女	751	85.5%



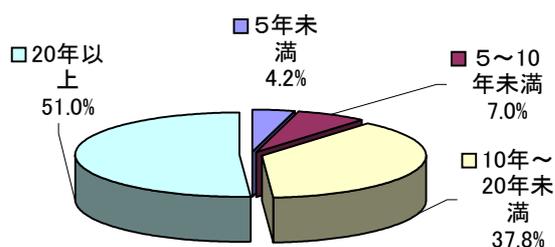
問2 年齢(平成25年10月1日現在の満年齢)

20歳代	1	0.1%
30歳代	173	19.7%
40歳代	649	74.1%
50歳代	50	5.7%
60歳以上	3	0.3%



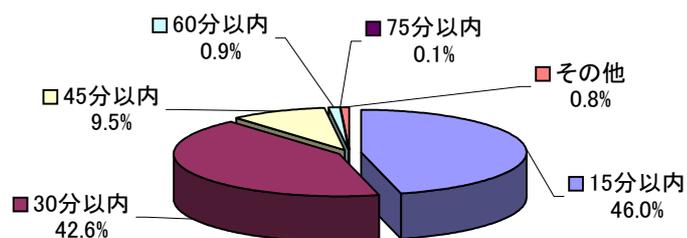
問3 岡崎市(合併前の額田町含む)に暮らして何年ですか。

5年未満	37	4.2%
5～10年未満	61	7.0%
10年～20年未満	330	37.8%
20年以上	446	51.0%



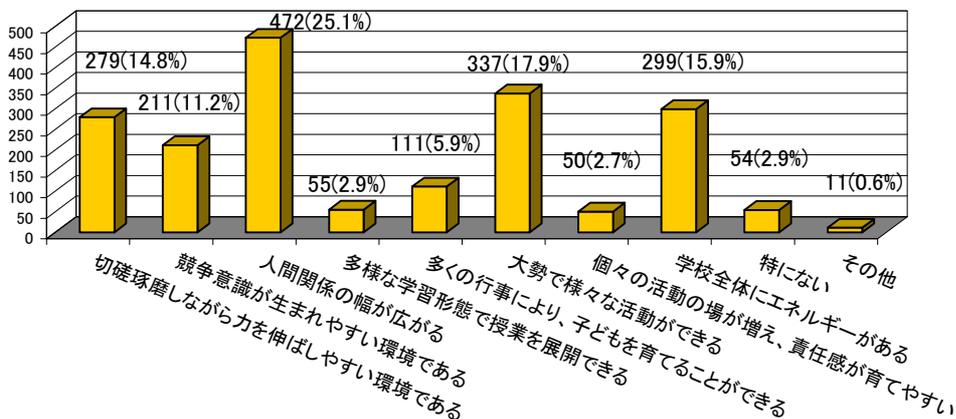
問5 中学校まで通学にかかるおおよその時間

15分以内	396	46.0%
30分以内	366	42.6%
45分以内	82	9.5%
60分以内	8	0.9%
75分以内	1	0.1%
その他	7	0.8%



問6 大規模(人数の多い)学校の「よい」と感じるもの

切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい環境である	279	14.8%
競争意識が生まれやすい環境である	211	11.2%
人間関係の幅が広がる	472	25.1%
多様な学習形態で授業を展開できる	55	2.9%
多くの行事により、子どもを育てることができる	111	5.9%
大勢で様々な活動ができる	337	17.9%
個々の活動の場が増え、責任感が育てやすい	50	2.7%
学校全体にエネルギーがある	299	15.9%
特にない	54	2.9%
その他	11	0.6%

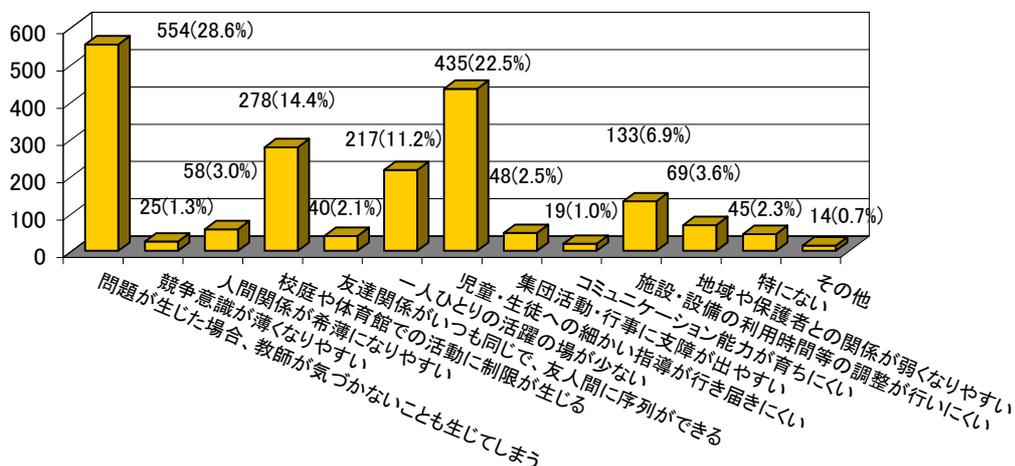


その他自由意見

1	部活動の種類が多く、選択できる。
2	地域のボランティア活動が盛ん。
3	クラス替えにより、より多くの人と友達になれる可能性がある。
4	教師の人数も多く、部活や委員会などの活動の選択肢があり良いと思う。
5	少ないより、多い人と接する事が出来るのは良いと思います。

問7 大規模(人数の多い)学校の「よくない」と感じるもの

問題が生じた場合、教師が気づかないことも生じてしまう	554	28.6%
競争意識が薄くなりやすい	25	1.3%
人間関係が希薄になりやすい	58	3.0%
校庭や体育館での活動に制限が生じる	278	14.4%
友達関係がいつも同じで、友人間に序列ができる	40	2.1%
一人ひとりの活躍の場が少ない	217	11.2%
児童・生徒への細かい指導が行き届きにくい	435	22.5%
集団活動・行事に支障が出やすい	48	2.5%
コミュニケーション能力が育ちにくい	19	1.0%
施設・設備の利用時間等の調整が行いにくい	133	6.9%
地域や保護者との関係が弱くなりやすい	69	3.6%
特にない	45	2.3%
その他	14	0.7%

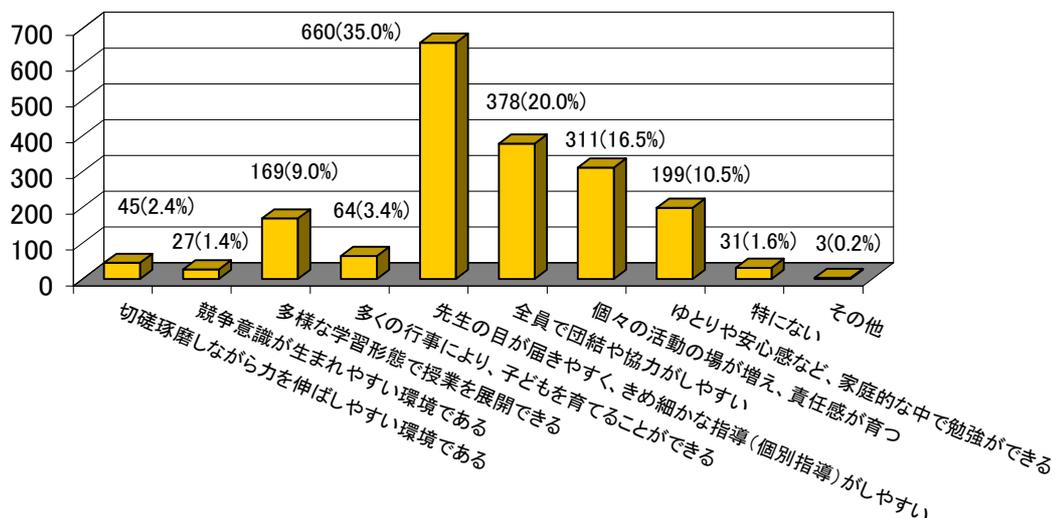


その他自由意見

1	自分も1学年12クラスの中学に通っていました。クラスが同じでない人の顔も名前も分からないのが嫌でした。
2	教育現場で競争させるのはどうかと思う。現在は個性をいかす教育が必要なのではないかと感じます。
3	教師の目が届きにくい。先生の負担が多そう。
4	マンモス校で育った親ですが、水泳の授業は「イモ洗い」状態。ずっとプールを歩くだけの授業が小・中学校。高校へ進学し、水泳の授業は私と出身校同じ子はすべて補習だった。(今はスイミングスクールなどあるが・・・)
5	色々な意見があり、色々な方がいて、運動会での個人やクラス選抜がなくなり、運動会がお遊戯会になり、運動しか能のない子の輝ける場所がない。
6	大勢を動かすことで、頭ごなしに強くつけているように思われる。
7	人数が多いと「自分がやらなくても誰かがやってくれるだろう」という考えの人が出てくると思います。
8	目立つ同じ子ばかりが活潑し、いわゆる普通の子が見てもらえない感じがする。

問8 小規模(人数の少ない)学校の「よい」と感じるもの

切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい環境である	45	2.4%
競争意識が生まれやすい環境である	27	1.4%
多様な学習形態で授業を展開できる	169	9.0%
多くの行事により、子どもを育てることができる	64	3.4%
先生の目が届きやすく、きめ細かな指導(個別指導)がしやすい	660	35.0%
全員で団結や協力がしやすい	378	20.0%
個々の活動の場が増え、責任感が育つ	311	16.5%
ゆとりや安心感など、家庭的な中で勉強ができる	199	10.5%
特になし	31	1.6%
その他	3	0.2%

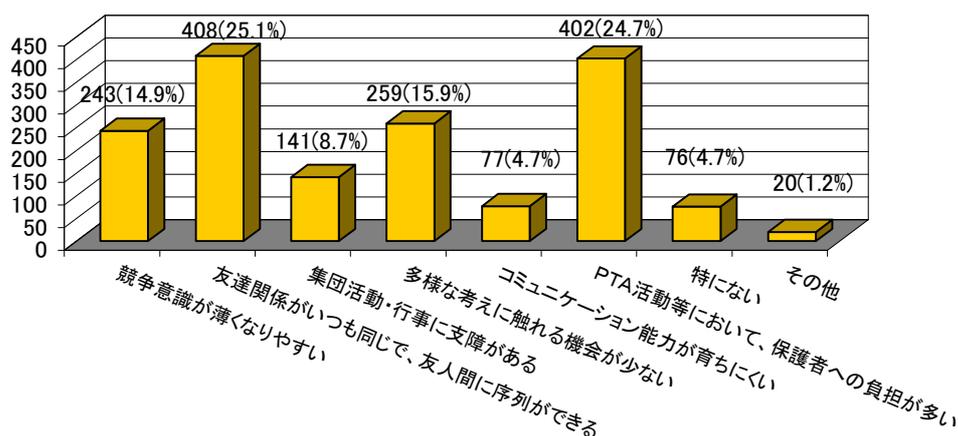


その他自由意見

1	先生も生徒も小規模校ならではのゆとりがあり、のびのびとしている所がとてもよい。また、熱い指導につながっているように思える。
2	新しいことにチャレンジするチャンスがある。
3	より濃密な人間関係により、人との関わりあい方、心配り、思いやる心が育つと思う。
4	子供の友達の顔と名前が一致する。

問9 小規模(人数の少ない)学校の「よくない」と感じるもの

競争意識が薄くなりやすい	243	14.9%
友達関係がいつも同じで、友人間に序列ができる	408	25.1%
集団活動・行事に支障がある	141	8.7%
多様な考えに触れる機会が少ない	259	15.9%
コミュニケーション能力が育ちにくい	77	4.7%
PTA活動等において、保護者への負担が多い	402	24.7%
特になし	76	4.7%
その他	20	1.2%

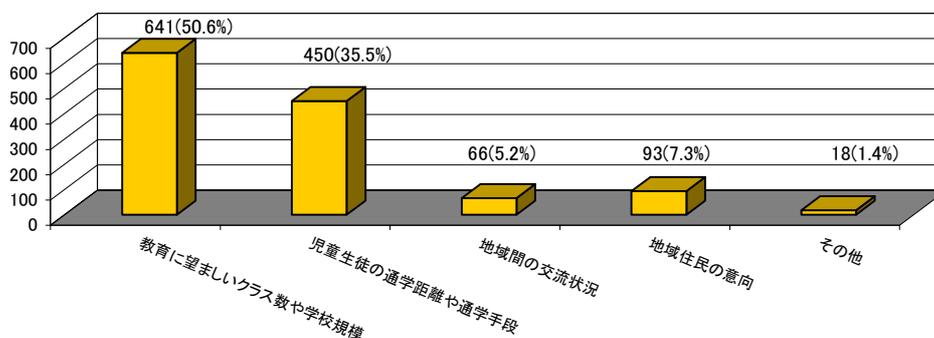


その他自由意見

1	部活動の数が少なく、選ぶことが出来ない。
2	施設・設備が不十分。
3	全員が幼馴染なのでコミュニケーション能力を育てる努力をしなくてもやっていける。
4	学習面での自分の本当のレベルを把握するのが難しい。
5	人数が少ない為、学校代表で出て行く行事はいつも決まった生徒のみが毎回決まり、その光景をつねに見ている子供達は最初からやる気を失っている様子。
6	PTAの加入参加を自由選択させてほしい。(義務ではないはず)
7	合わない子がいても、6年間ずっと同じクラスとなってしまう。
8	友達でもめごとがあった時にさけていきにくい。人間関係がこじれたときは修復が難しい。
9	小学校の関係をそのまま引きずっている気がする。目立つ子も変らないし、大規模校の方がその点はよいと感じました。
10	大勢で何かを成し遂げた時のようなダイナミックな感動を味わうことができないこと。
11	小学校、中学校と同じ様な生徒だと、知らず知らずのうちに子供達の間で位置関係が固定されてしまう。
12	部活の廃止や統合が行われ、希望する部活に入れなかったり、活動が低迷したりしている。

問10 学校の規模を適正な大きさにするため、考慮すべき基準についてどう思いますか。

教育に望ましいクラス数や学校規模	641	50.6%
児童生徒の通学距離や通学手段	450	35.5%
地域間の交流状況	66	5.2%
地域住民の意向	93	7.3%
その他	18	1.4%

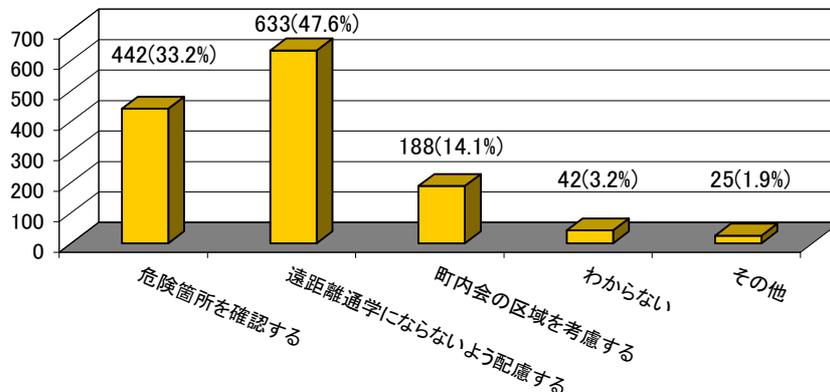


その他自由意見

1	選べる事ができる程度の部活の数がある規模の学校。
2	先生一人が見られる人数を考えると良いと思う。担任＋学年担当等、一人の考えに片寄らない事も大切かと思います。(子供が担任の先生の仕事が苦手としている場合、他の窓口的な先生が存在)
3	生徒一人ひとりへの教育指導が確実にできる事。学校の規模ではなく、教師の質を上げる事が一番である。教師一人が確実に見ることができる生徒数が学校の規模ではないかと考える。
4	出来れば、同じ小学校なら同じ中学校へ進んでもらいたい。今は中学で3校に分かれるのでせっかく出来た友人と離れてしまい、残念でなりません。
5	学校選択制の導入。
6	学校の教育方針が明確であれば、規模は関係ないと思う。組織が機能していれば良いと思う。
7	子供達が学校での生活をしやすい環境づくり。大人たちの都合ではなく子供達を基準に考える。
8	学校は子どもの為にあり、選択制に「地域住民の意向」という項目があることが理解できません。
9	学校の規模の為に、子供達の負担をさせるのは間違いだと思う。歩いて登校できる学校があるのに、わざわざ自転車通学になっている子供もいます。

問11 学校の規模を適正な大きさにするための方法として、通学区域の見直しが必要になった場合配慮すべきこと

危険箇所を確認する	442	33.2%
遠距離通学にならないよう配慮する	633	47.6%
町内会の区域を考慮する	188	14.1%
わからない	42	3.2%
その他	25	1.9%

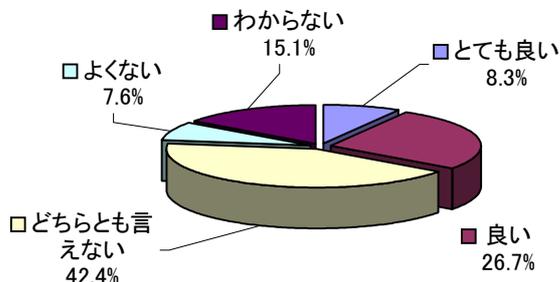


その他自由意見

1	一人で通学するような場合の子供の安全を確保すること。通学が複数人でできるよう配慮する。
2	学校の規模を適正な大きさにするには、もっと色々複雑な問題が多く考えられると思います。適正な大きさというものは何をもちて適正と言えるのかだと思います。子供たちの人数、教育者の指導力、方針など、ただの大きさだけでは適正と言えるものはないと考えます。
3	地域の生活基準に偏りが無いよう考慮した方が良いでしょう。
4	情報をきちんと開示して、地域住民の意向をきちんと反映させられるように配慮すること。
5	中学校の通学区域は、小学校を分割しないでほしい。小学校単位で通学する中学校を決めたほうが良い。学区の子供は皆同じ中学にした方が良いでしょう。
6	代々、同じ学校に通っている人達の思いを大切にしてほしいです。
7	ある程度の距離であれば、学校を選択できると良い。
8	マンションが多くある地帯は子どもがたくさんいるのに対し、駅前に子供が少ないので、子供会の人数の差も考慮すべき。
9	当該児童、保護者の意見。
10	一度決まった学区であっても、人数等によって、見直されていくべきだと思う。
11	境界線区域では、選択で学校を選べるとよい。
12	昔のままの区画でなしに、今にあわせた区画管理にしてほしい。
13	土地の持ち主の町などで学校区域を決めたりしない方が良いでしょう。近隣の学校であれば選択できればよいと思う。
14	市内居住の長い父兄は、過去の経験等により、イメージが先行しやすいと思います。良いイメージの学校に人気が集申し、学校形態に現在と違った歪みが発生する可能性はさけるべきだと思います。

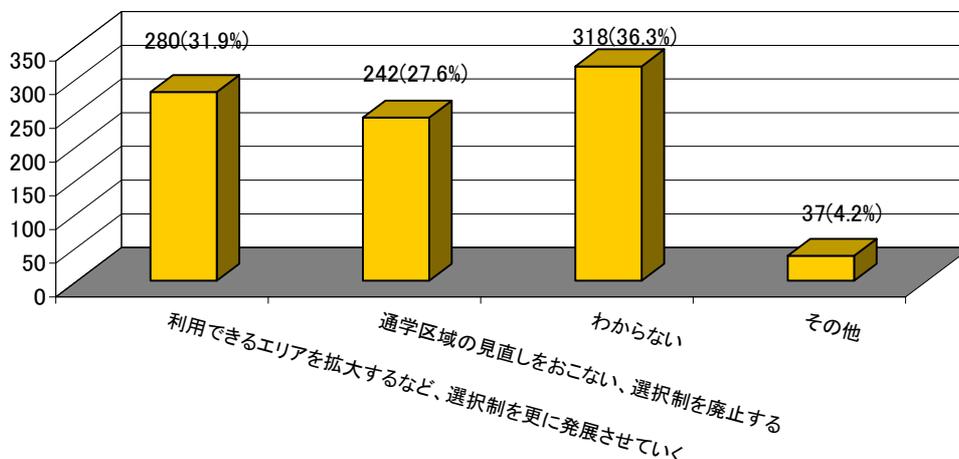
問12 学校選択制度についてどう思いますか。

とても良い	72	8.3%
良い	232	26.7%
どちらとも言えない	369	42.4%
よくない	66	7.6%
わからない	131	15.1%



問13 これからの学校選択制度についてどう思いますか

利用できるエリアを拡大するなど、選択制を更に発展させていく	280	31.9%
通学区の見直しをおこない、選択制を廃止する	242	27.6%
わからない	318	36.3%
その他	37	4.2%



その他自由意見

1	学校選択制を導入しているが、資源回収や体育大会地区別などをどう行っていくのか考えていかなければならないと思う。実際にはやっていないのではないかな？
2	過大規模にかかわらず、選択できる事はちがう意味でも使えると思います。人間関係だったり、自分のやりたい部活や勉強環境など。
3	近所のお友達と同じ学校へ行くことが望ましいと思う。
4	各校の教育レベルがなるべく均等にできれば選択制の導入も賛成できる。
5	中山間地に特色のある教育を行う小規模の小学校が多くある。市街地の大規模校の児童が、小規模校への通学を選択できる良いのではないかなと思う。
6	学校を選択できれば、例えば「いじめっ子」から正々堂々と離れることができる。
7	選択する事に大きな負担がかかると思うので、廃止した方が良く考えますが、区域を見直すということは町内会の区域と変わってしまうので難しいです。今、現在井田小付近にお住まいの方の意見が聞けると一番いいと思います。
8	人数の偏りがないように工夫できればと思います。
9	緊急的、臨時的措置の状況で、暫く様子を見て、数年後に通学区を見直す。
10	選択制度は、良い事、悪い事、両方ともあるので、地域や保護者など様々な意見を取り入れて考えてほしい。
11	境界線になる場所や通学が遠くなる時、近い学校が選んでも良いのではないかなと思います。人数的に無理なこともあるかもしれませんが。
12	現実的に考えれば、小中学生は自宅から徒歩で通えることが大切だと思うので、そういう意味での選択制はあっても良いが、良い先生がいるからとか、学校のカラーで選べるようになるのは問題があると思う。
13	臨機応変に対応すればいいと思う。不登校の子とか、何が理由があれば近隣の学校に通学できれば選択が増えてよいと思う。個々のケースに対応ができるといい。
14	ある程度の制限(きまり)を決めてなら、選択制も有りと思います。(それがないと偏りが出るので)
15	転居などで学校が変わってしまう場合などに限り、選択制があっても良いと思う。部活動等、一部の学校に選手が集まってしまうことなどはさけるべきと思う。
16	現在の井田小の場合は例外的で仕方ない(良い)と思いますが、市全体で選択制ができないのなら(一部だけ認めるなど)反対です。一部だけ認めるというのは不公平感があるため。
17	通学距離が2km以上になるところについては選択できるようにしてはどうかと思う。近くに学校があるのに、学区外で遠くに通わなくてはいけないのは通学時間、登下校の安全を考えて好ましいことではないと思う。
18	遠方から通わなくてはならない区域などの家には選択をさせてほしい。
19	臨時措置としてのみ、選択制を取り入れるのであれば、止むを得ないと思います。
20	不公平感があります。口コミで学校が偏る可能性があるから選択制度は廃止にした方が良いでしょう。
21	通学区の見直しもしつつ、選択制もあってもいいかなと思う。
22	通学区の見直し。選択が多すぎても迷う。
23	家庭の事情などにより選択制があると良い場合もあるので、時と場合による。
24	選択制もケースバイケースかなと思います。あまりにも選択制が増えると各々の学校に偏りが見られるようになると思う。今のままでも偏りがあると思うので地域は限定して行った方が良くないかなと思います。
25	地域の特色もありますが、一定の条件を整えたいという選択制にするといい。条件は明確にすべき。
26	出来れば、学区内の学校に通うのが望ましいと思うが、地域によって状況が異なるので完全に廃止するのは難しいと思う。条件付等の方法で対応することもあるのでは？
27	学校間の学力差が生じたり、地域でのつながりが少なくなってしまう様な気がする。
28	中学生は地域の活動の担い手として、災害時など強力な助っ人になれると思う。なるべく地域の学校へ通い、地域とのつながりをもてたら良いと思います。

【その他自由意見】

1	常磐小は人数が少なく、隣の学区の井田小はマンモス校なので常磐にも来てもらえたらと思います。中学校も部活の数も少なく選べないし、入部しても部員の数も少ない。入りたい部活のある学校へ行きたいと思っている子もいるようです。
2	家を建てる予定がある、引越しの予定があるなどの場合、現在の住所が住む予定場所から遠い場合でも、住む予定の場所から近い学校へ通えるようになると良い。
3	クラス数を平均的にし、先生の数も1学年に1教科最低2人程度になるようにしてほしいです。
4	小規模校だと子供同士の人間関係が6年間若しくは9年間ずっと続き、親子共々悩み続ける事もあると思います。環境を変える為にも本当に悩んでいる子供については学区外通学の許可を寛大にお願いしたいです。特に中学時代は、心身共に一番成長できる時期なので我慢を覚えさせるのではなく子供の成長を一番い考え、小規模校から大規模校への選択制度も必要だと思います。
5	施設・設備の統一化。
6	小規模校・大規模校、どちらにも良い所、悪い所があり、どちらが良いとは言えません。大規模校卒業生(奥さん)はその後、新しい環境に変わる時、あまり違和感は感じませんが、小規模校の卒業生(旦那さん)は高校以降、学年どころか学校の全生徒がほぼ顔見知りという環境から、知らない人ばかりのところに通うことになり、なじむのにすごく苦労しました。また、井田小の様にあまりにも過大規模になりすぎて、学校選択により、隣同士の家なのに違う学校に通うのはどうかと思います。通学区域を見直して、同じ地区の子は同じ学校に通うようにした方が望ましい気がします。
7	今は、とても良い教育環境、規模にとっても満足している。人数もちょうど良いと考えている。環境は良いが、教師の質にとっても差があり、人間環境についてもこういったアンケートが欲しい。中学になると親の声为学校にいにくいのが現実である。
8	学校の規模に関係なく先生方の資質にも問題があるのではないのでしょうか？小規模校だから教えやすく目が行き届くのかといえそうではなく、現に教科によっては他の中学校より授業の進みが遅く、テスト実施日前日まで範囲の授業があったり、教え方が広く浅すぎて授業内容が分かりにくかったりと、学校規模・配置のアンケート前に根本的な事を見直す必要があると思います。
9	マンモス校と小規模校の学力の差はやはりできてきているのか？学力だけで学校のすべてを回すことはできないが、小人数制(今度の更なる少子化にむけて)の教育を行うためには必要ではないかと考える。
10	車が増加している中で、通学路の歩道などの配慮をすべきだと思う。竜海中学は特に前の道路が狭い。通学時間も長く40分以上かかるから遠い。信号もない。
11	家から学校まで遠くはないが、隣の学校の方が近いというのはどうかと思う。中学校の自転車通学も置き場がない為、徒歩通学という現状は変えてほしい。部活動の帰りの女子は危険すぎるのでは。しかも駐車場もないので保護者が学校へ行くの不便。だったら見直して近くのある学校に行けるようにしたらどうか。
12	夢中では、井田小出身の子供が多いので、広幡小、愛宕小の子供達はその輪に入りこく、後に不登校になってしまうケースがよくあるそうです。そういう意味では、小学校のバランスを考えないといけなかもしれませんが、その対策として、学校間でのふれ合い行事の様なものを催したらどうでしょうか。
13	部活や役員等で終了時刻は同じでも帰宅時間が15分～30分以上ではそれらの活動参加への支障もあるかと思う。授業内容が増えたのは良くても宿題や担任の仕事が増えただけでは結果は見えてこないと思う。勉強と部活の充実+各先生方のフォローあって学校生活は充実するかと思います。区域の見直しがすぐに来れないのであれば選択制度はすべきだと思う。
14	中学校の校区が広く、通学距離がとても遠い地域がある。自転車通学を許可するか、学区を見直すべきである。朝、暗いうちに家を出て、帰宅も暗くなってからというのは危険である。
15	目指す教育の姿や教育方針とそれを実現するために望ましい適正規模・適正配置をしていただきたい。
16	大変難しい問題です。単純な位置関係や区域のみで適正を出せるものではないと考えます。
17	自分(親が)マンモス校で育ったので、マンモス校が悪いとは思わない。人数が多いと自然にすばやく行動の時間を守ったりする事の習慣が身についたり、良い思い出しかない。
18	校区の境界に住む場合は選択できるとよい。町内会にこだわらない対応が望ましい。
19	三島小学校は人数が少ないので、竜美学区で三島小学区に近い方は三島学区に配置してほしいです。
20	先生一人に対して、生徒40人より、30人、20人。少なくともればなるほど教育に目が行き届きますし、コミュニケーションもとりにやすくなります。いじめ問題も減るでしょう。(先生の数が少ない、足りていないという問題もあります)学校の選択の拡大、エリアの見直し、先生の補填、是非しましょう。
21	学校間の格差が生じないように行われるべきだと思います。(設備や学力レベル等において。個性面では差はむしろ良いと思います。)
22	開拓して住宅地が広がる時、人気のある学校地区になる事が、学校区域の適正を失う懸念があるのではないかと。
23	人数過多の学校では積極的に周辺学校への入学を促すよう教育委員会で措置を講じていただきたいと思います。
24	適正規模は生徒数を考えれば可能だが、適正配置に関しては新たに学校を建てる必要があり、現実的なのか分からない。人口密度の偏りが大きく関わっていると思うが、人口が密集している地区でどの様に学校をつくるのか課題がある様に思われる。(後は問10の3番に記入)
25	南中が翔南中と分離し大規模学校が解消されましたが、竜海中は新しい中学校が近くにできる気配もなく大規模のままです。三島小は人数が減ってきているようですが、竜美丘小、六名小は人数が多く、竜海中もこれから人数も減ることはあまり期待できません。是非、竜海中の校区見直し等を考えてください。(遠い所から通学している生徒は冬の朝練は薄暗いうちに家を出てくるようですし、この為か、朝は学校近くまで送迎してもらおう子もいます。)
26	昔からの区分けのせいか、他の学校の方が近いのに別の学校に行くことが当たり前になっていることが不思議です。もう一度学区の区割りをやり直す必要があると思います。人数にこれだけの違いが生じているので早めに対処していただけたらと思います。
27	住む地域により学区が決まってしまうと、指定された学校にももちろん通学した後で、何かしら問題が発生し、学校という環境を変える必要が出た場合、教育委員会に学校を通して許可を頂いてから学区外の学校に通学できる書類などの面倒があるように思います。他校との連携がとりやすいようにしてほしいです。
28	今、どの様なところまで市のほうで話が進んでいるのか、早め早めに住民(特に子供を持つ市民)に知らせてほしいと思います。
29	先生たちへの適切な指導が少し必要な。抜き打ちで児童への聞き取りを行うとおもしろいかもしれませんが。
30	大規模校で学ぶ子供は約9年間、大きな規模の中で学びます。選択ができません。(国立又は私立へ行く以外)規模を平均的にするのは難しいと思うので、もう少し選択制が使用できる地区を増やすといいと思います。

31	竜海中・南中の通学区域のことを対象にしようとしているのであれば、一般的なことのように装うのではなく、きちんと対象者に対するアンケートとして配布すべき。学区割の変更については、その学校に通学させてたくて家を選んでいる者もいるので、翔南の時のような円を描いて決めるようなやり方は断固反対。学校教育は受ける側の権利にもっと配慮して選択できるようにするような検討を希望する。
32	住宅を購入する際に、小学校区を重要視する家庭は多いので、大規模な宅地開発、大型マンションの建設等が分かった段階で早くから検討した方が良いと思います。
33	(竜海中)学区が広すぎると思います。学校数を増やすべきだと思います。
34	岡崎市の問題ではないのですが、適正規模・配置というよりも、個別学習・自立学習・共同学習を織り交ぜながら、これまでの一斉画一学習を見直す機運が高まればと思います。
35	小学校から中学校に進学する時に、小学校の区域が分割されている所がたくさんあります。小学校の単位で中学校の区域ができていた以前のようになるように整備していただきたいです。
36	場所により環境の良い場所(先生の質)、悪い場所があると感じる。
37	過大規模校はプレハブ教室があり、子どもがかわいそう。学校選択制度が拡大すると良い。
38	通学エリアに関係なく、中学校を選択制にしてほしいです。住んでいる地域にどれだけの子供がいるかは毎年変わっていくものなので、各学校ごとに特色を出して好きな学校を選び、通えると良いと思います。(中学校にだけですが)
39	通学中に変更するのであれば、細かい所まできちんと統一して決めてから実行してほしい。
40	それぞれの子にあった(学力、性格など)学校を選択できると良い。いじめにあった子がいじめていた子と違う学校を選択できるなど。
41	適正規模・配置よりも指導者(教育者)の質を高めていくことが大事だと思います。規模が大きい、小さい、それぞれメリットはあると思いますが、生徒にとって信頼できる先生方が増える事を切に望みます。問題が起きて、それを表に出さないような体質を改善すべきだと思います。適正化は二の次だと思います。
42	井田小の選択制度については今回初めて知りました。いつ頃からどうな風に導入され、今どの様に機能しているのか、子供たちや保護者の感想など聞いてみたいです。
43	町内に子供が集中しているところ、そうでないところの格差が激しい。特に東岡崎付近は立ち退き等で子供がいない。残っている子が哀れです。
44	あまりに人数が多過ぎるマンモス校と言われるような大きな学校にならない方が良いように思います。できれば、1クラス35~36人で、40人超えない方が良くと思います。
45	各学校の教育方法、モラル等のレベルが全て統一されていることが重要であると思うので、こちらの条件を整えた上で検討してほしい。
46	小学校・中学校で、学級の人数制限が変わって、クラス数が減ってしまうことがあると聞く。低学年や中学1年生の制限のまま、上の学年にあがれるようにしてほしい。
47	学級担任は1人でなく2人が望ましいと思う。一人担任だと子供達に目が行き届いておらず、細かい指導もできていないように思います。相性があるので1年間過ごすのに、精神的にきついと思います。2人になれば良いとは言えませんが、子供と接するのに違う人間が指導する事で、角度を変えて対応できるのではないかと先生方は忙し過ぎてゆとりがないのではないのでしょうか?教育のプロとして常に気持ちにゆとりを持ち、子供の成長を見守っていただける環境がよいと思います。
48	選択制になった時の子供の人間関係が気になります。
49	今年新しい中学ができたので、六ツ美中、南中の見直しがあっても良いと思います。
50	子供達の環境を整えると同時に、教師に対する配慮も是非お願いしたいと思います。教育を充実させる為には、現状の教員数では満足できる内容に届かないのではないかと不安です。それから、発達障害児への配慮もお願いできたらと思います。重要教科の少人数制をもっと取り入れていただけたらと思います。
51	適正規模にする必要がイカつかつたせいで、正モの増加、子ども数の減少等で変動は止むを得ないので大規模は仕方ないのでは
52	学校選択制度は良いと思う。現在通学に時間がかかるので、通学区域を見直しをしてほしい。
53	通う学校が近くであればそれが良いです。ただ遠くなったとしても自転車通学を許可していただければ、どこに通学しても良いと思う。今は遠いのに徒歩通学で思いカバンを背負い、疲れ果てて帰宅する。これらを改善していただければ検討中の件は賛成です。
54	隣の学区であまりにも人数に差が出てしまうのはどうかと思いますが、あまりにも広い学区になってしまうのも考えものだと思います。
55	人数の多さだけでなく、土地柄も考慮すべき(荒れやすい地域は少人数制にする等)
56	学校の選択制はあまり良いとはいえない。地元の学校に行き、その学校の良さや、町内の人とのコミュニケーションをしたりした方が良いと思う。選択制度にした場合、人気の学校や不人気の学校が出てきて、なくなってしまう学校が出てきてもおかしくない。
57	(六ツ美北中)自転車通学は許可されていませんが、通学の距離を均一にする事は不可能だと思いますので、せめて通学に負担の多い生徒にはそれを軽減する措置を考えていただきたいです。
58	規模の大小ではなく、環境が大切だと感じる。教育に競争を意識させるより個性を伸ばす教育が考えられる現場にしてほしい。
59	子供が小学生の時、通学時間は20分。隣の学区の小学校へは5分以内。そのとき、通学時の安全面を考えると少しでも近い学校に通えたらと思います。後、学校周辺の環境もとても重要だと思います。
60	色々問題はありますが、子供達が安全に登下校できて、安心できる環境で勉強できる配慮を最優先していただきたいです。
61	岡崎市に限らず、例えば適正規模や学校選択制において人数や学力などに大差ができてしまう事はやはり良くないと思います。何をやるにしても岡崎市民である以上、ある程度は平均的なものが保たれれば良いかなと思います。
62	小学校1学年3クラス。中学校1学年6クラスくらいが望ましいと思います。適度な人数が良いと思います。
63	住んでいる学区の学校より、隣の学区の学校が近い場合は選択できる様になればいいと思います。昔とは違うので区域、規模、配置を見直すべきだと思います。
64	1クラスの人数は多すぎないほうが良いと思いますが、直接指導して頂く先生方の労働環境を改善して頂きたいと思います。小・中と先生方を見てとてつらそうで、先生方の環境を変えるだけで、子供達の学校についての授業や様々な面での質が向上するのではないかと思います。又、先生方の労働状況を見て子どもに勤めたい職業ではないなと思います。
65	1クラスをもう少し人数を減らして、先生の目が行き届くようにしていただきたいです。
66	学校による規模の格差がないよう、適正に配置してほしい。

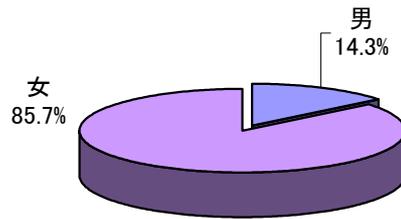
67	いじめを減らす為、又、いじめを発覚しやすいようにする為、1学級の人数を適正なものにしてほしい。その際、担任の先生の負担を軽減できるように配慮してほしい。ある程度、通学距離が長い地区が生じてしまうのは仕方ない事だが、その場合は特に通学路の安全性への対応をしっかりとしてほしい。
68	小規模校だと、人間関係も固定化するので、ある程度人数はいたほうが良いと思います。
69	1人親家庭・自営業者等の家庭環境も考慮して、学区選択ができれば良いと思います。
70	大規模、小規模の学校を考えると良い事だと思いますが、保護者の意見を平等に聞いて頂きたい。検討をしたらきちんと説明をして、保護者を納得させる事が必要だと思います。
71	町内会の区域を改める覚悟で通学地域を見直してほしい。選択制は義務教育の間はやめた方がよい。学校の優劣など、どうしてもできやすい。
72	居住地区によっては人口が多く、生徒数も多くなるが、あまりにマンモス校は先生、生徒にとっても負担が大きくなると思う。区域を見直せば、片寄りが解消されるならそれも一つの方法だと思います。(新しく学校建設することを考えるより)ただ、あまりに遠距離通学になってしまうことについては配慮が必要だと思います。
73	学区外の近い学校でなく、学区内の遠い学校へ通うことになり、初めはどうして?と疑問に感じましたが、今となっては遠くても逆に足が強くなるのかなと思ったりしてどちらでも良いと思うようになりました。中学校が他校だと小学校の中で分かれて別々の中学校へ行く小学校もあるようでかわいそうな感じがします。
74	選択制は子供同士、一緒にやりたい事が一番の決め手になりがちでは。ということは片寄りがちになると思います。
75	南中から翔南中へ変り、運動場でのびのびと部活動をする姿を見て、嬉しく思いました。
76	小学校は地域の友人との関わりや様々な背景をもった友人との関わりが大切だと思うので、学区の学校に通うことが望ましいと思う。しかし、中学校は親や子供が選択できる学校選択制度を導入しても良いと思う。
77	町内の単位が大きすぎる為に、遠い学校に通うことになる事があるので、町内の単位も見直すべきなのかも。中学校はもう少し自転車の範囲を広げてほしい。他市等と違いが大きい。朝練は暗い時間に登校しなくてはいけない。
78	規模というより人材だと思う。教育指導者の指導強化。コミュニケーション不足の様なので、勉強できる場を設けるか、指導してもらおう。
79	以前、1学年で10クラスあり、学級崩壊がおきました。その学年の保護者全員が集められ、授業が一部の生徒の妨害でできないという説明を受けました。生徒が多過ぎると秩序が乱れると思いました。1学年5クラス以下の人数規模が適正ではないかと思ひます。
80	学校通学区域の見直しを絶対してほしいです。福岡小、羽根小など昔のままでは少数や一次増大という事にもなるので、適切な配置区画整理をしてほしいです。
81	狭く、交通量の多い通学路を考慮した学校を選択もできると良い。
82	フレックスタイムを作っても、地域の学校に通わせるべきだと思います。今後、地域との関わりは大切だと思います。(防犯や防災なども考慮したい)
83	(南中→翔南中)規模が大き過ぎると子供の学校生活は全体的に、大変そうな面をたくさんみてきました。(教室の移動、自転車通学、部活動の活動場所確保の格差、行事等での子供の姿のとらえにくさ)。翔南中へ行き、運営に不満はありません。先生方もよくやって下さっていますし、子供も楽しんでます。普通の規模となった学校に通えてよかったですと思います。
84	近隣の学校を選択できると良いと思うが、自分で通える範囲内で選択すべきだとは思う。(南中→翔南中)当初、竜海中も分かれる予定と聞いていたが、親などの反対意見で流れたと聞く。南中は強制的だったように思う。大規模校の竜海中も早急に分校すべきだと思う。
85	空き教室がある学校と、児童生徒数が増え過ぎた学校が近い場合には、通学区域の見直しをすべきだと思います。また、小学校では特に、安全に通学できるよう、近くの学校に通えると良いと思います。区域の線引きを変更する場合は、新設校ができる時と同様に、数年前から計画的に住民に知らせ、理解を得ていけばよいと思います。
86	翔南中を設立し、南中の規模を見直すことができ、良いと思いましたが、隣の竜海中も大規模なので同時に竜海から南中へ一部移行させる方がよかったですのではないのでしょうか。後々にするとますます移動させにくいのでは。国道もあるので、危険なので渡る事のないよう六名の子達は全て南中にすれば良いと思います。距離的には近くなると思いますし、2~3クラス分くらい分けられれば中規模になって良いと思います。
87	翔南中が設立されたことで、小豆坂小は各学年2~3クラスの規模ながら、3つの中学校に分かれることになりました。反面、竜美丘小は全員竜海中へ進学します。これは異常ではありませんか?大規模校である南中は分離するのに、竜海中は分離の話も出ていません。この点を考えるべきではないでしょうか?分離に伴い、選べる部活動も制限されてしまい、子供達のやる気意欲は奪われています。先生の人数が足りない、目が行き届かないといった面もありと思いますが、もう少し考えてほしいと思います。
88	どの市内の学校でもそれぞれ特徴のある学校づくりをしていると思います。選択制の件も含め、傾きのある人数にならないよう大変ですが検討して頂きたいと思います。特に竜海学区、六ツ美北学区は中学校の人数が多いとか。竜海学区については、昔は南中学区だったという所もあるようです。
89	子供が、分離という辛い思いをしたので、この先、この結果が有意義に働くように平等な環境にしていきたいです。
90	いじめのアンケートとか一人一人が学校でうまくいってるかを調査する。
91	適正規模・適正配置の前に、小・中学校とも(特に小学校)1クラスの人数を30人強までとすべき。先生の手がまわらない40人弱のクラスがあるのが問題。その人数を確定(30人クラス)させてからの適正規模、配置を考えるべき。まず今ある学校の現状を考えるべき。羽根小は1、2年のみで30人クラスだが、3年以降は学年人数でクラス分けされるので現3年生は1クラス39人いる。先生の手がまわらない。それこそ教育環境を考えること。
92	選択による自由は混乱を招きます。公立である以上、選択制というよりは決めてしまった方がよいと思います。また、同じ小学校でも、2つや3つの中学に分かれてしまうのは可哀相です。検討するのであれば、その辺も考慮して頂きたいです。
93	単純に町、番地名で学区分けをしているので、隣の小学校の子とすれ違って通学したり、同じ小学校に通っていても中学は3校に分かれたりという状況です。学校を中心に半径〇km(学校の密集具合により距離は変ると思いますが)という区分けにして、重なり合う部分の人のみ選択可能にするとか、分け方を変更した方が良いのではないのでしょうか?又、市内には国道が2本あるので、できるだけ安全にも配慮した方がよいと思います。
94	現状の規模、配置については、地区によって通う学校が決まっていると思うが、たまに、わざわざ遠い学校に通うことになる場合がある地区もあったりするのでよくわからない。通学路沿いの家の子が隣の学校に通っていたりする。
95	一つの町内だけ違う中学校に行かせるのはやめてほしいです。小学校からの友達が全然いない中学校に通う事は子供にとっても親にとっても不安です。中学生生活は一番難しい時期でもあり、受験という大切な事もあります。子供達が不安な気持ちで行くのではなく、楽しいける様にしてほしいです。
96	今まで通り、地域とのつながりを大切にしていきたいです。

97	大規模でも小規模すぎても望ましくないので、中規模(中学校なら各学年5クラス)くらいが調度よいのかなと思います。どの学校も同じ位の規模の学校になる事を望みます。通学時間、距離のある児童について選択制もありかなと思います。
98	適正規模、配置について検討が行われていることは良いことだと思いますが、流動的なことで、とても難しいことであると思います。主旨とは異なるかもしれませんが、望ましい教育環境として、幼稚園児や小学生、障害者、お年寄りとの関わり(交流)があると良いと思います。その点では中学校の規模を小さくして、複合施設としていくのはどうかと考えます。中学生は社会の為にもしっかり活躍できると思います。
99	(南中)翔南中との分離により生徒数が半分になってしまいました。部活動の数も減り、選択肢も減ってしまいました。活気も減ってしまったように感じます。大規模である竜海中の生徒で南中に近い地域の学区見直しを行ってほしいと思います。
100	(南中)翔南中と分離して教室が余っています。ある一部分を地域の人に有効活用して、生徒たちと交流する場があるといいと思います。
101	現在は町内会の意向が強すぎると思います。そんなことより、生徒達の安全な登校を優先し、通学の距離を重視した学区割を行ってほしいと思います。
102	今住んでいる区域に新しい小学校が設置された時に、通学区域を決定するのに住民の意向がかなり反映されたと聞いています。その為、実際に住居から遠い(しかも交通量の多い幹線道路を地下道で渡らないといけない)小学校になってしまいました。毎日、通学する子供達のことを考えれば、より通いやすい(危険の少ない)小学校へ通えるように、今一度見直して頂きたいと思います。
103	教育＝1エデュケーションという観点から捉えると、1クラス40人超えというのは、担任のスキルがより高く要求されることであり、担任の負担増加＝子供への影響につながるため、過大規模校について感心しません。
104	全体的通学区域の見直しが必要だと思う。どう考えても隣の学校(家から校舎が見えている)が近いのにわざわざ遠くの通学区域に行くところがある。
105	大規模から小規模になった学区に住んでいますが、特別教室の利用や空き教室を使って2つに分けての授業など、豊かな教育が受けられているように思われます。部活も人数が減り、子供達がのびのびとやっているような気がします。
106	(南中)マンモス校で様々な生徒達での交流はとても良かったのですが、授業によりクラス移動する際に時間がかかってしまい困ったりしていたようです。短い放課時間での移動で、次の授業にスムーズにとりかかる為、わからない事を質問しに行く事が出来る時間を確保する為にも、あまりにも大勢の人数、大きな校舎はあまり感心できかねます。先生がきちんと目の届く範囲も考慮していただきたく思います。
107	教員を研究校やモデル校に集めず、公平に能力のあるものを配置する必要がある。(勉強も運動についても)
108	(南中)元々大規模だった学校が急に縮小してしまうと、部活動の選択肢が減り、教室が余ってクラスが1つ置きの不自然な配置になったり、学校全体の迫力が減少したようなマイナスなイメージしかありません。特に、部活動は今まで通り活発に出来る学校であってほしいです。区域見直しで子供たちに平等に学びの場を与えるべきだと思います。
109	遠距離通学になってしまう子供には、選択制もしくは通学手段を選ばせてあげることは必要で良いと思います。安全な通学が第一です。
110	竜海中のマンモス化をなくし、南中の生徒を増やしてほしい。
111	近くに学校があっても、住所で就学学校が決まっているので、わざわざ遠くの学校に通学しているお子さんはかわいそうだと思います。(遠距離通学の為)是非、選択制度をどこの学校も導入してほしいと思います。
112	南中が小規模になり、廃部などの話を聞く事が多いが、翔南中へ生徒を移しすぎでは？確かに1年前を考えると少しはよくなったが、ちょっと減らしすぎで将来大丈夫かと不安面もある。南中と翔南中の人数が適正(同じ数)になる様考えてほしい。

学校の適正規模・適正配置に関するアンケート調査結果（保護者 小中学校）

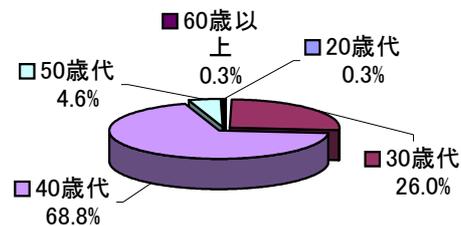
問1 性別

男	228	14.3%
女	1,366	85.7%



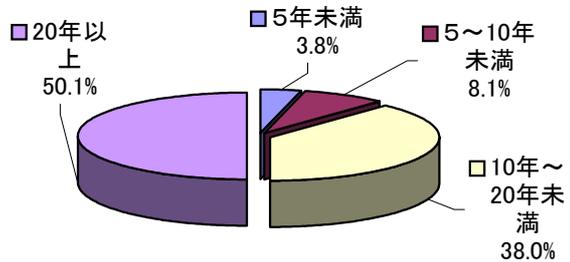
問2 年齢(平成25年10月1日現在の満年齢でお答えください。)

20歳代	5	0.3%
30歳代	414	26.0%
40歳代	1,095	68.8%
50歳代	74	4.6%
60歳以上	4	0.3%



問3 あなたは、岡崎市(合併前の額田町)に暮らして何年ですか。

5年未満	61	3.8%
5～10年未満	128	8.1%
10年～20年未満	604	38.0%
20年以上	795	50.1%

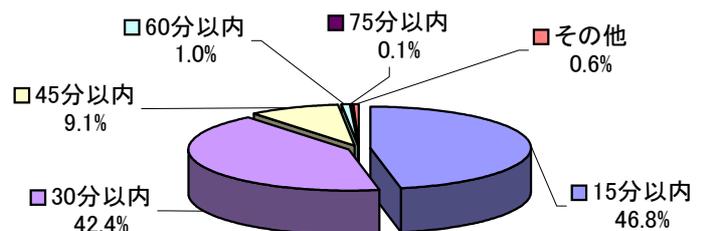


問4 現在通っている学校名

学校別集計は別紙

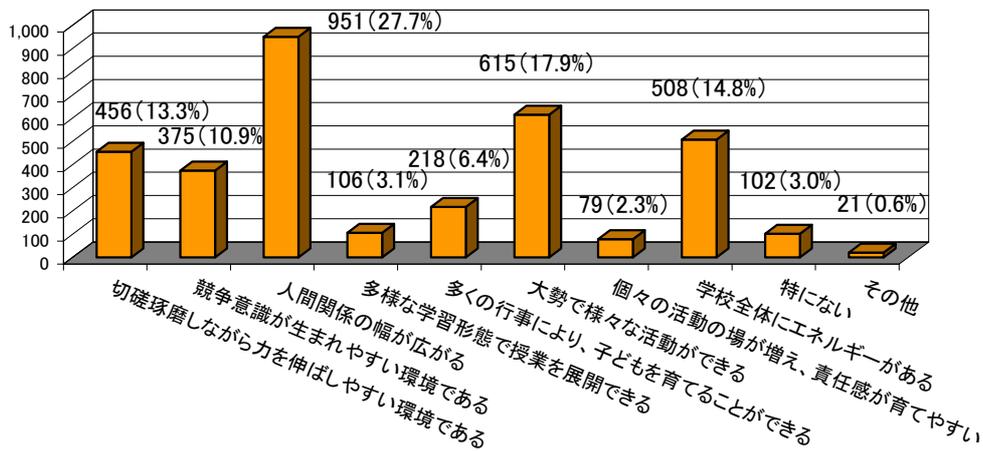
問5 通学にかかるおおよその時間をお選びください。

15分以内	734	46.8%
30分以内	665	42.4%
45分以内	142	9.1%
60分以内	15	1.0%
75分以内	2	0.1%
その他	9	0.6%



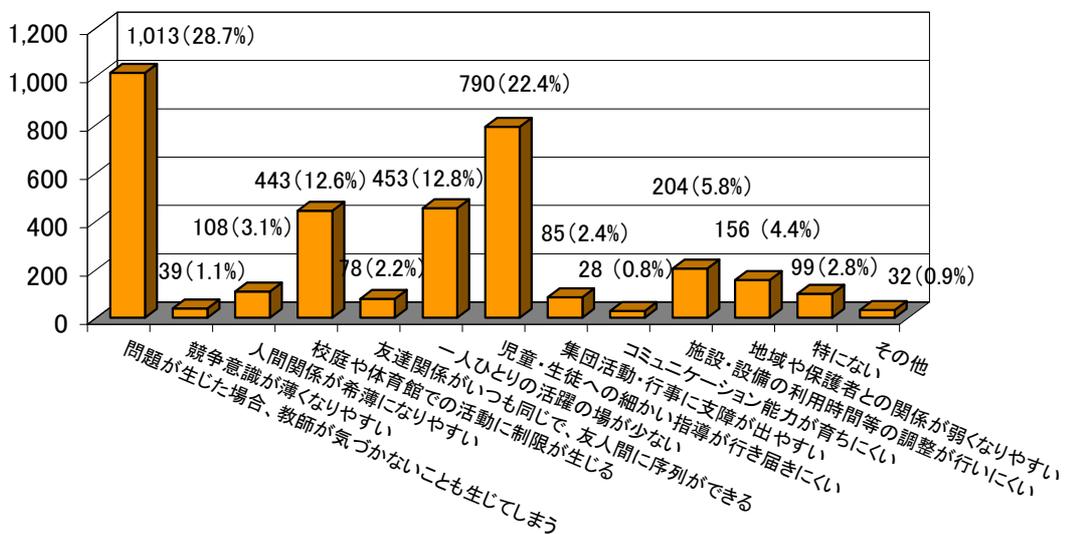
問6 大規模(人数の多い)学校の「よい」と感じるもの(3つ以内)

切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい環境である	456	13.3%
競争意識が生まれやすい環境である	375	10.9%
人間関係の幅が広がる	951	27.7%
多様な学習形態で授業を展開できる	106	3.1%
多くの行事により、子どもを育てることができる	218	6.4%
大勢で様々な活動ができる	615	17.9%
個々の活動の場が増え、責任感が育てやすい	79	2.3%
学校全体にエネルギーがある	508	14.8%
特にない	102	3.0%
その他	21	0.6%



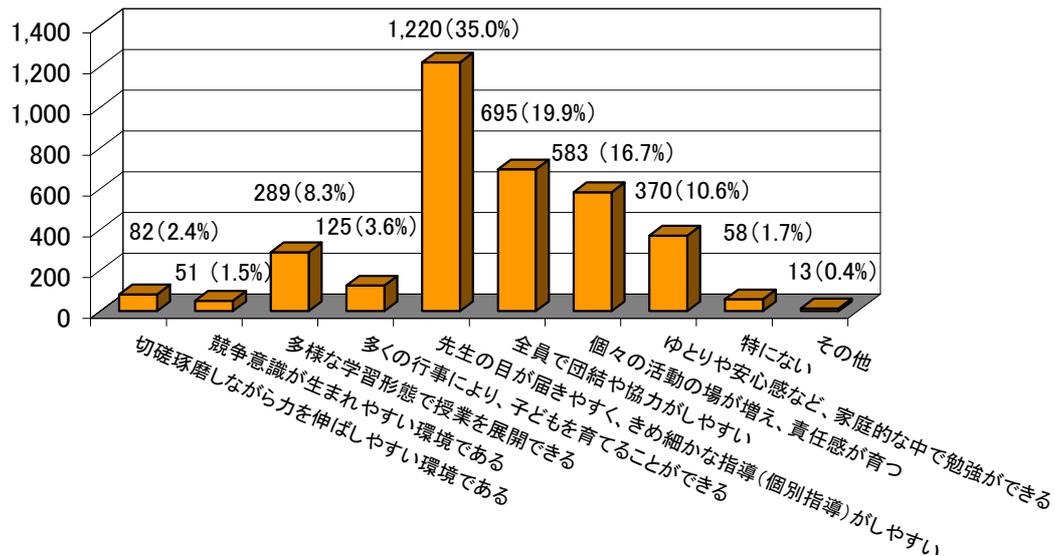
問7 大規模(人数の多い)学校の「よくない」と感じるもの(3つ以内)

問題が生じた場合、教師が気づかないことも生じてしまう	1,013	28.7%
競争意識が薄くなりやすい	39	1.1%
人間関係が希薄になりやすい	108	3.1%
校庭や体育館での活動に制限が生じる	443	12.6%
友達関係がいつも同じで、友人間に序列ができる	78	2.2%
一人ひとりの活躍の場が少ない	453	12.8%
児童・生徒への細かい指導が行き届きにくい	790	22.4%
集団活動・行事に支障が出やすい	85	2.4%
コミュニケーション能力が育ちにくい	28	0.8%
施設・設備の利用時間等の調整が行いにくい	204	5.8%
地域や保護者との関係が弱くなりやすい	156	4.4%
特にない	99	2.8%
その他	32	0.9%



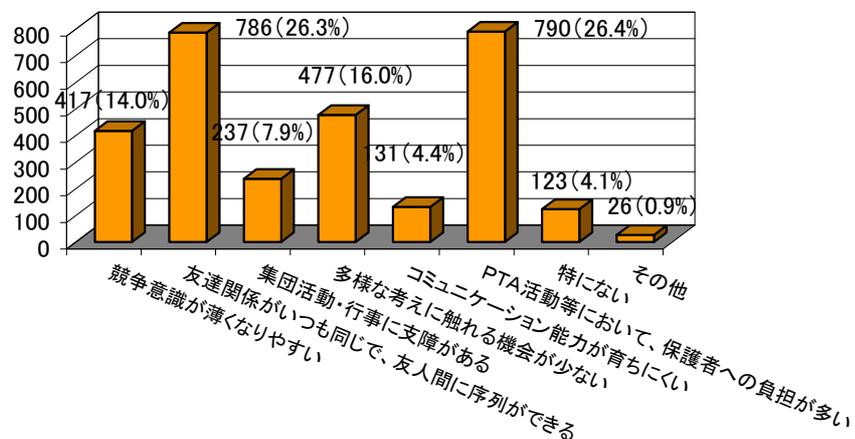
問8 小規模(人数の少ない)学校の「よい」と感じるもの(3つ以内)

切磋琢磨しながら力を伸ばしやすい環境である	82	2.4%
競争意識が生まれやすい環境である	51	1.5%
多様な学習形態で授業を展開できる	289	8.3%
多くの行事により、子どもを育てることができる	125	3.6%
先生の目が届きやすく、きめ細かな指導(個別指導)がしやすい	1,220	35.0%
全員で団結や協力がしやすい	695	19.9%
個々の活動の場が増え、責任感が育つ	583	16.7%
ゆとりや安心感など、家庭的な中で勉強ができる	370	10.6%
特にない	58	1.7%
その他	13	0.4%



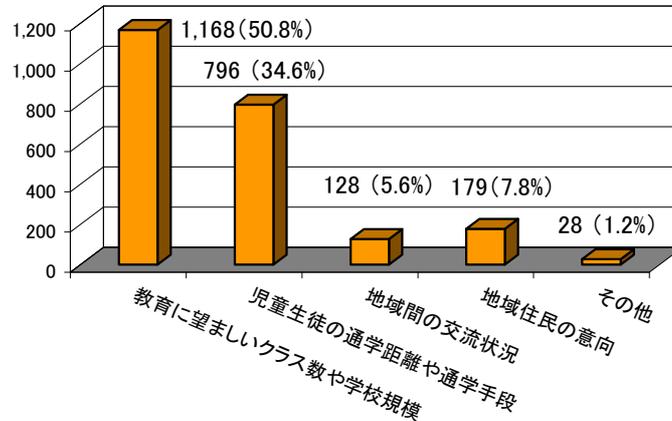
問9 小規模(人数の少ない)学校の「よくない」と感じるもの(3つ以内)

競争意識が薄くなりやすい	417	14.0%
友達関係がいつも同じで、友人間に序列ができる	786	26.3%
集団活動・行事に支障がある	237	7.9%
多様な考えに触れる機会が少ない	477	16.0%
コミュニケーション能力が育ちにくい	131	4.4%
PTA活動等において、保護者への負担が多い	790	26.4%
特にない	123	4.1%
その他	26	0.9%



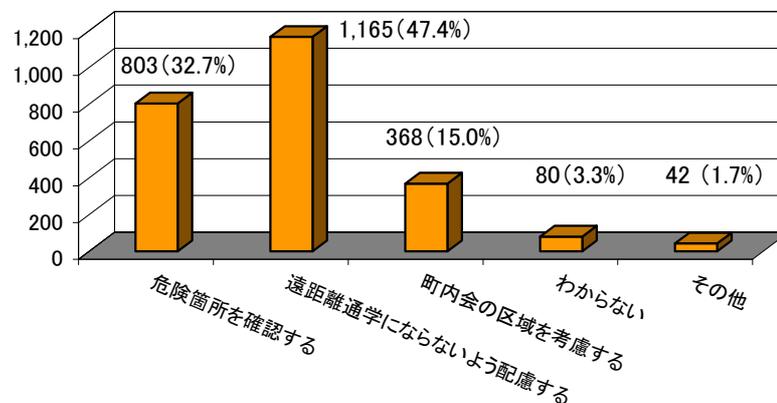
問10 学校の規模を適正な大きさにするため、考慮すべき基準についてどう思われますか。(複数選択可)

教育に望ましいクラス数や学校規模	1,168	50.8%
児童生徒の通学距離や通学手段	796	34.6%
地域間の交流状況	128	5.6%
地域住民の意向	179	7.8%
その他	28	1.2%



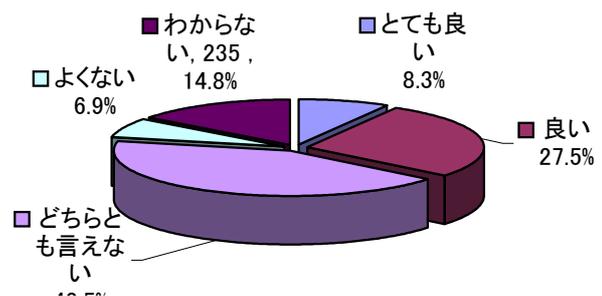
問11 学校の規模を適正な大きさにするための方法として、通学区域の見直しが必要になってくる場合があります。その場合配慮すべきことは何だと思えますか。(複数選択可)

危険箇所を確認する	803	32.7%
遠距離通学にならないよう配慮する	1,165	47.4%
町内会の区域を考慮する	368	15.0%
わからない	80	3.3%
その他	42	1.7%



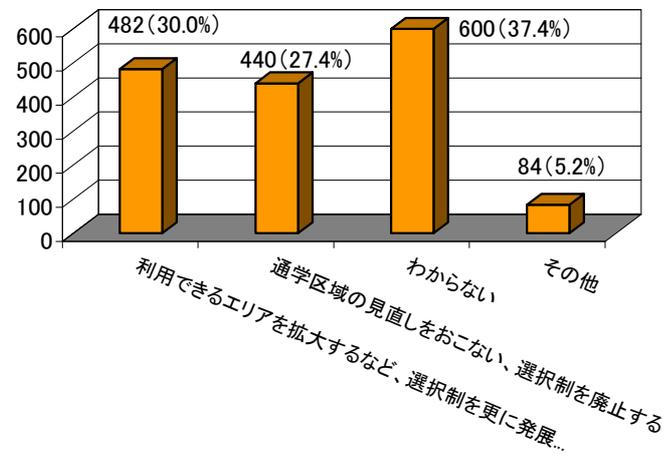
問12 学校選択制度についてどう思いますか。

とても良い	132	8.3%
良い	436	27.5%
どちらとも言えない	674	42.5%
よくない	110	6.9%
わからない	235	14.8%



問13 これからの学校選択制度についてお書きください。(複数選択可)

利用できるエリアを拡大するなど、選択制を更に発展させていく	482	30.0%
通学区域の見直しをおこない、選択制を廃止する	440	27.4%
わからない	600	37.4%
その他	84	5.2%



学校適正規模・適正配置に関するアンケート調査結果

3 児童・生徒

- (1) アンケート調査票
- (2) 小学校児童 結果
- (3) 中学校生徒 結果

学校の適正規模・適正配置に関するアンケート調査 ご協力のお願い

岡崎市学校適正規模検討委員会
委員長 仲井 豊

皆様には日ごろから本市教育行政に格別のご理解・ご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、本市では将来を担う子どもたちに、よりよい教育環境を確保し、児童生徒の教育環境の維持向上を図ることを目的として、岡崎市学校適正規模検討委員会において小中学校の適正規模について検討をすすめております。

この調査は、小中学校の適正規模・適正配置についての基礎資料とするため、児童（小学校6年生）・生徒（中学校2年生）の皆さんにご協力をお願いするものであります。児童生徒の皆さんにアンケート調査用紙を配布いただき、ご協力いただけますようお願い申し上げます。回答は全て統計的に処理し、上記目的以外に使用することはありません。この調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

<記入上の注意>

- 1 氏名を記入していただく必要はございません。
- 2 回答は、特に指定がなければ、1問につき一つだけ○をご記入、又は文字を御記入ください。
- 3 ご記入いただいた調査票は、回収していただき、11月22日（金）までに、巡回郵便で教育委員会事務局総務課まで送付してください。
- 4 連絡先 岡崎市教育委員会事務局 総務課 総務企画班 ☎23-6419

- 3) 友達や先生とのつながりが少ない
- 4) 一人ひとりの活躍の場が少ない
- 5) 特になし
- 6) 他に「よくないな」と思うことがあれば書いてください。

.....

.....

.....

問6 子ども（児童・生徒）の人数が少ない学校の「いいな」と感じる点がありますか。（あてはまる番号に全て○をつけてください）

- 1) 先生が勉強や部活を細かく指導してくれる
- 2) 下級生の子たちと接する時、やさしさや思いやりの気持ちを持てる
- 3) クラスや学年全員で協力しやすい
- 4) 一人ひとりの活動の場が増える
- 5) ゆとりや安心感など、家庭的な雰囲気の中で勉強ができる
- 6) 特になし
- 7) 他に「いいな」と思うことがあれば書いてください。

.....

.....

.....

問7 子ども（児童・生徒）の人数が少ない学校の「よくないな」と感じる点がありますか。（あてはまる番号に全て○をつけてください）

- 1) 友達がいつも同じで、別の友達を作ることができない
- 2) 周りの子と力を合わせて勉強や運動しにくい
- 3) いろんな考えに触れる機会が少ない
- 4) 特になし
- 5) 他に「よくないな」と思うことがあれば書いてください。

.....

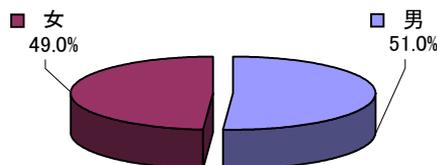
.....

.....

学校の適正規模・適正配置に関するアンケート調査結果（小学校 児童）

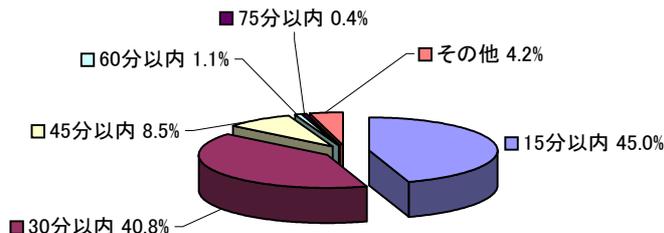
問1 性別

男	379	51.0%
女	364	49.0%



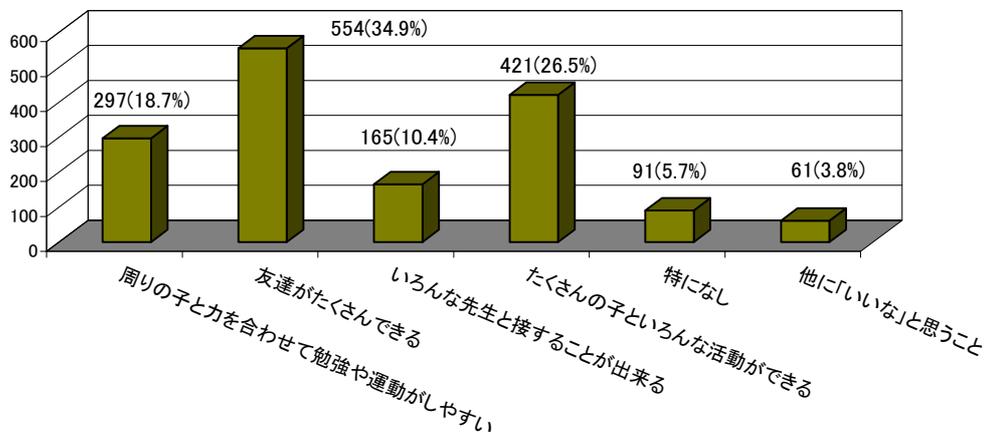
問3 自宅から学校までの通学時間

15分以内	333	45.0%
30分以内	302	40.8%
45分以内	63	8.5%
60分以内	8	1.1%
75分以内	3	0.4%
その他	31	4.2%



問4 子ども(児童・生徒)の人数が多い学校の「いいな」と感じる点

周りの子と力を合わせて勉強や運動がしやすい	297	18.7%
友達がたくさんできる	554	34.9%
いろんな先生と接することができる	165	10.4%
たくさんの子と色々な活動ができる	421	26.5%
特になし	91	5.7%
他に「いいな」と思うこと	61	3.8%

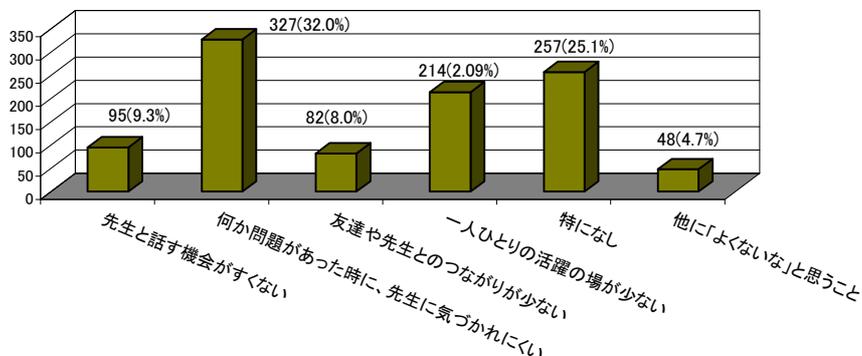


その他意見

1	友達に自分の悩みを話すことができる。
2	新しい発見が多い。
3	部活や委員会がたくさんあり、好きな部活ができる。
4	全校でやるレクリエーション、大きな行事が盛り上がり楽しい。
5	ベルマークがいっぱい集まる。
6	男女関係なく接するところ。
7	クラス替えなどが楽しく、学校に行くことも楽しいと思える。
8	みんなで遊ぶことが多く仲良くできる。にぎやかで楽しい。
9	難しいことも、みんなでやればできること。アイデアがたくさん。
10	他の学年と交流がしやすい。
11	何かあったときに頼れること。協力できる。助け合える。協力すれば一人でできない事もみんなのできる。
12	人と接する事が多いので、人生の練習が出来ること。
13	運動会や学芸会がたくさん見れていい。
14	色々な物がそろっている。
15	中学校へ行っても人数の多さになれている。
16	同じ遊びをやる人が多いから、たくさんの人と一緒に同じ遊びができる。同じ趣味をもつ子がたくさんいる。
17	みんなとわいわい給食が食べれる。

問5 子ども(児童・生徒)の人数が多い学校の「よくないな」と感じる点

先生と話す機会がすくない	95	9.3%
何か問題があった時に、先生に気づかれにくい	327	32.0%
友達や先生とのつながりが少ない	82	8.0%
一人ひとりの活躍の場が少ない	214	20.9%
特になし	257	25.1%
他に「よくないな」と思うこと	48	4.7%

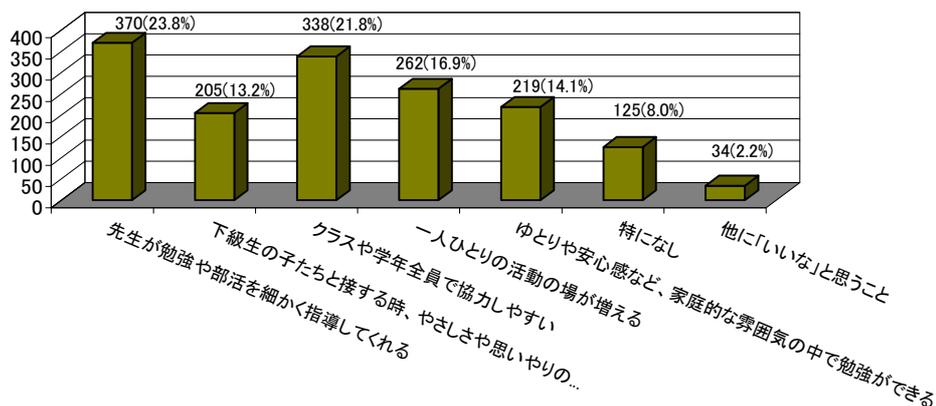


その他意見

1	名前を間違えられる。
2	(人数が多すぎて)部活で試合に出られない人が多くなってしまう。
3	友達がなかなかつけれない。
4	まとまりにくい。
5	グループで分かれるから良くない。
6	連帯責任になりやすい。
7	他の学年とあまり仲良くない。
8	一人に対して5~6人でいじめる(責める)。1人か3人を仲間はずれにする。
9	意見のぶつかりあいが、人数が多いと起こりやすいのでよくないと思う。
10	団体行動をする時、周りに迷惑がかかる。団体行動がしにくい。
11	他の誰かがやればいいやと思ってしまう人がいる。他人任せになる。
12	遊び場が少ない。
13	廊下が混む。廊下を走らなくても人に当たりそうになる。
14	勉強がわからない時に細かく教えてくれないから、学年的に学力が低下してしまう。(教えてくれなさそう)
15	校内がガヤガヤしてうるさかった。
16	いじめが多い。いじめが起こりやすい。差別がある。
17	特別な活動ができない。
18	友達が全員わからない(忘れる)
19	人数が多いから悪口を言う人も多い。

問6 子ども(児童・生徒)の人数が少ない学校の「いいな」と感じる点

先生が勉強や部活を細かく指導してくれる	370	23.8%
下級生の子たちと接する時、やさしさや思いやりの気持ちを持てる	205	13.2%
クラスや学年全員で協力しやすい	338	21.8%
一人ひとりの活動の場が増える	262	16.9%
ゆとりや安心感など、家庭的な雰囲気の中で勉強ができる	219	14.1%
特になし	125	8.0%
他に「いいな」と思うこと	34	2.2%

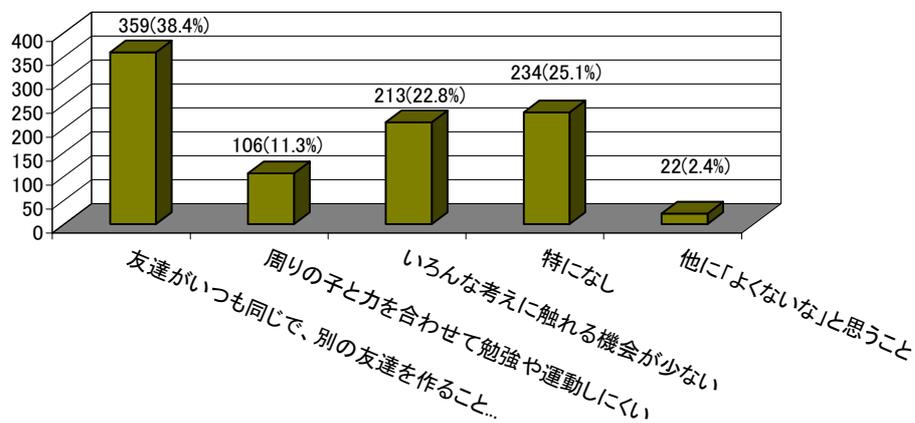


その他意見

1	クラス替えがない。クラス替えをしなくてもすむ。
2	名前を覚えてもらえる。名前が分かる。友達の顔を覚えやすい。
3	友達がたくさんできる。友達がつくりやすい。学年が違って全員で遊べる。
4	人数が少ないから、いじめが少ない。
5	みんなと仲良くなれる。もっと仲良くなれそう。
6	大きい学校ではできない体験ができる。
7	下級生と一緒に掃除ができる。
8	教室と教室が近いので行き来しやすい。教室が広く使える。
9	1年から6年まで仲良くなれる。
10	ずっと一人で静かにできる。全校で集まってもうるさくない。静かで落ちついて過ごせる。
11	一人一人の信頼が深い。
12	先生が勉強や部活を細かく指導してくれる。
13	協力しやすい。活動の場が増える。
14	教室が広い。

問7 子ども(児童・生徒)の人数が少ない学校の「よくないな」と感じる点

友達がいつも同じで、別の友達を作ることができない	359	38.4%
周りの子と力を合わせて勉強や運動しにくい	106	11.3%
いろんな考えに触れる機会が少ない	213	22.8%
特になし	234	25.1%
他に「よくないな」と思うこと	22	2.4%



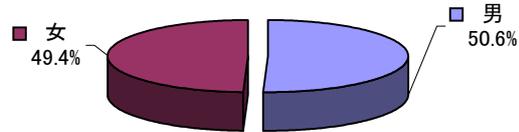
その他意見

1	競争する気持ちがあまりできない。
2	友達がいつも同じで大人になってから、話す力が低くなるんじゃないかなと思う。
3	友達が少ない。人数が少なすぎると遊びがつまらない。
4	ケンカや問題がおこっても、クラス替えなどがなくて、ずっとひきずってそう。
5	自分のクラスでの立ち位置が決まる。
6	家に帰ると決まった人としか遊べない。
7	噂が広がりやすい。
8	部活が少ない。部活に限られる。部活の大会で人数が足りなくて出れない。
9	嫌いな人とずっとつきあう。
10	学芸会が不便。人が足りない。
11	中学校へ行ってビックリしてしまう。
12	盛り上がろうとしてもなかなか盛り上がらない。行事が楽しくなさそう。
13	意見などを出す時に、人数が少ないと意見交流ができない。
14	少ないから、集団で1人の子をいじめる。1人で遊ぶことがある。

学校の適正規模・適正配置に関するアンケート調査結果（中学校 生徒）

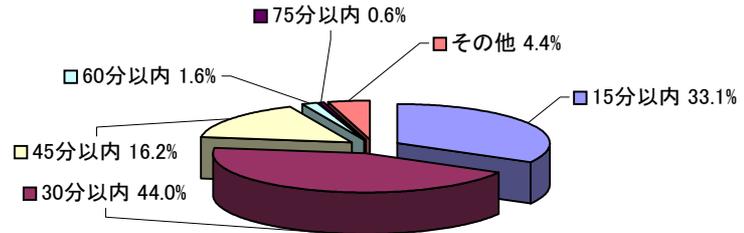
問1 性別

男	355	50.6%
女	347	49.4%



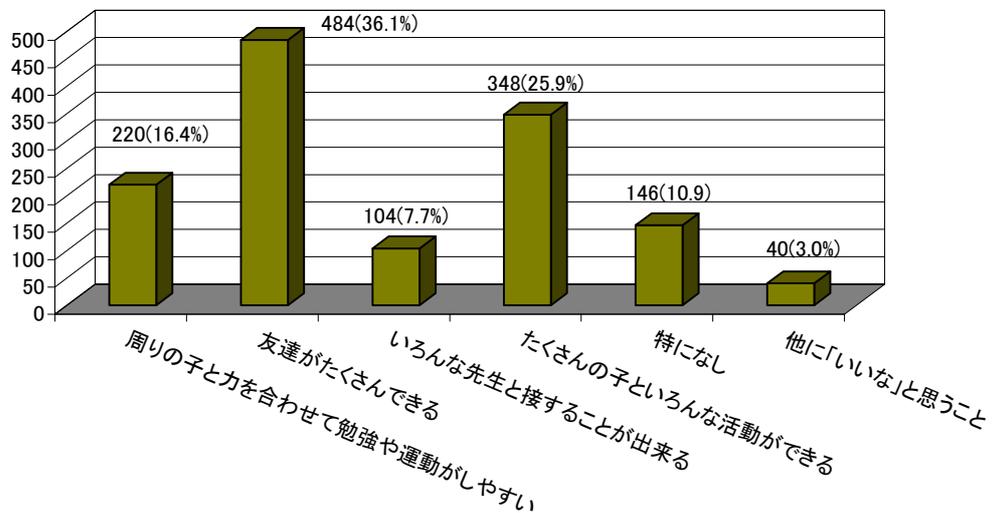
問3 自宅から学校までの通学時間

15分以内	231	33.1%
30分以内	307	44.0%
45分以内	113	16.2%
60分以内	11	1.6%
75分以内	4	0.6%
その他	31	4.4%



問4 子ども(児童・生徒)の人数が多い学校の「いいな」と感じる点

周りの子と力を合わせて勉強や運動がしやすい	220	16.4%
友達がたくさんできる	484	36.1%
いろんな先生と接することができる	104	7.7%
たくさんの子と色々な活動ができる	348	25.9%
特になし	146	10.9%
他に「いいな」と思うこと	40	3.0%

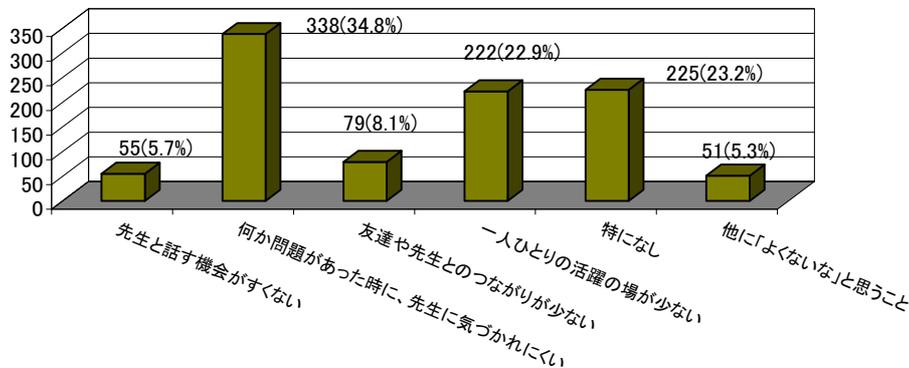


その他意見

1	音楽、文化祭、体育祭など迫力がある。
2	色々な考えをした人に会える。色々な性格の人がいて面白い。
3	人数が多いから集団行動力を高めれる。
4	行事などで競う相手が多く、楽しい。生徒同士で競い合える。行事が盛り上がる。
5	部活動の種類が多い。
6	ライバル(勉強面、部活面)が見つかる。テスト等で共に頑張れるライバルがたくさんいる。
7	みんなで楽しく遊べるし、遊ぶ約束もできる。
8	いろんな人と接する事ができる。
9	にぎやかで楽しい。
10	クラス替えてたくさんの人と同じクラスになれる。

問5 子ども(児童・生徒)の人数が多い学校の「よくないな」と感じる点

先生と話す機会がすくない	55	5.7%
何か問題があった時に、先生に気づかれにくい	338	34.8%
友達や先生とのつながりが少ない	79	8.1%
一人ひとりの活躍の場が少ない	222	22.9%
特になし	225	23.2%
他に「よくないな」と思うこと	51	5.3%

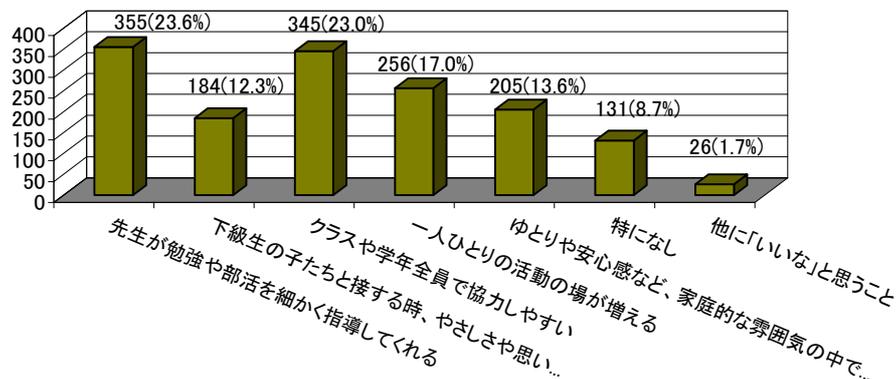


その他意見

1	友達とクラスがはなれる確率が高くなる。
2	自分の存在の必要性がわからなくなる。
3	友人関係が悪くなりそう。グループが得意やすい。いじめや仲間はずれがおきると大変なことになる。
4	インフルエンザなどの感染が広がりやすい。
5	先生の一人一人への配慮が行き届いていない。
6	団体行動などに時間がかかったり、行事など大変。
7	友たちという形だけのものがたくさんできる。本当に信じることのできる人がいなくなる。
8	考えの違う人が多すぎて、衝突する。
9	人間関係が面倒。クラスメイトに思い入れがなくなるので、クラスが変わったら全く話さなくなる。
10	授業で分からないところを聞きにくい。
11	悪口を言う人が多くなる。
12	「誰かがやってくれる」と思ってしまいがち。
13	教室が暑苦しい。
14	目立たない人は、先生からも友達からも印象が薄く、長所をなかなか見つけてもらえない。
15	一人騒ぐと多くの人がつられて騒ぎ、時間が減ってくる。行動に時間がかかる。
16	何かあった時の先生の対応が追いつかない。
17	部活数が多くて、活動できる場所が狭い。
18	先生の人数が多い。
19	同級生の名前が覚えられない。

問6 子ども(児童・生徒)の人数が少ない学校の「いいな」と感じる点

先生が勉強や部活を細かく指導してくれる	355	23.6%
下級生の子たちと接する時、やさしさや思いやりの気持ちを持てる	184	12.3%
クラスや学年全員で協力しやすい	345	23.0%
一人ひとりの活動の場が増える	256	17.0%
ゆとりや安心感など、家庭的な雰囲気の中で勉強ができる	205	13.6%
特になし	131	8.7%
他に「いいな」と思うこと	26	1.7%

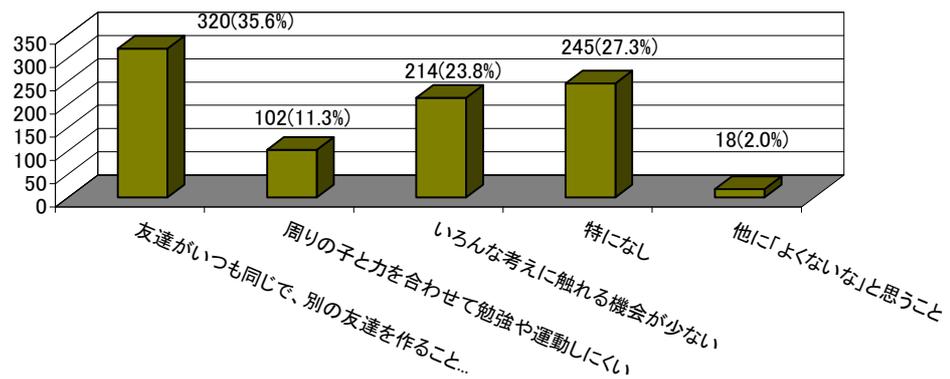


その他意見

1	生徒会に入ることができる。色んなことができる。全校でできることが多い。
2	授業がききやすい。
3	登校時に混雑しにくい。
4	トラブルが起きにくそう。
5	先輩や後輩との接点が増える。
6	仲良い子と同じクラスになりやすい。
7	クラス替えがそんなにメンバーが変わらない。
8	ちゃんとした友達ができる。仲が深まりやすい。
9	一人一人のつながりが強い。友達を選んでいられないので、誰とでも話せる人になれそう。
10	いじめが少ない。
11	教室が広い。
12	責任感が生まれる。
13	下級生だけでなく、上級生とも仲良くなれる。学年全員、学校全体で仲良くできる。
14	全校で小・中交流会ができたんだとか。
15	災害時にすぐ逃げることができる。
16	みんなの名前を覚えられる。
17	一人一人の存在感がある。

問7 子ども(児童・生徒)の人数が少ない学校の「よくないな」と感じる点

友達がいつも同じで、別の友達を作ることができない	320	35.6%
周りの子と力を合わせて勉強や運動しにくい	102	11.3%
いろんな考えに触れる機会が少ない	214	23.8%
特になし	245	27.3%
他に「よくないな」と思うこと	18	2.0%



その他意見

1	充実していない。
2	友達が少なくなる。
3	大勢の人の前に立つという機会がない。
4	色んな性格の友達と遊べないところ。
5	登下校時の安全面。
6	苦手な人から遠ざかることができない。
7	新しい友達ができにくく、積極的な行動がなかなかできなくなる。
8	行事が盛り上がらない。
9	(同じメンバーだから)クラスの人との思い出になりにくい。
10	仲間が多いグループが強いみたいになること。
11	クラス替えに慣れていないので、高校に行った時に不安になると思う。
12	さびしい。気まずくなりそう。一度仲がこじれると逃げ場がない。
13	全校制作物があまり立派な物が作れない。

学校適正規模・適正配置に関するアンケート調査結果

4 南中・翔南中

(1) アンケート調査票

(2) 南中・翔南中 結果

学校の適正規模・適正配置に関するアンケート調査

ご協力をお願い

岡崎市学校適正規模検討委員会
委員長 仲井 豊

皆様には日ごろから本市教育行政に格別のご理解・ご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、本市では将来を担う子どもたちに、よりよい教育環境を確保し、児童生徒の教育環境の維持向上を図ることを目的として、岡崎市学校適正規模検討委員会において小中学校の適正規模について検討をすすめております。

この調査は、小中学校の適正規模・適正配置についての基礎資料とするため、児童（小学校6年生）・生徒（中学校2年生）の皆さんにご協力をお願いするものであります。生徒の皆さんにアンケート調査用紙を配布いただき、ご協力いただけますようお願い申し上げます。回答は全て統計的に処理し、上記目的以外に使用することはありません。この調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

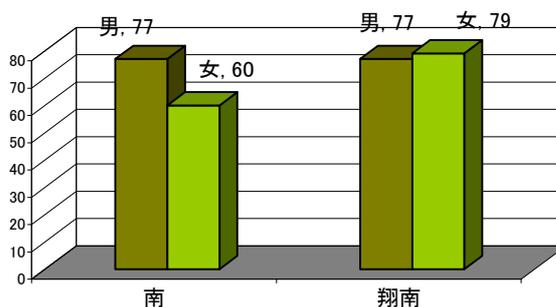
<記入上の注意>

- 1 氏名を記入していただく必要はございません。
- 2 回答は、特に指定がなければ、1問につき一つだけ○をご記入、又は文字をご記入ください。
- 3 ご記入いただいた調査票は、回収していただき、11月22日（金）までに、巡回郵便で教育委員会事務局総務課まで送付してください。
- 4 連絡先 岡崎市教育委員会事務局 総務課 総務企画班 ☎23-6419

学校の適正規模・適正配置に関するアンケート調査(南中・翔南中学校 生徒)

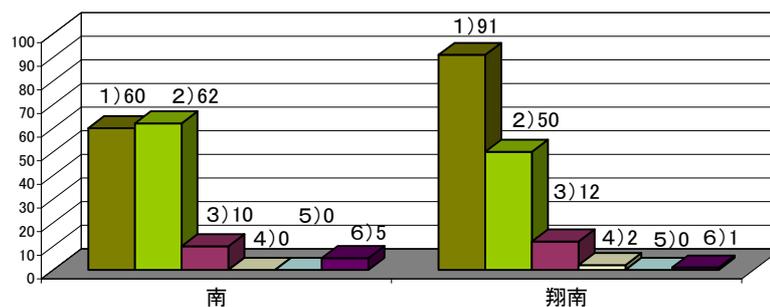
問1 性別

	南	翔南
男	77	77
女	60	79



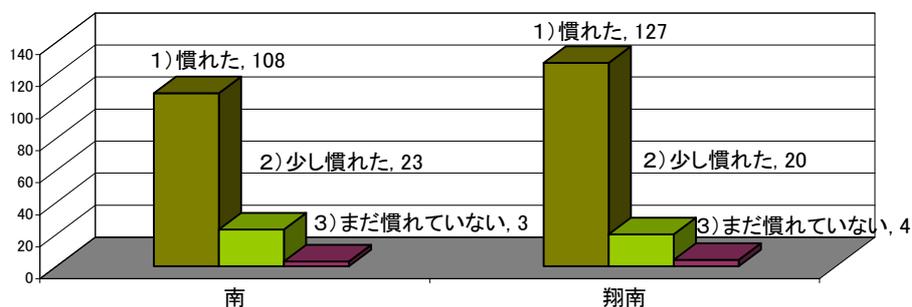
問3 通学にかかるおよその時間

	南	翔南
1)15分以内	60	91
2)30分以内	62	50
3)45分以内	10	12
4)60分以内	0	2
5)75分以内	0	0
6)その他	5	1



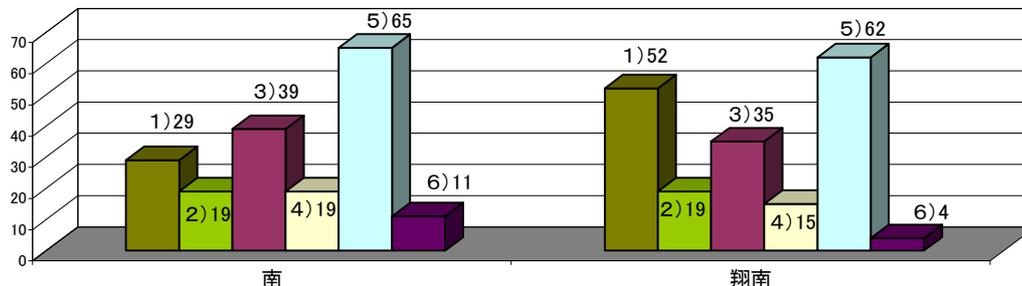
問4 今の学校には慣れましたか

	南	翔南
1)慣れた	108	127
2)少し慣れた	23	20
3)まだ慣れていない	3	4



問5 学校の人数が減ったことについてどう思いますか

	南	翔南
1) 今までと変わらない	29	52
2) 学校・クラスがまとまりやすくなって	19	19
3) 活気がなくなった	39	35
4) 行事等がやりやすくなった	19	15
5) 以前のように多いほうがよかった	65	62
6) その他あればご記入ください	11	4

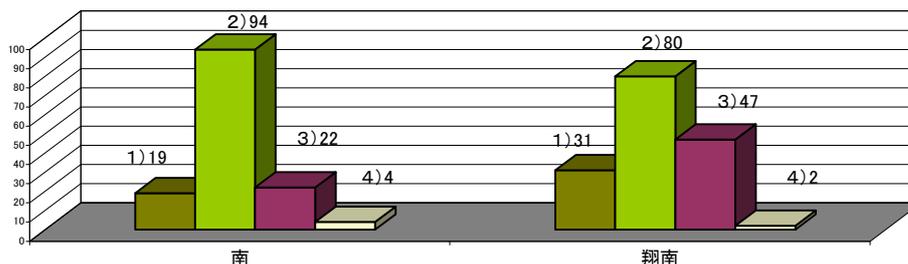


その他自由意見

1	別に分離する必要はなかったと思う。竜海が人数が多いんだから南中と分ければいいと思う。
2	部活の人数が減り、やりにくくなった。

問6 体育大会や文化祭などの行事などは変わりましたか

	南	翔南
1) 人数が減り、内容が充実するようになった	19	31
2) 人数が減って、体育大会や文化祭が以前ほど盛り上がらない	94	80
3) 今までと特に変わらない	22	47
4) その他変わった行事などあれば書いてください	4	2



その他自由意見

1	みんなが頑張って盛り上げようとしている。
2	人数が半分になったことで、行事の継続が難しくなった行事がある。
3	行事はいまでも盛り上がっているが、人数が多いほうがさらに盛り上がると思う。

問7 新しい学校になって、「よくなったこと」「前の方がよかったこと」ということがありますか

1)「よくなったこと」

<南中学校>

1	部活動で活動できる範囲が広がったこと。
2	人数が少なくなって、行事がやりやすくなった。一人ひとりが頑張るようになった。
3	人が減った為、以前より自転車通学者が減り自転車置き場は駐車しやすくなった。
4	部活動で一人一人がきびきび動くようになった。
5	少人数教室ができた。
6	教室など静かになった。校内がおとなしくなった。
7	生徒会活動が楽しくなった。
8	他のクラスの子と親しみやすくなった。
9	混雑が減った。体育館に入る時にゆとりができた。集合が早くなった。
10	過ごしやすくなった。勉強しやすくなった。
11	学年や全校でやる事が増えた。学年がまとまりやすくなった。
12	人数が少ない分、内容が充実している。
13	数学など、前より授業がわかりやすくなった。質問もしやすくなった。
14	クラスの絆が強まった。クラス間の交流も増えた。
15	放課が静かになった。もっと遊びたい。
16	金賞などがとりやすくなった。テストの順位も上がった。
17	いじめが減っている。
18	部活が楽しくなった。

19	絆づくりなどの行事が増えた。
20	体育大会の種目の種類が増えた。
21	学年を超えて仲良くなることができた。
22	体育館・運動場が広がった。
23	登下校の道も通りやすくなった。

<翔南中学校>

1	壊れているものがない。広い。部活の道具が新しい。
2	先輩・後輩と接する機会が増えた。
3	部活のレギュラーになりやすい。
4	学年全体で交流しやすい。
5	知らないひとがいなくなった。名前が覚えやすい。
6	ストレスがなくなった。集会等のスペースにゆとりができた。
7	自分たちで作り上げていくことが楽しい。新しく取り組めることが増えた。
8	家から近くなった。通学が楽になった。
9	エコへの意識が高まった。掃除への意識が高まった。環境スクエアなどがあり楽しい。掃除場所の人数が増えてきれいになりやすくなった。
10	人数が減ってやれることが多くなり、内容も充実している。
11	いろいろな設備がある。ほかの学校にないものがたくさんある。
12	運動場や部室など部活のスペースの活用ができるようになった。
13	少人数クラス(英・数)になって、授業が受けやすい。
14	行事が充実している。一人ひとりが参加できるようになった。文化祭の内容が濃くなった。
15	イベントの待ち時間が減った。
16	南中のころよりも静かになった。
17	ロッカーが大きくて楽。机などが新しいので使いやすい。
18	活躍の場が広がった。
19	学校をまとめやすくなった。集団行動をしやすくなった。
20	クラスが減ったこと。
21	全体の行動が早くなり、行事でもスムーズに進みやりやすくなった。
22	クラスの中を広く使えるようになった。
23	図書室が近くなってたくさんの本を読めるようになった。
24	毎日が楽しくなった。
25	移動教室が早くできる。

2)「前のほうがよかったこと」

<南中学校>

1	前のほうが学校の行事が盛り上がっていたこと。つまらなくなった。
2	クラスが減り、体育大会や合唱コンクールの勝敗が明確になり、以前より盛り上がりなくなった。
3	少し元気がなくなった。前はもっと明るさがあった。楽しさが多かった。
4	部活動が前より弱くなった。
5	友達が多かった。翔南の子に会いづらくなった。
6	クラスの中でもすごく盛り上がっていた。クラスでまとまれた。
7	部活の人数が多く、楽しかった。部活の規模が大きく、活気があった、にぎやかだった。
8	校舎が余ってもったいない。教室と教室の間がないほうがいい。
9	色々な行事や活動をするにあたって、人数が足りなくなってしまうことが多くなって、一人一人の負担が前より大きくなる。
10	部員が多く、迫力があった。ライバルが減ってしまった。
11	人数が少なすぎる
12	吹奏楽の演奏があまり盛り上がりなくなった。
13	教室が静かでさみしい。
14	友達がたくさんいたほうが学校生活が楽しく過ごせると思う。
15	委員会でも一人ひとりの仕事が多くなった。

<翔南中学校>

1	友達多かった。相談する相手が減った。友達ができやすかった。
2	行事が盛り上がらない。
3	部活が弱くなった。人数がいたほうが楽しかった。ライバルが減り、競争心が弱くなった。
4	にぎやかだった。いろいろな人の意見を聞くことができた。
5	文化祭の日数が多いこと。
6	行事を盛り上げる人がたくさんいた。
7	知らない子とかとたくさん話すことができた。交流の輪が広がっていた。
8	掃除場所の人数が多いほうがらく。
9	たくさんの歴史があった。
10	体育大会の競技などで、人数の多いほうがいいものもある。リレーが楽しくなくなった。
11	いちからはじめないといけない。一人ひとりへのプレッシャーが増え、やることも増えた。
12	行事の種類が減った。ほかの中学で行っている楽しそうな行事がない。(スタディーツアーなど)
13	新しい先生ばかり。
14	集団的ないじめがなかった。前のほうがいじめ自体なかった。
15	みんな去年のほうが笑顔が多く、明るかったように感じる。またみんなで部活をやりたい。
16	新しい学校なので、そろっていないものがあること。